

令和 3 年度 病院構造改革推進方策実施状況の自己点検・評価

令和 4 年 9 月  
病院局

令和3年度 病院構造改革推進方策実施計画の自己点検・評価 目次

★緊急に対応すべき事案（新型コロナウイルス対応）	1
<b>I より良質な医療の提供</b>	
項目1 診療機能の高度化	
（1）がん医療	4
（2）循環器疾患医療	9
（3）糖尿病医療	12
（4）精神医療	13
（5）救急・災害医療	16
（6）小児・周産期医療	19
（7）リハビリテーション医療	21
（8）その他の政策医療	23
項目2 統合再編・建替整備	26
項目3 診療機能の効率化	27
項目4 研究機能の充実	28
<b>II 安心できる県立病院の実現</b>	
項目1 地域医療連携の推進	30
項目2 医療安全対策等の推進	35
項目3 患者サービスの向上	37
項目4 医療の信頼性の向上	39
項目5 県民等への情報発信の推進	40
<b>III 持続可能な経営の確保</b>	
項目1 経営目標の設定と持続的な経営の取組	42
項目2 収益の確保	
（1）患者の受入れ促進等	45
（2）診療機能に見合う収益の確保等	47
（3）その他の収益の確保	49
項目3 費用の抑制	51
<b>IV 安定した医療提供体制の確立</b>	
項目1 効果的・効率的な組織・人員体制の整備	53
項目2 医師確保対策の推進	54

項目3 看護師確保対策の推進	55
項目4 専門人材の充実・確保と人材育成の取組	57
項目5 働きやすい職場づくり	58
項目6 経営形態の検討	59
項目7 安定的な地域医療の提供	60
<b>各県立病院の目標・計画</b>	
経営計画	61

（評価の考え方）

【目標】

評価	考え方
○（概ね）計画通り実施	・計画通りに取組みを実施した項目 （取組項目の達成が8割以上）
△ 計画をやや下回った	・計画した取組みが一部遅滞、一部未実施の項目 （取組項目の達成が6割以上8割未満）
▲ 計画を下回った	・計画した取組みが未実施の項目 （取組項目の達成が6割未満）

【取組項目】

評価	考え方
◎ 計画を上回る	・計画以上の取組みを実施 （目標を2割以上上回る達成）
○（概ね）計画通り実施	・計画通りに取組みを実施した項目 （取組項目の達成が8割以上）
△ 計画をやや下回った	・計画した取組みが一部遅滞、一部未実施の項目 （取組項目の達成が6割以上8割未満）
▲ 計画を下回った	・計画した取組みが未実施の項目 （取組項目の達成が6割未満）

※取組項目の評価理由について、新型コロナウイルスの影響によるものには【コ】と記載

★緊急に対応すべき事案（新型コロナウイルス対応）

実施計画の自己点検・評価

実施計画	評価	説明	実施状況・現況（令和4年7月の状況等）																																																																																																																																																																														
<p>【目標】                      県民の命を守る最後の砦としての使命を果たすべく、感染症指定医療機関を中心に新型コロナウイルス感染症患者の積極的な受け入れに全力で取り組んでいる。                      「新型コロナウイルス感染症拠点病院」である加古川医療センター、「新型コロナウイルス感染症重症等特定病院」である尼崎総合医療センターを中心に、重症者対策の強化を図る。                      また、第二種感染症指定医療機関の指定を受けている丹波医療センター、淡路医療センターをはじめ、その他の病院でも地域の医療体制の状況等を踏まえ、患者受入等を実施する。                      その他、新型コロナウイルス感染症対策の課題等については今後十分に検証し、それらを基に病院運営における必要な見直しを行っていく。</p>	○	<p>臨時病棟の設置や一般病棟の転用により病床を確保し、積極的に患者を受け入れる等、新型コロナウイルス対応に全力で取り組んだ。</p>																																																																																																																																																																															
<p>【取組項目】</p> <p>1 病床の確保                      重症患者への対応については、ICU（集中治療室）やHCU（高度治療室）を転用するとともに、中軽症患者への対応については、感染症指定医療機関である県立病院を中心に、新規陽性患者の発生状況に応じて、感染症病床に加え、一般病棟を新型コロナウイルス感染症対応病棟に転用し、病床確保に取り組む。                      また、新型コロナが軽症の精神疾患患者や小児重症患者に対応するため、ひょうごこころの医療センターやこども病院で病床を確保する。                      これらの病床の運用にあたっては、職員の病院内での応援や県立病院間での派遣等により必要なマンパワーを確保する。</p> <p>2 加古川医療センターの臨時重症専用病棟の活用                      新型コロナウイルスの感染リスクを低減しつつ、重症患者が急増した場合の受入対応力を強化するために整備した加古川医療センターの臨時重症専用病棟において、各県立病院、県内医療機関、関係大学等からの協力を得ながら、重症患者の積極的な受け入れを行う。</p> <p>3 院内感染防止対策の推進                      陽性患者や疑い患者を受け入れる県立病院では、病棟や外来における適切なゾーニングを実施するほか、一般患者と区別した待合室や発熱外来の設置など、引き続き、患者や職員の動線の分離を実施する。                      また、個人防護具の着用や手指衛生の徹底など標準予防策を遵守するとともに、WEB面会の活用など、院内感染防止対策を推進する。</p> <p>4 検査体制の強化                      各県立病院において、新型コロナウイルスの感染が疑われる患者に対し、迅速にPCR検査や抗原検査が行えるよう体制を充実させるとともに、術前検査や職員の感染状況把握にも活用するなど、検査体制の強化を図る。</p> <p>5 整備・計画中の病院に係る新型コロナウイルス感染症対策                      (1) はりま姫路総合医療センター（仮称）                      播磨姫路圏域における感染症対応の機能強化を図るため、重症患者も含め、感染患者に対応可能な病室を整備する。                      (2) 西宮病院と西宮市立中央病院の統合再編新病院                      感染患者が他の患者と交錯しない通路・専用入口並びに陰圧設備を配した専用診察室・病室等についての整備を設計に反映する。                      (3) がんセンター                      感染の有無を確認するトリアージ室の充実や来院者の動線計画に加え、入院患者が感染症に罹った場合に備え、感染対応個室の整備を検討する。</p>	○	<p>1 病床確保</p> <p>① 最大確保病床数（R4.9.1時点）</p> <table border="1" data-bbox="1265 507 2134 901"> <thead> <tr> <th rowspan="2">病院名</th> <th colspan="3">確保要請病床数</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>重症</th> <th>中軽症</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>尼崎</td> <td>10</td> <td>36</td> <td>46</td> <td>新型コロナウイルス感染症重症等特定病院 第二種感染症指定医療機関</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>1</td> <td>17</td> <td>18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>20</td> <td>80</td> <td>100</td> <td>新型コロナウイルス感染症拠点病院 第一種感染症指定医療機関</td> </tr> <tr> <td>姫路</td> <td>4</td> <td>13</td> <td>17</td> <td></td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>2</td> <td>13</td> <td>15</td> <td>第二種感染症指定医療機関</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>3</td> <td>18</td> <td>21</td> <td>第二種感染症指定医療機関</td> </tr> <tr> <td>こころ</td> <td>—</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>軽症の精神疾患患者に対応</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>—</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>小児の中等症・重症患者に対応</td> </tr> <tr> <td>がん</td> <td>—</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>軽症のがん患者に対応</td> </tr> <tr> <td>県立病院合計 (対全県割合)</td> <td>42 (29.6%)</td> <td>204 (13.0%)</td> <td>246 (14.4%)</td> <td>全県確保病床数：1,712床（14.4%） [うち重症142床（29.6%）]</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 患者受入れ状況（R4.7末時点）</p> <table border="1" data-bbox="1265 949 2134 1369"> <thead> <tr> <th rowspan="2">病院名</th> <th rowspan="2">延べ入院患者数</th> <th colspan="7">実入院患者数</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>第1波 (R2.3~5)</th> <th>第2波 (R2.6~10)</th> <th>第3波 (R2.11~R3.2)</th> <th>第4波 (R3.3~6)</th> <th>第5波 (R3.7~12)</th> <th>第6波 (R4.1~6)</th> <th>第7波 (R4.7末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>尼崎</td> <td>17,419</td> <td>105</td> <td>247</td> <td>317</td> <td>228</td> <td>184</td> <td>291</td> <td>121</td> <td>1,493</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>6,508</td> <td>22</td> <td>128</td> <td>163</td> <td>107</td> <td>137</td> <td>172</td> <td>43</td> <td>772</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>22,862</td> <td>65</td> <td>153</td> <td>418</td> <td>217</td> <td>321</td> <td>425</td> <td>85</td> <td>1,684</td> </tr> <tr> <td>はりま姫路</td> <td>4,082</td> <td>3</td> <td>53</td> <td>116</td> <td>88</td> <td>88</td> <td>50</td> <td>19</td> <td>417</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>3,711</td> <td>21</td> <td>26</td> <td>72</td> <td>60</td> <td>35</td> <td>101</td> <td>28</td> <td>343</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>4,452</td> <td>11</td> <td>22</td> <td>106</td> <td>79</td> <td>112</td> <td>203</td> <td>27</td> <td>560</td> </tr> <tr> <td>こころ</td> <td>1,670</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>27</td> <td>20</td> <td>29</td> <td>45</td> <td>8</td> <td>134</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>881</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>11</td> <td>15</td> <td>102</td> <td>34</td> <td>163</td> </tr> <tr> <td>がん</td> <td>162</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>16</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>61,747</td> <td>227</td> <td>634</td> <td>1,220</td> <td>810</td> <td>921</td> <td>1,390</td> <td>381</td> <td>5,583</td> </tr> </tbody> </table> <p>※はりま姫路：R4.4以前は姫路循環器病センターにおける入院患者数</p> <p>【県立病院の延入院患者数・県内延入院患者数のうち県立病院の受入れ割合（R2.3~R4.7）                      61,747人・16.6%（割合は、EMIS（広域災害・救急医療情報システム）から算出）</p>	病院名	確保要請病床数			備考	重症	中軽症	合計	尼崎	10	36	46	新型コロナウイルス感染症重症等特定病院 第二種感染症指定医療機関	西宮	1	17	18		加古川	20	80	100	新型コロナウイルス感染症拠点病院 第一種感染症指定医療機関	姫路	4	13	17		丹波	2	13	15	第二種感染症指定医療機関	淡路	3	18	21	第二種感染症指定医療機関	こころ	—	8	8	軽症の精神疾患患者に対応	こども	—	11	11	小児の中等症・重症患者に対応	がん	—	10	10	軽症のがん患者に対応	県立病院合計 (対全県割合)	42 (29.6%)	204 (13.0%)	246 (14.4%)	全県確保病床数：1,712床（14.4%） [うち重症142床（29.6%）]	病院名	延べ入院患者数	実入院患者数							計	第1波 (R2.3~5)	第2波 (R2.6~10)	第3波 (R2.11~R3.2)	第4波 (R3.3~6)	第5波 (R3.7~12)	第6波 (R4.1~6)	第7波 (R4.7末)	尼崎	17,419	105	247	317	228	184	291	121	1,493	西宮	6,508	22	128	163	107	137	172	43	772	加古川	22,862	65	153	418	217	321	425	85	1,684	はりま姫路	4,082	3	53	116	88	88	50	19	417	丹波	3,711	21	26	72	60	35	101	28	343	淡路	4,452	11	22	106	79	112	203	27	560	こころ	1,670	0	5	27	20	29	45	8	134	こども	881	0	0	1	11	15	102	34	163	がん	162	—	—	—	—	—	1	16	17	合計	61,747	227	634	1,220	810	921	1,390	381	5,583
病院名	確保要請病床数			備考																																																																																																																																																																													
	重症	中軽症	合計																																																																																																																																																																														
尼崎	10	36	46	新型コロナウイルス感染症重症等特定病院 第二種感染症指定医療機関																																																																																																																																																																													
西宮	1	17	18																																																																																																																																																																														
加古川	20	80	100	新型コロナウイルス感染症拠点病院 第一種感染症指定医療機関																																																																																																																																																																													
姫路	4	13	17																																																																																																																																																																														
丹波	2	13	15	第二種感染症指定医療機関																																																																																																																																																																													
淡路	3	18	21	第二種感染症指定医療機関																																																																																																																																																																													
こころ	—	8	8	軽症の精神疾患患者に対応																																																																																																																																																																													
こども	—	11	11	小児の中等症・重症患者に対応																																																																																																																																																																													
がん	—	10	10	軽症のがん患者に対応																																																																																																																																																																													
県立病院合計 (対全県割合)	42 (29.6%)	204 (13.0%)	246 (14.4%)	全県確保病床数：1,712床（14.4%） [うち重症142床（29.6%）]																																																																																																																																																																													
病院名	延べ入院患者数	実入院患者数							計																																																																																																																																																																								
		第1波 (R2.3~5)	第2波 (R2.6~10)	第3波 (R2.11~R3.2)	第4波 (R3.3~6)	第5波 (R3.7~12)	第6波 (R4.1~6)	第7波 (R4.7末)																																																																																																																																																																									
尼崎	17,419	105	247	317	228	184	291	121	1,493																																																																																																																																																																								
西宮	6,508	22	128	163	107	137	172	43	772																																																																																																																																																																								
加古川	22,862	65	153	418	217	321	425	85	1,684																																																																																																																																																																								
はりま姫路	4,082	3	53	116	88	88	50	19	417																																																																																																																																																																								
丹波	3,711	21	26	72	60	35	101	28	343																																																																																																																																																																								
淡路	4,452	11	22	106	79	112	203	27	560																																																																																																																																																																								
こころ	1,670	0	5	27	20	29	45	8	134																																																																																																																																																																								
こども	881	0	0	1	11	15	102	34	163																																																																																																																																																																								
がん	162	—	—	—	—	—	1	16	17																																																																																																																																																																								
合計	61,747	227	634	1,220	810	921	1,390	381	5,583																																																																																																																																																																								

実施計画	評価	説明	実施状況・現況（令和4年7月の状況等）																																																																						
<p><b>6 大学等との連携による調査・研究の推進</b>                      県において新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けた対策を立案するため、神戸大学が行う流行状況や重症化のメカニズム解明等の疫学調査を支援する。                      また、これまでの研究成果や県立病院のフィールドを活用し、中和抗体医薬品の開発に向けた取組を支援する。</p> <p><b>7 医療用マスク・防護服等の確保</b>                      医療用マスク・防護服等については、医療提供体制に支障が出ないよう確保に努める。</p>	<p>○</p> <p>○</p>		<p>③ 人的支援の状況</p> <p>○ 県立病院間の職員派遣実績                      新型コロナウイルス感染症患者受入病床拡大への対応及び検査体制支援・研修のため、県立病院間で職員を派遣（単位：人）</p> <table border="1" data-bbox="1290 280 2145 507"> <thead> <tr> <th>派遣先</th> <th>第1波～第4波（～R3.3）</th> <th>第4波（R3.4～）以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>尼崎</td> <td>看護師：15（西宮、こども、がん、姫路）</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>看護師：66（がん、姫路） 検査技師：9（尼崎、西宮、丹波、淡路、がん、姫路、リハ西）</td> <td>医師：5（淡路、こども、姫路、災害、公立豊岡、神戸大） 看護師：41（尼崎、西宮、丹波、淡路、こども、がん、姫路） ※最大時人数 ※臨時重症専用病棟の運用に係る派遣</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 宿泊療養施設への医師派遣                      宿泊療養施設における医療ケアの充実を図るため、医師を派遣し療養者の健康管理を実施                      ・西宮：令和3年2月3日～10日                      ・災害：令和3年1月14日～2月17日、以降も随時往診を実施</p> <p>○ 沖縄県への看護師派遣                      沖縄県からの要請に基づき看護師を派遣（単位：人）</p> <table border="1" data-bbox="1290 687 2145 740"> <thead> <tr> <th></th> <th>第2波（R2.8.27～9.11）</th> <th>第4波（R3.6.7～6.22）</th> <th>第6波（R4.1.18～2.2）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>9（丹波、淡路、がん）</td> <td>6（淡路、がん）</td> <td>5（丹波、淡路）</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 感染管理認定看護師による各施設への訪問指導                      福祉施設や医療機関内での感染拡大を防ぐため、感染管理認定看護師が施設を訪問し、感染防止対策等を指導（単位：回）</p> <table border="1" data-bbox="1290 831 2145 884"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>4（こころ、姫路）</td> <td>5（西宮、淡路、姫路）</td> <td>5（丹波）</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>2 加古川医療センターの臨時重症専用病棟の活用</b>                      ・構造 平屋建てプレハブ工法                      ・病床数 12床                      ・供用開始 令和3年4月15日（R3.11.5～R4.2.7、R4.3.16～：重症患者の減少により不使用）                      ・受入状況 123人（R4.7末実績）</p> <p><b>3 院内感染防止対策の推進</b></p> <p>① 発熱外来対応の状況                      ・全病院・施設の入口において、職員又はサーモグラフィ等機器による検温を実施                      ・発熱者については、院外に設置したコンテナや隔離スペースへ誘導し、ゾーニングを徹底                      【院外コンテナ設置病院：尼崎、西宮、淡路、リハ中】</p> <p>② WEB面会・面談システムの導入状況</p> <table border="1" data-bbox="860 1222 2145 1307"> <thead> <tr> <th></th> <th>尼崎</th> <th>西宮</th> <th>加古川</th> <th>姫路</th> <th>丹波</th> <th>淡路</th> <th>こころ</th> <th>こども</th> <th>がん</th> <th>粒子線</th> <th>陽子線</th> <th>災害</th> <th>リハ中</th> <th>リハ西</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>面会</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>※</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>※</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>面談</td> <td>○</td> <td>○※</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○※</td> <td>○</td> <td>※</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>—</td> <td>※</td> <td>○※</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>※西宮、丹波、リハ中：個人端末や病院が用意した端末を使用                      ※こころ：破損の恐れがあることから、主治医が許可する場合は個人の携帯が使用可能                      ※災害：急性期の患者のみに対応しているため面会を禁止していないこと及び主治医の許可があれば個人の携帯が使用可能</p> <p><b>4 検査体制の強化</b>                      全病院で実施 ※神戸陽子については、こども病院で検査を実施</p>	派遣先	第1波～第4波（～R3.3）	第4波（R3.4～）以降	尼崎	看護師：15（西宮、こども、がん、姫路）	—	加古川	看護師：66（がん、姫路） 検査技師：9（尼崎、西宮、丹波、淡路、がん、姫路、リハ西）	医師：5（淡路、こども、姫路、災害、公立豊岡、神戸大） 看護師：41（尼崎、西宮、丹波、淡路、こども、がん、姫路） ※最大時人数 ※臨時重症専用病棟の運用に係る派遣		第2波（R2.8.27～9.11）	第4波（R3.6.7～6.22）	第6波（R4.1.18～2.2）	人数	9（丹波、淡路、がん）	6（淡路、がん）	5（丹波、淡路）		R2	R3	R4	回数	4（こころ、姫路）	5（西宮、淡路、姫路）	5（丹波）		尼崎	西宮	加古川	姫路	丹波	淡路	こころ	こども	がん	粒子線	陽子線	災害	リハ中	リハ西	面会	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	—	※	○	○	面談	○	○※	○	○	○※	○	※	○	○	○	—	※	○※	○
派遣先	第1波～第4波（～R3.3）	第4波（R3.4～）以降																																																																							
尼崎	看護師：15（西宮、こども、がん、姫路）	—																																																																							
加古川	看護師：66（がん、姫路） 検査技師：9（尼崎、西宮、丹波、淡路、がん、姫路、リハ西）	医師：5（淡路、こども、姫路、災害、公立豊岡、神戸大） 看護師：41（尼崎、西宮、丹波、淡路、こども、がん、姫路） ※最大時人数 ※臨時重症専用病棟の運用に係る派遣																																																																							
	第2波（R2.8.27～9.11）	第4波（R3.6.7～6.22）	第6波（R4.1.18～2.2）																																																																						
人数	9（丹波、淡路、がん）	6（淡路、がん）	5（丹波、淡路）																																																																						
	R2	R3	R4																																																																						
回数	4（こころ、姫路）	5（西宮、淡路、姫路）	5（丹波）																																																																						
	尼崎	西宮	加古川	姫路	丹波	淡路	こころ	こども	がん	粒子線	陽子線	災害	リハ中	リハ西																																																											
面会	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	—	※	○	○																																																											
面談	○	○※	○	○	○※	○	※	○	○	○	—	※	○※	○																																																											

実施計画	評価	説明	実施状況・現況（令和4年7月の状況等）																										
			<p><b>5 整備・計画中の病院に係る新型コロナウイルス感染症対策</b></p> <p>(1) はりま姫路総合医療センター 播磨姫路圏域における感染症対応の機能強化を図るため、重症患者も含め、感染患者に対応可能な病室を整備した。</p> <p>(2) 西宮総合医療センター（仮称） 感染患者が他の患者と交錯しない通路、専用入口、陰圧対応の専用診察室・病室等の整備を設計に反映した。</p> <p>(3) がんセンター トリアージ室の充実や来院者の動線計画に加え、入院患者の感染時に備え、感染対応個室の整備を設計に反映する。</p> <p><b>6 大学等との連携による調査・研究の推進</b></p> <p><b>【血清疫学調査の概要】</b></p> <p>(1) 実施目的 神戸大学と連携し、感染後に無症状のまま治癒した者を含む、抗体保有者の状況を調査することで、感染拡大規模等を科学的に分析する。</p> <p>(2) 事業主体 神戸大学医学部</p> <p>(3) 協力 兵庫県病院局</p> <p><b>【これまでの共同研究の状況】</b></p> <table border="1" data-bbox="1238 644 2148 1246"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>抗体検査の先行実施</td> <td>加古川医療センターのスタッフ508名を対象に実施した抗体検査では、全員抗体が検出されず、標準的なウイルス防護措置の有用性を確認（R2.5）</td> </tr> <tr> <td>中和抗体・サイトカインの測定</td> <td>加古川医療センターに入院中の感染患者の血清を用いて、中和抗体及びサイトカインの測定を実施し、全ての感染患者への中和抗体の産出と、重症度の高い患者ほど中和抗体価が高いことを確認（R2.8）</td> </tr> <tr> <td>大規模血清疫学調査①</td> <td>尼崎総合医療センター、西宮病院、こども病院等、県内の5病院1施設提供の10,377人の血清中における新型コロナウイルス抗体の有無を多角的に解析した結果、中和抗体の保有率がわずか0.15%と、県内の感染率が極めて低いことを確認（R2.12）</td> </tr> <tr> <td>大規模血清疫学調査②</td> <td>健康財団提供の1,000人の血清中における抗体の有無を解析したところ、感染歴のある人が2.1%おり、PCR検査に基づいた感染率である0.85%と比較して2.5倍の人が実際に感染していたことから、一定数の不顕性感染者や検出されていない軽症者が存在していることを確認。また、高齢者の多くはワクチン接種における抗体を保有しており、ワクチンの優先接種が感染拡大を抑制したことを確認（R3.9）</td> </tr> <tr> <td>大規模血清疫学調査③</td> <td>①健康財団の1,000人の血清中における抗体の有無を解析したところ、血清中の抗Sタンパク質抗体（主にワクチン接種者に存在）の保有率は90.8%に達しており、ワクチン接種率との相関を確認。また、R3.8時点の調査と比較し、全ての年代において、血清中の抗Sタンパク質抗体の保有量が減少しており、接種後の時間経過に伴うワクチン効果の減衰を確認（R4.1） ②ワクチンのブースター接種を受けた72人の全員がオミクロン株に対する中和抗体を獲得していることを確認（R4.1）</td> </tr> <tr> <td>大規模血清疫学調査④</td> <td>ワクチンを3回接種した神戸大学医学部附属病院の医師40名を対象に、2回接種後約7か月、および3回目（ブースター）接種後の血清中のオミクロンB.A.2株に対する中和抗体を測定したところ、ブースター接種による上昇を確認（R4.4）</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【市民公開講座「これだけは知っておきたい 新型コロナウイルス感染症」の開催】</b></p> <table border="1" data-bbox="613 1300 2148 1385"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>日</th> <th>場所</th> <th>県の役割</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第68回 日本ウイルス学会学術集会 市民公開講座</td> <td>令和3年11月15日</td> <td>神戸新聞松方ホール</td> <td>兵庫県共催</td> </tr> <tr> <td>市民公開講座</td> <td>令和4年3月10日</td> <td>県立但馬文教府</td> <td>兵庫県病院局主催（神戸大学との共同主催）、但馬県民局共催</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>7 医療用マスク・防護服等の確保</b></p> <p>各病院において3か月分、県において概ね6か月分の使用量相当を確保</p>	項目	実績	抗体検査の先行実施	加古川医療センターのスタッフ508名を対象に実施した抗体検査では、全員抗体が検出されず、標準的なウイルス防護措置の有用性を確認（R2.5）	中和抗体・サイトカインの測定	加古川医療センターに入院中の感染患者の血清を用いて、中和抗体及びサイトカインの測定を実施し、全ての感染患者への中和抗体の産出と、重症度の高い患者ほど中和抗体価が高いことを確認（R2.8）	大規模血清疫学調査①	尼崎総合医療センター、西宮病院、こども病院等、県内の5病院1施設提供の10,377人の血清中における新型コロナウイルス抗体の有無を多角的に解析した結果、中和抗体の保有率がわずか0.15%と、県内の感染率が極めて低いことを確認（R2.12）	大規模血清疫学調査②	健康財団提供の1,000人の血清中における抗体の有無を解析したところ、感染歴のある人が2.1%おり、PCR検査に基づいた感染率である0.85%と比較して2.5倍の人が実際に感染していたことから、一定数の不顕性感染者や検出されていない軽症者が存在していることを確認。また、高齢者の多くはワクチン接種における抗体を保有しており、ワクチンの優先接種が感染拡大を抑制したことを確認（R3.9）	大規模血清疫学調査③	①健康財団の1,000人の血清中における抗体の有無を解析したところ、血清中の抗Sタンパク質抗体（主にワクチン接種者に存在）の保有率は90.8%に達しており、ワクチン接種率との相関を確認。また、R3.8時点の調査と比較し、全ての年代において、血清中の抗Sタンパク質抗体の保有量が減少しており、接種後の時間経過に伴うワクチン効果の減衰を確認（R4.1） ②ワクチンのブースター接種を受けた72人の全員がオミクロン株に対する中和抗体を獲得していることを確認（R4.1）	大規模血清疫学調査④	ワクチンを3回接種した神戸大学医学部附属病院の医師40名を対象に、2回接種後約7か月、および3回目（ブースター）接種後の血清中のオミクロンB.A.2株に対する中和抗体を測定したところ、ブースター接種による上昇を確認（R4.4）	名称	日	場所	県の役割	第68回 日本ウイルス学会学術集会 市民公開講座	令和3年11月15日	神戸新聞松方ホール	兵庫県共催	市民公開講座	令和4年3月10日	県立但馬文教府	兵庫県病院局主催（神戸大学との共同主催）、但馬県民局共催
項目	実績																												
抗体検査の先行実施	加古川医療センターのスタッフ508名を対象に実施した抗体検査では、全員抗体が検出されず、標準的なウイルス防護措置の有用性を確認（R2.5）																												
中和抗体・サイトカインの測定	加古川医療センターに入院中の感染患者の血清を用いて、中和抗体及びサイトカインの測定を実施し、全ての感染患者への中和抗体の産出と、重症度の高い患者ほど中和抗体価が高いことを確認（R2.8）																												
大規模血清疫学調査①	尼崎総合医療センター、西宮病院、こども病院等、県内の5病院1施設提供の10,377人の血清中における新型コロナウイルス抗体の有無を多角的に解析した結果、中和抗体の保有率がわずか0.15%と、県内の感染率が極めて低いことを確認（R2.12）																												
大規模血清疫学調査②	健康財団提供の1,000人の血清中における抗体の有無を解析したところ、感染歴のある人が2.1%おり、PCR検査に基づいた感染率である0.85%と比較して2.5倍の人が実際に感染していたことから、一定数の不顕性感染者や検出されていない軽症者が存在していることを確認。また、高齢者の多くはワクチン接種における抗体を保有しており、ワクチンの優先接種が感染拡大を抑制したことを確認（R3.9）																												
大規模血清疫学調査③	①健康財団の1,000人の血清中における抗体の有無を解析したところ、血清中の抗Sタンパク質抗体（主にワクチン接種者に存在）の保有率は90.8%に達しており、ワクチン接種率との相関を確認。また、R3.8時点の調査と比較し、全ての年代において、血清中の抗Sタンパク質抗体の保有量が減少しており、接種後の時間経過に伴うワクチン効果の減衰を確認（R4.1） ②ワクチンのブースター接種を受けた72人の全員がオミクロン株に対する中和抗体を獲得していることを確認（R4.1）																												
大規模血清疫学調査④	ワクチンを3回接種した神戸大学医学部附属病院の医師40名を対象に、2回接種後約7か月、および3回目（ブースター）接種後の血清中のオミクロンB.A.2株に対する中和抗体を測定したところ、ブースター接種による上昇を確認（R4.4）																												
名称	日	場所	県の役割																										
第68回 日本ウイルス学会学術集会 市民公開講座	令和3年11月15日	神戸新聞松方ホール	兵庫県共催																										
市民公開講座	令和4年3月10日	県立但馬文教府	兵庫県病院局主催（神戸大学との共同主催）、但馬県民局共催																										



実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																																										
<p>(3) 国指定がん診療連携拠点病院としての研修会等の開催</p> <p>① 都道府県がん診療連携拠点病院（がん） ・協議会、研修会等の開催回数</p>	<p>(単位：回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催内容</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>協議会、研修会等</td> <td>18</td> <td>21</td> <td>24</td> <td>116.7%</td> </tr> <tr> <td>がん診療連携協議会</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>同幹事会</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>がん登録実務初級者研修会</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>	開催内容	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	協議会、研修会等	18	21	24	116.7%	がん診療連携協議会	1	1	1	100.0%	同幹事会	2	2	2	100.0%	がん登録実務初級者研修会	2	2	1	100.0%	○ ○ ○ ○		<p>○がん相談支援センター（がん） （相談件数）令和2年度実績：1,913件</p> <p>○県保健医療計画（H30.4）に記載の「専門的ながん診療」の機能を有する病院</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>圏域名</th> <th>病院名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">                     ・手術、放射線療法及び薬物療法を効果的に組み合わせた集学的治療の実施                      ・年間入院がん患者数が500人以上                 </td> <td>神戸</td> <td>こども</td> </tr> <tr> <td>阪神</td> <td>尼崎 西宮</td> </tr> <tr> <td>東播磨</td> <td>がん 加古川</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>丹波</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>淡路</td> </tr> <tr> <td>先進医療の提供</td> <td>—</td> <td>粒子線 神戸陽子</td> </tr> </tbody> </table> <p>○がん医療にかかる専門・認定看護師の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院別人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>専門</td> <td>がん看護</td> <td>尼崎(1)、西宮(1)、加古川(1)、姫路(2)、がん(2)、神戸陽子(2)</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">認定</td> <td>緩和ケア</td> <td>尼崎(1)、西宮(1)、加古川(1)、姫路(1)、丹波(1)、淡路(2)、こども(1)、がん(3)、粒子線(1)</td> </tr> <tr> <td>がん化学療法</td> <td>尼崎(2)、西宮(1)、加古川(1)、姫路(1)、丹波(1)、淡路(1)、こども(2)、がん(6)</td> </tr> <tr> <td>がん性疼痛</td> <td>丹波(1)、がん(1)、粒子線(1)</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>尼崎(1)、西宮(1)、がん(1)</td> </tr> <tr> <td>がん放射線療法</td> <td>西宮(1)、姫路(1)、こども(1)、がん(1)、粒子線(1)</td> </tr> </tbody> </table>	区分	圏域名	病院名	・手術、放射線療法及び薬物療法を効果的に組み合わせた集学的治療の実施 ・年間入院がん患者数が500人以上	神戸	こども	阪神	尼崎 西宮	東播磨	がん 加古川	丹波	丹波	淡路	淡路	先進医療の提供	—	粒子線 神戸陽子	区分	病院別人数	専門	がん看護	尼崎(1)、西宮(1)、加古川(1)、姫路(2)、がん(2)、神戸陽子(2)	認定	緩和ケア	尼崎(1)、西宮(1)、加古川(1)、姫路(1)、丹波(1)、淡路(2)、こども(1)、がん(3)、粒子線(1)	がん化学療法	尼崎(2)、西宮(1)、加古川(1)、姫路(1)、丹波(1)、淡路(1)、こども(2)、がん(6)	がん性疼痛	丹波(1)、がん(1)、粒子線(1)	乳がん	尼崎(1)、西宮(1)、がん(1)	がん放射線療法	西宮(1)、姫路(1)、こども(1)、がん(1)、粒子線(1)
開催内容	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																										
協議会、研修会等	18	21	24	116.7%																																																										
がん診療連携協議会	1	1	1	100.0%																																																										
同幹事会	2	2	2	100.0%																																																										
がん登録実務初級者研修会	2	2	1	100.0%																																																										
区分	圏域名	病院名																																																												
・手術、放射線療法及び薬物療法を効果的に組み合わせた集学的治療の実施 ・年間入院がん患者数が500人以上	神戸	こども																																																												
	阪神	尼崎 西宮																																																												
	東播磨	がん 加古川																																																												
	丹波	丹波																																																												
	淡路	淡路																																																												
先進医療の提供	—	粒子線 神戸陽子																																																												
区分	病院別人数																																																													
専門	がん看護	尼崎(1)、西宮(1)、加古川(1)、姫路(2)、がん(2)、神戸陽子(2)																																																												
認定	緩和ケア	尼崎(1)、西宮(1)、加古川(1)、姫路(1)、丹波(1)、淡路(2)、こども(1)、がん(3)、粒子線(1)																																																												
	がん化学療法	尼崎(2)、西宮(1)、加古川(1)、姫路(1)、丹波(1)、淡路(1)、こども(2)、がん(6)																																																												
	がん性疼痛	丹波(1)、がん(1)、粒子線(1)																																																												
	乳がん	尼崎(1)、西宮(1)、がん(1)																																																												
	がん放射線療法	西宮(1)、姫路(1)、こども(1)、がん(1)、粒子線(1)																																																												
<p>② 地域がん診療拠点病院</p>	<p>(単位：回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">セミナー等</td> <td>がん</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>尼崎</td> <td>—</td> <td>0</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>80.0%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>9</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>55.6%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	セミナー等	がん	2	0	0	0.0%	尼崎	—	0	—	—	丹波	5	4	0	80.0%	淡路	2	1	1	50.0%	計		9	5	1	55.6%	▲ — ○ ▲	<p>(がん、淡路) 【コ】感染状況を考慮し（一部）中止</p>																										
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																									
セミナー等	がん	2	0	0	0.0%																																																									
	尼崎	—	0	—	—																																																									
	丹波	5	4	0	80.0%																																																									
	淡路	2	1	1	50.0%																																																									
計		9	5	1	55.6%																																																									
<p>(4) 外来化学療法件数</p>	<p>(単位：件（延件数）)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">国指定</td> <td>がん</td> <td>14,500</td> <td>13,891</td> <td>14,198</td> <td>95.8%</td> </tr> <tr> <td>尼崎</td> <td>10,910</td> <td>11,212</td> <td>10,730</td> <td>102.8%</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>1,809</td> <td>1,933</td> <td>1,778</td> <td>106.9%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>2,660</td> <td>3,387</td> <td>3,115</td> <td>127.3%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">県指定</td> <td>西宮</td> <td>3,800</td> <td>4,065</td> <td>3,723</td> <td>107.0%</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>2,670</td> <td>2,701</td> <td>2,652</td> <td>101.2%</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>280</td> <td>225</td> <td>278</td> <td>80.4%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>36,629</td> <td>37,414</td> <td>36,474</td> <td>102.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※尼崎の実績を除いた割合</p>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	国指定	がん	14,500	13,891	14,198	95.8%	尼崎	10,910	11,212	10,730	102.8%	丹波	1,809	1,933	1,778	106.9%	淡路	2,660	3,387	3,115	127.3%	県指定	西宮	3,800	4,065	3,723	107.0%	加古川	2,670	2,701	2,652	101.2%	こども	280	225	278	80.4%	計		36,629	37,414	36,474	102.1%	○ — △ △	<p>(丹波、淡路) 【コ】感染状況を考慮し（一部）中止</p>										
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																									
国指定	がん	14,500	13,891	14,198	95.8%																																																									
	尼崎	10,910	11,212	10,730	102.8%																																																									
	丹波	1,809	1,933	1,778	106.9%																																																									
	淡路	2,660	3,387	3,115	127.3%																																																									
県指定	西宮	3,800	4,065	3,723	107.0%																																																									
	加古川	2,670	2,701	2,652	101.2%																																																									
	こども	280	225	278	80.4%																																																									
計		36,629	37,414	36,474	102.1%																																																									
		○ ○ ○ ◎ ○ ○ ○	<p>(淡路) 【コ】化学療法適応患者については、可能な限り化学療法を施行したことによる増</p>																																																											

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																												
<p>(5) 緩和ケア研修会の開催（出席者数）</p> <p style="text-align: right;">(単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">国指定</td> <td>がん</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>0</td> <td>91.7%</td> </tr> <tr> <td>尼崎</td> <td>24</td> <td>28</td> <td>24</td> <td>116.7%</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>24</td> <td>12</td> <td>26</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>25</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>48.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">県指定</td> <td>西宮</td> <td>18</td> <td>13</td> <td>9</td> <td>72.2%</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>12</td> <td>15</td> <td>0</td> <td>125.0%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>115</td> <td>91</td> <td>70</td> <td>79.1%</td> </tr> </tbody> </table>					区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	国指定	がん	12	11	0	91.7%	尼崎	24	28	24	116.7%	丹波	24	12	26	50.0%	淡路	25	12	11	48.0%	県指定	西宮	18	13	9	72.2%	加古川	12	15	0	125.0%	合計		115	91	70	79.1%
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																											
国指定	がん	12	11	0	91.7%																																											
	尼崎	24	28	24	116.7%																																											
	丹波	24	12	26	50.0%																																											
	淡路	25	12	11	48.0%																																											
県指定	西宮	18	13	9	72.2%																																											
	加古川	12	15	0	125.0%																																											
合計		115	91	70	79.1%																																											
<p>(6) 緩和ケア病棟（病床）延入院患者数</p> <p style="text-align: right;">(単位：人（延人数）)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">病棟</td> <td>加古川</td> <td>2,094</td> <td>1,850</td> <td>1,322</td> <td>88.3%</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>7,665</td> <td>7,583</td> <td>7,641</td> <td>98.9%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">病床</td> <td>淡路</td> <td>86</td> <td>4</td> <td>58</td> <td>4.7%</td> </tr> <tr> <td>がん</td> <td>1,000</td> <td>195</td> <td>426</td> <td>19.5%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>10,845</td> <td>9,632</td> <td>9,447</td> <td>88.8%</td> </tr> </tbody> </table>					区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	病棟	加古川	2,094	1,850	1,322	88.3%	丹波	7,665	7,583	7,641	98.9%	病床	淡路	86	4	58	4.7%	がん	1,000	195	426	19.5%	合計		10,845	9,632	9,447	88.8%										
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																											
病棟	加古川	2,094	1,850	1,322	88.3%																																											
	丹波	7,665	7,583	7,641	98.9%																																											
病床	淡路	86	4	58	4.7%																																											
	がん	1,000	195	426	19.5%																																											
合計		10,845	9,632	9,447	88.8%																																											
<p>(7) がんゲノム医療</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>がんゲノム医療の推進（がん）</li> </ul> <p>①遺伝子パネル検査実施件数</p> <p style="text-align: right;">(単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>こども</td> <td>15</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>40.0%</td> </tr> <tr> <td>がん</td> <td>120</td> <td>133</td> <td>111</td> <td>110.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>②がんゲノム外来患者数</p> <p style="text-align: right;">(単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>こども</td> <td>15</td> <td>11</td> <td>8</td> <td>73.3%</td> </tr> <tr> <td>がん</td> <td>168</td> <td>170</td> <td>146</td> <td>101.2%</td> </tr> </tbody> </table>					病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	こども	15	6	8	40.0%	がん	120	133	111	110.8%	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	こども	15	11	8	73.3%	がん	168	170	146	101.2%														
病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																												
こども	15	6	8	40.0%																																												
がん	120	133	111	110.8%																																												
病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																												
こども	15	11	8	73.3%																																												
がん	168	170	146	101.2%																																												
<p>(8) 粒子線治療</p> <p>① 神戸陽子線センターとの連携と治療実施（小児陽子線治療の実施、人材の育成、医療機関等の広報活動）（こども）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小児陽子線治療の実施件数</li> </ul> <p style="text-align: right;">(単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>こども</td> <td>86</td> <td>57</td> <td>67</td> <td>66.3%</td> </tr> </tbody> </table>					病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	こども	86	57	67	66.3%																																		
病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																												
こども	86	57	67	66.3%																																												

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																																								
<p>② 粒子線治療の保険適用の積極的PR及び神戸陽子線センターと連携した県内外の医療機関との連携強化による粒子線治療実患者数の確保（粒子線）</p> <p>・粒子線治療実施患者数</p> <p style="text-align: right;">(単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>粒子線</td> <td>383</td> <td>243</td> <td>257</td> <td>63.4%</td> </tr> </tbody> </table>	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	粒子線	383	243	257	63.4%	<p>③ アンギオCTの活用等により、難治性がんである「肝臓・膵臓・頭頸部がん」患者への取り組みを強化（粒子線）</p> <p>・粒子線治療患者における「肝臓・膵臓・頭頸部がん」患者の割合</p> <p style="text-align: right;">(単位：%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>粒子線</td> <td>40.0</td> <td>30.9</td> <td>31.9</td> <td>77.3%</td> </tr> </tbody> </table>	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	粒子線	40.0	30.9	31.9	77.3%	△	<p>【コ】粒子線治療施設の増加に移動控えが加わり、神戸・阪神間を中心に他施設での治療を選択する患者が増加したこと等による減</p> <p>【コ】肝臓がんは、元々の患者数が多いこと及び神戸・阪神間の患者割合が高いことから、移動控えによる患者減少の影響を大きく受け、割合が低下</p>	<p>○粒子線治療保険適用の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>疾患名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>陽子線のみ</td> <td>・小児腫瘍 (限局性の固形悪性腫瘍に限る)</td> </tr> <tr> <td>重粒子線のみ</td> <td>・切除非適応の局所進行性子宮頸部線がん</td> </tr> <tr> <td>陽子線及び重粒子線</td> <td>・切除非適応の骨軟部腫瘍 ・頭頸部悪性腫瘍 (口腔・咽喉頭の扁平上皮がんを除く) ・限局性及び局所進行性前立腺がん ・切除非適応の肝細胞がん（長径4cm以上に限る） ・切除非適応の肝内胆管がん ・切除非適応の局所進行性膵がん ・切除非適応の局所進行性大腸がん (手術後の再発に限る)</td> </tr> </tbody> </table> <p>○粒子線治療費の支援制度</p> <p>(1) AYA世代に対する先進医療の陽子線治療費の減免 (R2～)</p> <p>・対象者：国内在住1年以上で先進医療の陽子線治療を受ける20～39歳であり、前年の世帯総所得600万円以下の世帯に属する方</p> <p>・減免割合・自己負担額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>世帯総所得</th> <th>減免割合</th> <th>治療費</th> <th>減免額</th> <th>自己負担額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>210万円以下</td> <td>3/4</td> <td rowspan="2">2,883,000円</td> <td>2,162,300円</td> <td>720,700円</td> </tr> <tr> <td>210万円超 600万円以下</td> <td>1/2</td> <td>1,441,500円</td> <td>1,441,500円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 粒子線治療資金貸付制度の所得制限の撤廃 (R2～)</p> <p>・制度の概要</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>貸付対象者</td> <td>国内在住1年以上</td> </tr> <tr> <td>貸付対象費用</td> <td>粒子線治療料（限度額2,883,000円）</td> </tr> <tr> <td>利子</td> <td>無利子</td> </tr> <tr> <td>償還期間</td> <td>10年以内</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ダヴィンチ導入病院</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・尼崎総合医療センター (H26.6稼働)</li> <li>・西宮病院 (H27.12稼働)</li> <li>・加古川医療センター (H25.9稼働)</li> <li>・がんセンター (H25.4稼働)</li> </ul> <p>○ヒノトリによる手術件数 (～R4.7)：13件</p>	区分	疾患名	陽子線のみ	・小児腫瘍 (限局性の固形悪性腫瘍に限る)	重粒子線のみ	・切除非適応の局所進行性子宮頸部線がん	陽子線及び重粒子線	・切除非適応の骨軟部腫瘍 ・頭頸部悪性腫瘍 (口腔・咽喉頭の扁平上皮がんを除く) ・限局性及び局所進行性前立腺がん ・切除非適応の肝細胞がん（長径4cm以上に限る） ・切除非適応の肝内胆管がん ・切除非適応の局所進行性膵がん ・切除非適応の局所進行性大腸がん (手術後の再発に限る)	世帯総所得	減免割合	治療費	減免額	自己負担額	210万円以下	3/4	2,883,000円	2,162,300円	720,700円	210万円超 600万円以下	1/2	1,441,500円	1,441,500円	貸付対象者	国内在住1年以上	貸付対象費用	粒子線治療料（限度額2,883,000円）	利子	無利子	償還期間	10年以内						
病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																								
粒子線	383	243	257	63.4%																																																								
病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																								
粒子線	40.0	30.9	31.9	77.3%																																																								
区分	疾患名																																																											
陽子線のみ	・小児腫瘍 (限局性の固形悪性腫瘍に限る)																																																											
重粒子線のみ	・切除非適応の局所進行性子宮頸部線がん																																																											
陽子線及び重粒子線	・切除非適応の骨軟部腫瘍 ・頭頸部悪性腫瘍 (口腔・咽喉頭の扁平上皮がんを除く) ・限局性及び局所進行性前立腺がん ・切除非適応の肝細胞がん（長径4cm以上に限る） ・切除非適応の肝内胆管がん ・切除非適応の局所進行性膵がん ・切除非適応の局所進行性大腸がん (手術後の再発に限る)																																																											
世帯総所得	減免割合	治療費	減免額	自己負担額																																																								
210万円以下	3/4	2,883,000円	2,162,300円	720,700円																																																								
210万円超 600万円以下	1/2		1,441,500円	1,441,500円																																																								
貸付対象者	国内在住1年以上																																																											
貸付対象費用	粒子線治療料（限度額2,883,000円）																																																											
利子	無利子																																																											
償還期間	10年以内																																																											
<p>④ 粒子線治療の保険適用の積極的PR及び粒子線医療センターと連携した県内外の医療機関との連携強化による陽子線治療実患者数の確保（神戸陽子）</p> <p>・陽子線治療実患者数</p> <p style="text-align: right;">(単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>区分</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">神戸陽子</td> <td>成人</td> <td>193</td> <td>181</td> <td>158</td> <td>93.8%</td> </tr> <tr> <td>小児</td> <td>87</td> <td>58</td> <td>70</td> <td>66.7%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>280</td> <td>239</td> <td>228</td> <td>85.4%</td> </tr> </tbody> </table>	病院名	区分	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	神戸陽子	成人	193	181	158	93.8%	小児	87	58	70	66.7%	計	280	239	228	85.4%	<p>2 診療機能の高度化</p> <p>(1) ダヴィンチ（内視鏡下手術用支援機器）による手術件数</p> <p style="text-align: right;">(単位：件（延件数）)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">国指定</td> <td>がん</td> <td>200</td> <td>215</td> <td>216</td> <td>107.5%</td> </tr> <tr> <td>尼崎</td> <td>159</td> <td>132</td> <td>134</td> <td>83.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">県指定</td> <td>西宮</td> <td>65</td> <td>60</td> <td>59</td> <td>92.3%</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>90</td> <td>100</td> <td>74</td> <td>111.1%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>514</td> <td>507</td> <td>483</td> <td>98.6%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	国指定	がん	200	215	216	107.5%	尼崎	159	132	134	83.0%	県指定	西宮	65	60	59	92.3%	加古川	90	100	74	111.1%	計		514	507	483	98.6%	△	<p>近年開設の他機関が軌道に乗ってきたこと等による近畿在住患者の減</p>	
病院名	区分	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																							
神戸陽子	成人	193	181	158	93.8%																																																							
	小児	87	58	70	66.7%																																																							
	計	280	239	228	85.4%																																																							
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																							
国指定	がん	200	215	216	107.5%																																																							
	尼崎	159	132	134	83.0%																																																							
県指定	西宮	65	60	59	92.3%																																																							
	加古川	90	100	74	111.1%																																																							
計		514	507	483	98.6%																																																							
<p>2 診療機能の高度化</p> <p>(2) ヒノトリ（内視鏡下手術用支援機器）の導入</p>	<p>(2) ヒノトリ（内視鏡下手術用支援機器）の導入 加古川医療センターに導入 (R3.12.24)</p>	○																																																										

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）				
(3) リニアックの稼働件数及び新規患者数								
①リニアック稼働件数								
(単位：件 (延件数))								
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①			
国指定	がん	14,300	13,952	14,929	97.6%	○	(丹波) 患者負担の軽減や治療効果の向上の観点から、骨転移等の治療方針を変更（1回の照射線量を減らして回数を増やした）ことによる増 (こども) 適応患者の増  (丹波) 統合再編による乳腺外科医の確保後、乳がん患者への術後照射等が安定的に実施されるようになったことによる増 (加古川) 【コ】診療制限に伴う前年度の手術件数の減少により、年度当初の対象患者が減少した（術後照射が多い）こと等による減  (淡路) 新たに作成した術後化学療法バスの運用件数が順調に増加したこと等による増	
	尼崎	8,823	8,489	8,224	96.2%	○		
	丹波	1,761	2,263	1,973	128.5%	◎		
	淡路	3,650	3,244	3,624	88.9%	○		
県指定	西宮	3,350	3,834	3,342	114.4%	○		
	加古川	3,954	3,241	3,726	82.0%	○		
	こども	50	77	48	154.0%	◎		
合計		35,888	35,100	35,866	97.8%			
②リニアック新規患者数								
(単位：人)								
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①			
国指定	がん	770	784	844	101.8%	○		
	尼崎	577	568	544	98.4%	○		
	丹波	77	107	105	139.0%	◎		
	淡路	150	153	140	102.0%	○		
県指定	西宮	135	147	144	108.9%	○		
	加古川	246	167	230	67.9%	△		
	こども	17	17	7	100.0%	○		
合計		1,972	1,943	2,014	98.5%			
3 地域連携の推進	3 地域連携の推進							
・地域連携バスの運用件数								
(単位：件)								
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①			
国指定	がん	215	215	222	100.0%	○		
	尼崎	89	103	111	115.7%	○		
	丹波	23	22	26	95.7%	○		
	淡路	300	363	307	121.0%	◎		
県指定	西宮	60	59	55	98.3%	○		
	加古川	55	60	58	109.1%	○		
合計		742	822	779	110.8%			

I より良質な医療の提供

項目1 診療機能の高度化 (2) 循環器疾患医療

○ 基本方向	心疾患は本県における死亡原因の第2位（全体の14.8%）、脳血管疾患は第4位（全体の8.3%）であり、「兵庫県保健医療計画」で定められた各病院の役割及び地域の医療連携体制を踏まえた高度専門医療を提供する。
○ 取組内容	
1 病院の役割	(1) 姫路循環器病センター（はりま姫路総合医療センター（仮称））は、全県の拠点病院として心疾患、脳血管疾患に対する高度専門医療及び急性期リハビリテーション医療を提供する。 (2) 統合再編後のはりま姫路総合医療センター（仮称）は、専門病院に総合的な診療機能を付加すること等で診療体制の充実を図り、合併症への対応を強化する。 (3) 尼崎総合医療センター、西宮病院、加古川医療センター、淡路医療センターは、心疾患、脳血管疾患に対する急性期医療及び急性期リハビリテーション医療を提供する。 (4) 柏原病院（丹波医療センター）は、引き続き心疾患に対する急性期医療を提供するとともに、統合再編後については、救急拠点施設として、脳卒中等の重症救急患者に対応する。
2 診療機能の高度化	尼崎総合医療センター及び姫路循環器病センター（はりま姫路総合医療センター（仮称））は、ハイブリッド手術室システム等の高度医療機器を活用した最新治療を提供する。

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																																							
<b>【目標】</b> 姫路循環器病センター等は心疾患、脳血管疾患に対する高度専門医療及び急性期リハビリテーション医療を提供する。 また、尼崎総合医療センター及び姫路循環器病センターは、ハイブリッド手術室システム等を活用した最新治療を提供する。	姫路循環器病センター等は心疾患、脳血管疾患に対する高度専門医療及び急性期リハビリテーション医療を提供した。 また、尼崎総合医療センター及び姫路循環器病センターは、ハイブリッド手術室システム等を活用した最新治療を提供した。	○	新型コロナウイルス感染症の影響等により、一部項目で計画を下回った病院があったが、全体を通して概ね計画どおりに実施した。	○ 県保健医療計画（H30.4）に記載されている急性心筋梗塞の急性期医療の機能を有する病院 ① 専門的検査（心臓カテーテル検査、CT検査等）及び専門的診療（大動脈バルーンパンピング・緊急ペーシング等）の24時間対応 ② 経皮的冠動脈形成術（経皮的冠動脈ステント留置術を含む）を年間200症例以上実施 ③ 救急入院患者の受入実績がある ④ 心臓血管外科に常勤医を配置 ⑤ 冠動脈バイパス術を実施																																																							
<b>【取組項目】</b> 1 病院の役割 (1) 開心術の件数	<b>【取組項目】</b> 1 病院の役割 (単位：件（延件数）) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">総合</td> <td>尼崎</td> <td>188</td> <td>175</td> <td>159</td> <td>93.1%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>110</td> <td>103</td> <td>111</td> <td>93.6%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">専門</td> <td>こども</td> <td>140</td> <td>169</td> <td>152</td> <td>120.7%</td> </tr> <tr> <td>姫路</td> <td>258</td> <td>241</td> <td>221</td> <td>93.4%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>696</td> <td>688</td> <td>643</td> <td>98.9%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	188	175	159	93.1%	淡路	110	103	111	93.6%	専門	こども	140	169	152	120.7%	姫路	258	241	221	93.4%	合計		696	688	643	98.9%	○ ○ ◎ ○	(こども) 【コ】手術制限を見込みよりも緩和でき増加	○ 県保健医療計画（H30.4）に記載されている急性心筋梗塞の急性期医療の機能を有する病院 ① 専門的検査（心臓カテーテル検査、CT検査等）及び専門的診療（大動脈バルーンパンピング・緊急ペーシング等）の24時間対応 ② 経皮的冠動脈形成術（経皮的冠動脈ステント留置術を含む）を年間200症例以上実施 ③ 救急入院患者の受入実績がある ④ 心臓血管外科に常勤医を配置 ⑤ 冠動脈バイパス術を実施																					
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																						
総合	尼崎	188	175	159	93.1%																																																						
	淡路	110	103	111	93.6%																																																						
専門	こども	140	169	152	120.7%																																																						
	姫路	258	241	221	93.4%																																																						
合計		696	688	643	98.9%																																																						
(2) 大動脈瘤ステント術の件数	(単位：件（延件数）) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">総合</td> <td>尼崎</td> <td>78</td> <td>62</td> <td>72</td> <td>79.5%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>26</td> <td>23</td> <td>20</td> <td>88.5%</td> </tr> <tr> <td>専門</td> <td>姫路</td> <td>110</td> <td>90</td> <td>90</td> <td>81.8%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>214</td> <td>175</td> <td>182</td> <td>81.8%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	78	62	72	79.5%	淡路	26	23	20	88.5%	専門	姫路	110	90	90	81.8%	合計		214	175	182	81.8%	△ ○ ○	(尼崎) 適応患者の減	○ 県保健医療計画（H30.4）に記載されている脳卒中の急性期医療の機能を有する病院 ① 検査（X線検査、CT検査、MRI（拡張強調画像）、血管連続撮影）24時間実施可能（オンコール体制含む） ② 適応がある症例では超急性期に血栓回収療法等が24時間当直体制で実施可能 ③ 血栓溶解療法（t-PA）が24時間実施可能 ④ 外科的治療が必要な場合2時間以内に治療開始（24時間対応） ⑤ 急性期リハビリテーションの実施																										
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																						
総合	尼崎	78	62	72	79.5%																																																						
	淡路	26	23	20	88.5%																																																						
専門	姫路	110	90	90	81.8%																																																						
合計		214	175	182	81.8%																																																						
(3) 冠動脈形成術の件数	(単位：件（延件数）) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">総合</td> <td>尼崎</td> <td>514</td> <td>555</td> <td>482</td> <td>108.0%</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>120</td> <td>105</td> <td>118</td> <td>87.5%</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>18</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>83.3%</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>100</td> <td>93</td> <td>92</td> <td>93.0%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>320</td> <td>258</td> <td>314</td> <td>80.6%</td> </tr> <tr> <td>専門</td> <td>姫路</td> <td>605</td> <td>600</td> <td>654</td> <td>99.2%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>1,677</td> <td>1,626</td> <td>1,673</td> <td>97.0%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	514	555	482	108.0%	西宮	120	105	118	87.5%	加古川	18	15	13	83.3%	丹波	100	93	92	93.0%	淡路	320	258	314	80.6%	専門	姫路	605	600	654	99.2%	合計		1,677	1,626	1,673	97.0%	○ ○ ○ ○ ○ ○		<table border="1"> <thead> <tr> <th>圏域</th> <th>病院名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">阪神</td> <td>尼崎（上記条件を全て満たしている）</td> </tr> <tr> <td>西宮（上記条件を全て満たしている）</td> </tr> <tr> <td>東播磨</td> <td>加古川（上記条件の内、②のオンコール体制で対応可能な病院）</td> </tr> <tr> <td>播磨/姫路</td> <td>姫路（上記条件の内、②のオンコール体制で対応可能な病院）</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>淡路（上記条件の内、②のオンコール体制で対応可能な病院）</td> </tr> </tbody> </table>	圏域	病院名	阪神	尼崎（上記条件を全て満たしている）	西宮（上記条件を全て満たしている）	東播磨	加古川（上記条件の内、②のオンコール体制で対応可能な病院）	播磨/姫路	姫路（上記条件の内、②のオンコール体制で対応可能な病院）	淡路	淡路（上記条件の内、②のオンコール体制で対応可能な病院）
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																						
総合	尼崎	514	555	482	108.0%																																																						
	西宮	120	105	118	87.5%																																																						
	加古川	18	15	13	83.3%																																																						
	丹波	100	93	92	93.0%																																																						
	淡路	320	258	314	80.6%																																																						
専門	姫路	605	600	654	99.2%																																																						
合計		1,677	1,626	1,673	97.0%																																																						
圏域	病院名																																																										
阪神	尼崎（上記条件を全て満たしている）																																																										
	西宮（上記条件を全て満たしている）																																																										
東播磨	加古川（上記条件の内、②のオンコール体制で対応可能な病院）																																																										
播磨/姫路	姫路（上記条件の内、②のオンコール体制で対応可能な病院）																																																										
淡路	淡路（上記条件の内、②のオンコール体制で対応可能な病院）																																																										

実施計画の自己点検・評価

実施計画		実施状況				評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）
(4) 経皮的大動脈弁バルーン拡張術（BAV）の件数		(単位：件（延件数）)						
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①			
総合	淡路	30	24	23	80.0%	○	(姫路) 適応患者の増	
専門	姫路	5	12	23	240.0%	◎		
合計		35	36	46	102.9%			
(5) 開頭術の件数		(単位：件（延件数）)						
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①			
総合	尼崎	78	64	43	82.1%	○	(西宮) 適応患者（脳血管障害の救急患者）の増 (加古川) 【コ】病床転用に伴う診療制限による減 (淡路) 低侵襲治療へのシフトによる減（脳血管 内手術との選択による）	
	西宮	35	57	44	162.9%	◎		
	加古川	29	21	20	72.4%	△		
	淡路	45	35	30	77.8%	△		
専門	姫路	163	161	158	98.8%	○		
合計		350	338	295	96.6%			
(6) 脳血管内手術の件数		(単位：件（延件数）)						
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①			
総合	尼崎	41	33	40	80.5%	○	(西宮) 同上 (加古川) 【コ】同上 (淡路) 低侵襲治療へのシフトによる増（開頭術 との選択による）	
	西宮	15	18	17	120.0%	◎		
	加古川	3	2	0	66.7%	△		
	淡路	45	61	36	135.6%	◎		
専門	姫路	95	94	97	98.9%	○		
計		199	208	190	104.5%			
(7) 血栓溶解療法（t-P A）の件数		(単位：件（延件数）)						
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①			
総合	尼崎	46	37	37	80.4%	○	(西宮) 同上 (加古川) 【コ】同上 (淡路、姫路) 適応患者の増	
	西宮	6	9	5	150.0%	◎		
	加古川	1	0	0	0.0%	▲		
	淡路	8	10	8	125.0%	◎		
専門	姫路	24	57	31	237.5%	◎		
計		85	113	81	132.9%			

実施計画の自己点検・評価

実施計画		実施状況				評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）
(8) 急性期リハの件数 ・心疾患		(単位：件（延件数）)						
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①			
総合	尼崎	7,832	6,825	7,272	87.1%	○	(西宮) 対象入院患者の増 (丹波) 担当スタッフの増員・体制強化等による増 (姫路) 見込みほど新病院移行による患者減がなく増加	
	西宮	1,703	2,147	1,857	126.1%	◎		
	丹波	1,000	2,076	1,469	207.6%	◎		
	淡路	8,100	6,639	6,733	82.0%	◎		
専門	姫路	14,333	17,582	16,204	122.7%	◎		
計		32,968	35,269	33,535	107.0%			
・脳血管疾患		(単位：件（延件数）)						
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①			
総合	尼崎	9,664	9,593	9,031	99.3%	○	(丹波) 脳神経外科医の2名増等により、入院患者への処方件数が大きく増加	
	西宮	10,902	11,772	11,622	108.0%	○		
	加古川	7,311	8,114	5,512	111.0%	○		
	丹波	2,000	7,545	2,621	377.3%	◎		
	淡路	12,000	12,610	11,307	105.1%	○		
専門	姫路	19,976	22,809	22,918	114.2%	○		
計		61,853	72,443	63,011	117.1%			
(9) 地域連携バスの運用件数（脳血管疾患）		(単位：件（延件数）)						
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①			
総合	尼崎	106	103	104	97.2%	○	(加古川) 【コ】病床転用に伴う診療制限による減 (姫路) 脳神経内科医の増員（3名→6名）による対象患者の増	
	西宮	28	26	26	92.9%	○		
	加古川	5	0	6	0.0%	▲		
	淡路	110	131	86	119.1%	○		
専門	姫路	146	196	177	134.2%	◎		
計		395	456	399	115.4%			
2 診療機能の高度化 ・経カテーテル的大動脈弁置換術（TAVI）の件数		(単位：件（延件数）)						
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①			
総合	尼崎	47	68	57	144.7%	◎	(尼崎) 適応患者の増	
専門	姫路	82	96	85	117.1%	○		
計		129	164	142	127.1%			

I より良質な医療の提供

項目1 診療機能の高度化 (3) 糖尿病医療

○ 基本方向	糖尿病は適切な治療を行うことなく放置すると重大な合併症を引き起こすため、「兵庫県保健医療計画」で定められた各病院の役割及び地域の医療連携体制を踏まえた糖尿病医療を提供する。
○ 取組内容	
1 病院の役割	尼崎総合医療センター、西宮病院、加古川医療センター、淡路医療センター、柏原病院（丹波医療センター）、姫路循環器病センター（はりま姫路総合医療センター（仮称））は、地域の医療連携体制における役割を踏まえた医療を提供する。
2 診療機能の高度化	統合再編後のはりま姫路総合医療センター（仮称）は、専門病院に総合的な診療機能を付加すること等で診療体制の充実を図り、心疾患等の合併症を有する糖尿病患者への治療体制を強化する。
3 地域医療機関との連携体制の構築	尼崎総合医療センター等は、無治療糖尿病患者や重篤な合併症を有する糖尿病患者の早期診断・治療のため地域の医療機関との連携体制の構築に取り組む。

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和2年7月の状況等）																																																			
<p>〔目標〕</p> <p>尼崎総合医療センター等は、地域の医療連携体制における役割を踏まえた医療を提供するほか、無治療糖尿病患者や重篤な合併症を有する糖尿病患者の早期診断・治療のため地域の医療機関との連携体制の構築に取り組む。</p>	<p>尼崎総合医療センター等は、地域の医療連携体制における役割を踏まえた医療を提供するほか、無治療糖尿病患者や重篤な合併症を有する糖尿病患者の早期診断・治療のため地域の医療機関との連携体制の構築に取り組んだ。</p> <p>しかし、右記の理由により計画を下回った。</p>	▲	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け、病院別では計画を下回った。</p> <p>一方、対象病院の合計では、新規入院患者数が計画値を達成した。</p>	<p>○県保健医療計画（H30.4）に記載している糖尿病の専門治療の機能を有する病院</p> <p>① 糖尿病の専門的検査、専門的治療の実施（75g O G T T検査、運動療法、食事療法）</p> <p>② 専門職種のチームによる教育入院の実施</p> <p>③ 糖尿病患者の妊娠への対応</p> <p>④ 常勤の日本糖尿病学会専門医、又は日本内分泌代謝科専門医がいる</p> <table border="1"> <tr> <th>圏域</th> <th>上記条件の全てを満たしている病院</th> </tr> <tr> <td>阪神</td> <td>尼崎、西宮</td> </tr> <tr> <td>東播磨</td> <td>加古川</td> </tr> <tr> <td>播磨姫路</td> <td>姫路</td> </tr> </table>	圏域	上記条件の全てを満たしている病院	阪神	尼崎、西宮	東播磨	加古川	播磨姫路	姫路																																											
圏域	上記条件の全てを満たしている病院																																																						
阪神	尼崎、西宮																																																						
東播磨	加古川																																																						
播磨姫路	姫路																																																						
<p>〔取組項目〕</p> <p>1 病院の役割</p> <p>(1) 新規入院患者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">総合</td> <td>尼崎</td> <td>240</td> <td>191</td> <td>209</td> <td>79.6%</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>220</td> <td>233</td> <td>208</td> <td>105.9%</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>80</td> <td>158</td> <td>136</td> <td>197.5%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>15</td> <td>12</td> <td>20</td> <td>80.0%</td> </tr> <tr> <td>専門</td> <td>姫路</td> <td>112</td> <td>73</td> <td>96</td> <td>65.2%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>667</td> <td>667</td> <td>669</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	240	191	209	79.6%	西宮	220	233	208	105.9%	加古川	80	158	136	197.5%	淡路	15	12	20	80.0%	専門	姫路	112	73	96	65.2%	計		667	667	669	100.0%	<p>(単位：人（延人数）)</p>	△ ○ ◎ ○ △	<p>(尼崎)</p> <p>【コ】病床転用に伴う診療制限による減</p> <p>(加古川)</p> <p>【コ】前年度の受診控えから一定回復し増加</p> <p>(姫路)</p> <p>【コ】受診控えや新病院移行を見据えた患者の受入れ制限による減</p>	<p>○県保健医療計画（H30.4）に記載している糖尿病の急性増悪時治療の機能を有する病院</p> <p>① 糖尿病昏睡等急性合併症の治療が可能</p> <p>② 糖尿病の急性合併症の患者を24時間受入可能</p> <table border="1"> <tr> <th>圏域</th> <th>上記条件の全てを満たしている病院</th> </tr> <tr> <td>阪神</td> <td>尼崎、西宮</td> </tr> <tr> <td>東播磨</td> <td>加古川</td> </tr> <tr> <td>播磨姫路</td> <td>姫路</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>丹波</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>淡路</td> </tr> </table>	圏域	上記条件の全てを満たしている病院	阪神	尼崎、西宮	東播磨	加古川	播磨姫路	姫路	丹波	丹波	淡路	淡路
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																		
総合	尼崎	240	191	209	79.6%																																																		
	西宮	220	233	208	105.9%																																																		
	加古川	80	158	136	197.5%																																																		
	淡路	15	12	20	80.0%																																																		
専門	姫路	112	73	96	65.2%																																																		
計		667	667	669	100.0%																																																		
圏域	上記条件の全てを満たしている病院																																																						
阪神	尼崎、西宮																																																						
東播磨	加古川																																																						
播磨姫路	姫路																																																						
丹波	丹波																																																						
淡路	淡路																																																						
<p>(2) 糖尿病教育入院の実患者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">総合</td> <td>尼崎</td> <td>175</td> <td>135</td> <td>144</td> <td>77.1%</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>175</td> <td>181</td> <td>179</td> <td>103.4%</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>57</td> <td>77</td> <td>56</td> <td>135.1%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>20.0%</td> </tr> <tr> <td>専門</td> <td>姫路</td> <td>110</td> <td>83</td> <td>85</td> <td>75.5%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>522</td> <td>477</td> <td>466</td> <td>91.4%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	175	135	144	77.1%	西宮	175	181	179	103.4%	加古川	57	77	56	135.1%	淡路	5	1	2	20.0%	専門	姫路	110	83	85	75.5%	計		522	477	466	91.4%	<p>(単位：人)</p>	△ ○ ◎ ▲ △	<p>(尼崎)</p> <p>【コ】同上</p> <p>(加古川)</p> <p>【コ】同上</p> <p>(淡路)</p> <p>【コ】病床転用や職員感染に伴う診療制限による減</p> <p>(姫路)</p> <p>【コ】同上</p>	<p>○県保健医療計画（H30.4）に記載している糖尿病の慢性合併症治療の機能を有する病院</p> <p>① 蛍光眼底造影検査、光凝固療法、硝子体出血・網膜剥離の手術が全て実施可能（糖尿病網膜症）</p> <p>② 腎生検、腎臓超音波検査、人工透析等が全て実施可能（糖尿病腎症）</p> <p>③ 神経伝導速度検査が実施可能（糖尿病神経障害）</p> <table border="1"> <tr> <th>圏域</th> <th>上記条件の全てを満たしている病院</th> </tr> <tr> <td>阪神</td> <td>尼崎、西宮</td> </tr> <tr> <td>東播磨</td> <td>加古川</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>丹波</td> </tr> </table>	圏域	上記条件の全てを満たしている病院	阪神	尼崎、西宮	東播磨	加古川	丹波	丹波				
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																		
総合	尼崎	175	135	144	77.1%																																																		
	西宮	175	181	179	103.4%																																																		
	加古川	57	77	56	135.1%																																																		
	淡路	5	1	2	20.0%																																																		
専門	姫路	110	83	85	75.5%																																																		
計		522	477	466	91.4%																																																		
圏域	上記条件の全てを満たしている病院																																																						
阪神	尼崎、西宮																																																						
東播磨	加古川																																																						
丹波	丹波																																																						
				<p>○専門看護師・認定看護師の状況</p> <table border="1"> <tr> <th>圏域</th> <th>病院別人数</th> </tr> <tr> <td>専門</td> <td>慢性疾患 加古川(2)</td> </tr> <tr> <td>認定</td> <td>糖尿病 尼崎(1)、姫路(1)、淡路(1)、こども(1)</td> </tr> </table>	圏域	病院別人数	専門	慢性疾患 加古川(2)	認定	糖尿病 尼崎(1)、姫路(1)、淡路(1)、こども(1)																																													
圏域	病院別人数																																																						
専門	慢性疾患 加古川(2)																																																						
認定	糖尿病 尼崎(1)、姫路(1)、淡路(1)、こども(1)																																																						

I より良質な医療の提供

項目1 診療機能の高度化 (4) 精神医療

○ 基本方向	ひょうごこころの医療センターは、民間病院等では対応が困難な急性期の患者等に対し、専門医療を提供するとともに、他の県立病院と連携した身体合併症患者への対応強化等を推進する。
○ 取組内容	<p>1 ひょうごこころの医療センターは、精神科医療の全県拠点病院として、児童思春期精神疾患、3次救急医療、アルコール依存症等の専門治療を充実する。</p> <p>(1) 精神科の急性期医療、3次救急医療及びアルコール依存症等に対する専門的治療を引き続き提供するとともに、児童思春期センター（愛称：ひかりの森）と地域の保健福祉関係機関等の連携を推進する。</p> <p>(2) 長期入院患者等の地域移行や精神病床の機能分化が進められる中、地域移行の促進に向けたアウトリーチ（訪問支援）の充実を図るとともに、他の県立病院と連携した身体合併症患者への対応強化等を推進する。</p> <p>(3) 認知症関連行動障害を有する患者の早期鑑別・早期治療や身体合併症への対応を充実するとともに、医療観察法により入院決定を受けた心神喪失患者に対する医療の提供を検討する。</p> <p>2 尼崎総合医療センターは、ひょうごこころの医療センター等との連携により、精神科専門医、救急医等関係診療科医が協力して身体合併症を有する精神疾患患者へ適切に対応する。</p> <p>3 淡路医療センターは、地域の実情等を踏まえ精神科医療を提供する。</p> <p>4 統合再編後のはりま姫路総合医療センター（仮称）は、外傷等の身体合症状を持つ精神疾患患者に適切な対応を行う。</p> <p>5 認知症疾患医療センター指定を受けた各病院は、認知症の鑑別診断を行うとともに、圏域の中核となって医療機関等を対象とした研修や症例検討会を開催し、医療連携を推進する。</p>

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																									
<p>【目標】</p> <p>ひょうごこころの医療センターにおいて、児童思春期精神疾患、3次救急医療、アルコール依存症等の専門医療を充実するとともに長期入院患者等の退院促進を図る。</p> <p>また、認知症疾患医療センター設置病院は鑑別診断を適切に行う。</p>	<p>ひょうごこころの医療センターにおいて、児童思春期精神疾患、3次救急医療、アルコール依存症等の専門医療を充実するとともに長期入院患者等の退院促進を図った。</p> <p>また、認知症疾患医療センター設置病院は鑑別診断の適切な実施を推進した。</p> <p>しかし、右記の理由により計画を下回った。</p>	△	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けた入院患者数等に係る項目等が計画値を下回った。</p> <p>一方、全新規入院患者数やひょうごこころの医療センターにおける救急医療センター入院患者数が増加する等、その他の項目では概ね計画どおりに実施した。</p>	<p>参考：現況（令和4年7月の状況等）</p>																																									
<p>【取組項目】</p> <p>1 新規入院患者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">総合</td> <td>尼崎</td> <td>31</td> <td>29</td> <td>26</td> <td>93.5%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>96</td> <td>95</td> <td>94</td> <td>99.0%</td> </tr> <tr> <td>専門</td> <td>こころ</td> <td>800</td> <td>883</td> <td>598</td> <td>110.4%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>927</td> <td>1,007</td> <td>718</td> <td>108.6%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	31	29	26	93.5%	淡路	96	95	94	99.0%	専門	こころ	800	883	598	110.4%	計		927	1,007	718	108.6%	<p>【取組項目】</p> <p>1 新規入院患者数</p> <p>(単位：人)</p>	○	<p>○ 専門看護師・認定看護師の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>精神</th> <th>病院別人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>専門</td> <td>精神</td> <td>尼崎(1)、姫路(1)、淡路(2)、こころ(1)</td> </tr> <tr> <td>認定</td> <td>認知症</td> <td>尼崎(3)、丹波(1)、こころ(1)、がん(1)</td> </tr> <tr> <td>日本精神科看護協会認定</td> <td>精神科看護</td> <td>こころ(6)</td> </tr> </tbody> </table>	区分	精神	病院別人数	専門	精神	尼崎(1)、姫路(1)、淡路(2)、こころ(1)	認定	認知症	尼崎(3)、丹波(1)、こころ(1)、がん(1)	日本精神科看護協会認定	精神科看護	こころ(6)	<p>○ 認知症疾患医療センター設置病院（指定日）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 尼崎総合医療センター（H30.10.1）</li> <li>・ 淡路医療センター（H21.4.1）</li> <li>・ ひょうごこころの医療センター（H29.1.1）</li> <li>・ はりま姫路総合医療センター（H23.7.1（R4.5.1 名称等変更））</li> <li>・ リハビリテーション西播磨病院（H21.11.1）</li> </ul>
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																								
総合	尼崎	31	29	26	93.5%																																								
	淡路	96	95	94	99.0%																																								
専門	こころ	800	883	598	110.4%																																								
計		927	1,007	718	108.6%																																								
区分	精神	病院別人数																																											
専門	精神	尼崎(1)、姫路(1)、淡路(2)、こころ(1)																																											
認定	認知症	尼崎(3)、丹波(1)、こころ(1)、がん(1)																																											
日本精神科看護協会認定	精神科看護	こころ(6)																																											
<p>2 ひょうごこころの医療センターの取組</p> <p>(1) 児童思春期センターの円滑な運営（入院患者数）</p> <p>(単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>専門</td> <td>こころ</td> <td>15,000</td> <td>10,023</td> <td>11,411</td> <td>66.8%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	専門	こころ	15,000	10,023	11,411	66.8%	<p>2 ひょうごこころの医療センターの取組</p>	△	<p>【コ】 学校行事の抑制により不登校児童・生徒が潜在化したことによる減</p>																														
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																								
専門	こころ	15,000	10,023	11,411	66.8%																																								
<p>(2) 精神科救急医療センターの充実強化</p> <p>・ 救急医療センター入院患者数</p> <p>(単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>専門</td> <td>こころ</td> <td>340</td> <td>423</td> <td>189</td> <td>124.4%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	専門	こころ	340	423	189	124.4%	<p>・ 精神科救急医療システムからの入院患者数</p> <p>(単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>専門</td> <td>こころ</td> <td>60</td> <td>31</td> <td>37</td> <td>51.7%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	専門	こころ	60	31	37	51.7%	◎	<p>救急患者の積極的な受入れに取り組んだことによる増</p>																		
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																								
専門	こころ	340	423	189	124.4%																																								
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																								
専門	こころ	60	31	37	51.7%																																								
		▲	<p>【コ】 病床転用による救急医療の休止（R3.10～再開）や、近隣警察等からの直接受入れの増加したことによる減</p>																																										

実施計画の自己点検・評価

実施計画		実施状況				評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）
(3) 退院支援の実施								
① 地域移行の推進による退院支援の強化								
		(単位：件、回)						
区分	病院名	区分	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①		
専門	こころ	入院時の業務	1,630	1,345	1,412	82.5%	○	委員会での検討対象となる要支援患者の減
		退院支援委員会の開催回数	180	124	166	68.9%	△	
		退院調整に関する業務回数	42,480	42,371	33,928	99.7%	○	
② 心理教育の実施								
		(単位：回、人)						
区分	病院名	区分	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①		
専門	こころ	心理教育	236	142	163	60.2%	△	【コ】感染状況を考慮した一部プログラムの開催中止・頻度減や、思春期デイケアの休止(R3.12～)による減
		患者延参加数	1,140	420	622	36.8%	▲	
③ 作業所・救護施設の利用を促進するための退院前訪問・同行の実施								
		(単位：回)						
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①			
専門	こころ	630	516	602	81.9%	○		
④ 相談員による面接・電話調整								
		(単位：件)						
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①			
専門	こころ	40,700	48,701	44,284	119.7%	○		
⑤ 訪問看護の実施								
		(単位：人)						
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①			
専門	こころ	3,260	6,402	3,275	104.4%	○		
(4) アルコール依存症医療の充実								
・入院患者数								
		(単位：人/日)						
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①			
専門	こころ	40.0	20.0	20.2	50.0%	▲	【コ】感染状況を考慮してプログラムを変更(原則外出禁止)したところ、入院希望者の減少やプログラム途中の退院が生じたことによる減	
・外来アルコール依存症プログラムの実施								
		(単位：人/日)						
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①			
専門	こころ	288	288	299	100.0%	○		
(5) 外来機能の充実強化								
・外来患者数								
		(単位：人)						
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①			
専門	こころ	52,555	50,279	50,009	95.7%	○		
(6) 障害児リハビリテーションの実施								
		(単位：件)						
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①			
専門	こころ	1,700	1,418	1,521	83.4%	○		

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																							
<p>3 認知症鑑別診断のための診察件数</p>	<p>3 認知症鑑別診断のための診察件数 (単位：件（延件数）)</p> <table border="1" data-bbox="389 236 1249 427"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">総合</td> <td>尼崎</td> <td>186</td> <td>224</td> <td>220</td> <td>120.4%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>270</td> <td>280</td> <td>262</td> <td>103.7%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">専門</td> <td>こころ</td> <td>1,100</td> <td>1,208</td> <td>183</td> <td>109.8%</td> </tr> <tr> <td>姫路</td> <td>565</td> <td>529</td> <td>547</td> <td>93.6%</td> </tr> <tr> <td>リハ西</td> <td>1,122</td> <td>1,248</td> <td>1,141</td> <td>111.2%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>3,243</td> <td>3,489</td> <td>2,353</td> <td>107.6%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	186	224	220	120.4%	淡路	270	280	262	103.7%	専門	こころ	1,100	1,208	183	109.8%	姫路	565	529	547	93.6%	リハ西	1,122	1,248	1,141	111.2%	計		3,243	3,489	2,353	107.6%	<p>◎ ○ ○ ○ ○</p>	<p>(尼崎) 適応患者の増</p>	
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																						
総合	尼崎	186	224	220	120.4%																																						
	淡路	270	280	262	103.7%																																						
専門	こころ	1,100	1,208	183	109.8%																																						
	姫路	565	529	547	93.6%																																						
	リハ西	1,122	1,248	1,141	111.2%																																						
計		3,243	3,489	2,353	107.6%																																						

I より良質な医療の提供

項目1 診療機能の高度化 (5) 救急・災害医療

○ 基本方向  
 県民が急傷病時に安心して診療を受けることができるよう、「兵庫県保健医療計画」で定められた各病院の役割を踏まえ、災害医療センターを中心に、2次、3次の救急医療の充実を図っていく。  
 また、災害時にも県民の求める医療を適切に提供できるようハード、ソフトの両面から機能充実を図り、県立病院全体の強靱化を進める。

○ 取組内容

1 救急医療

(1) 災害医療センターは、高度救命救急センターとして、高度救命救急医療を提供するとともに救急医療の従事者に対する研修等を行う。  
 (2) 尼崎総合医療センターの救命救急センターにおいて、24時間365日断ることなく救急患者に対応するER型救急医療の提供を行う。  
 (3) 加古川医療センターは、救命救急センターとして、3次救急医療を提供するとともに、ドクターヘリを活用した迅速な患者受け入れを行う。  
 (4) 西宮病院、淡路医療センター、姫路循環器病センターは、救命救急センターとして、3次救急医療を提供する。  
 (5) 統合再編後のはりま姫路総合医療センター（仮称）は、新たに総合的な診療機能を活かした3次救急医療を提供するなど救急医療を充実するとともに、加古川医療センターと連携した兵庫県ドクターヘリを運航する。  
 (6) 柏原病院（丹波医療センター）は、圏域の救急医療の中核病院として、2次を中心に、3次的機能病院としての役割を果たす。

2 災害医療

(1) 災害拠点病院の機能強化や人材育成を引き続き推進する。  
 (2) 災害医療センターは、基幹災害拠点病院として、大規模災害に備えるとともに、災害医療の従事者に対する研修等を行う。  
 (3) すべての県立病院は業務継続計画（BCP）等に基づき、災害発生時には速やかに必要な医療の提供を行う。  
 (4) 兵庫DMAT指定病院、DPAT登録医療機関は、災害発生時に県からの要請に基づき必要な医療チームの派遣を行う。

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																																						
<p>〔目標〕                      救命救急センターや二次救急輪番病院については、地域の医療機関や消防機関と連携して、圏域の救急医療を確保する。                      災害医療センターにおいては、兵庫県全域の救急・災害医療の教育拠点としての役割も担う。</p>	<p>救命救急センターや二次救急輪番病院については、地域の医療機関や消防機関と連携して、圏域の救急医療を確保した。                      災害医療センターにおいては、兵庫県全域の救急・災害医療の教育拠点としての役割も担った。                      しかし、右記の理由により計画を下回った。</p>	△	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け、ドクターカーの出動件数等が減少した。                      一方、広域災害訓練等の開催・参加回数は、県立病院の合計では計画を下回ったが、感染状況を見極めて可能な限り実施し、計画を上回った病院もあった。</p>	<p>1 救急医療                      ○救急医療における県立病院の役割</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">3次救急</td> <td>高度救命救急センター</td> <td>災害医療センター 尼崎総合医療センター 西宮病院</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">救命救急センター</td> <td>加古川医療センター はりま姫路総合医療センター 淡路医療センター</td> </tr> <tr> <td>3次的機能病院</td> <td>丹波医療センター</td> </tr> <tr> <td>2次救急</td> <td>2次輪番病院</td> <td>西宮病院 加古川医療センター 丹波医療センター</td> </tr> </tbody> </table> <p>○認定看護師の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院別人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">認定</td> <td>救急</td> <td>尼崎(1)、西宮(1)、加古川(1)、姫路(4)</td> </tr> <tr> <td>クリティカルケア</td> <td>尼崎(1)、こども(1)</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	3次救急	高度救命救急センター	災害医療センター 尼崎総合医療センター 西宮病院	救命救急センター	加古川医療センター はりま姫路総合医療センター 淡路医療センター	3次的機能病院	丹波医療センター	2次救急	2次輪番病院	西宮病院 加古川医療センター 丹波医療センター	区分	病院別人数	認定	救急	尼崎(1)、西宮(1)、加古川(1)、姫路(4)	クリティカルケア	尼崎(1)、こども(1)																																			
区分	病院名																																																									
3次救急	高度救命救急センター	災害医療センター 尼崎総合医療センター 西宮病院																																																								
	救命救急センター	加古川医療センター はりま姫路総合医療センター 淡路医療センター																																																								
		3次的機能病院	丹波医療センター																																																							
		2次救急	2次輪番病院	西宮病院 加古川医療センター 丹波医療センター																																																						
	区分	病院別人数																																																								
	認定	救急	尼崎(1)、西宮(1)、加古川(1)、姫路(4)																																																							
クリティカルケア		尼崎(1)、こども(1)																																																								
<p>〔取組項目〕                      1 救急医療</p> <p>(1) 救急車搬送患者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3計画①</th> <th>R3実績②</th> <th>R2実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">総合</td> <td>尼崎</td> <td>10,438</td> <td>9,877</td> <td>8,777</td> <td>94.6%</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>3,610</td> <td>3,814</td> <td>3,509</td> <td>105.7%</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>1,990</td> <td>1,620</td> <td>946</td> <td>81.4%</td> </tr> <tr> <td>(ドクヘリ搬送)</td> <td>(398)</td> <td>(360)</td> <td>(355)</td> <td>90.5%</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>2,300</td> <td>2,415</td> <td>2,017</td> <td>105.0%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>3,000</td> <td>3,094</td> <td>2,702</td> <td>103.1%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">専門</td> <td>姫路</td> <td>2,249</td> <td>2,300</td> <td>2,385</td> <td>102.3%</td> </tr> <tr> <td>災害</td> <td>1,125</td> <td>1,099</td> <td>1,266</td> <td>97.7%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>24,712</td> <td>24,219</td> <td>21,602</td> <td>98.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位：人)</p>	区分	病院名	R3計画①	R3実績②	R2実績	②/①	総合	尼崎	10,438	9,877	8,777	94.6%	西宮	3,610	3,814	3,509	105.7%	加古川	1,990	1,620	946	81.4%	(ドクヘリ搬送)	(398)	(360)	(355)	90.5%	丹波	2,300	2,415	2,017	105.0%	淡路	3,000	3,094	2,702	103.1%	専門	姫路	2,249	2,300	2,385	102.3%	災害	1,125	1,099	1,266	97.7%	計		24,712	24,219	21,602	98.0%	<p>救命救急センターや二次救急輪番病院については、地域の医療機関や消防機関と連携して、圏域の救急医療を確保した。                      災害医療センターにおいては、兵庫県全域の救急・災害医療の教育拠点としての役割も担った。                      しかし、右記の理由により計画を下回った。</p>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	<p>(加古川、姫路)                      【コ】病床転用に伴う救急体制の縮小による減</p>	
区分	病院名	R3計画①	R3実績②	R2実績	②/①																																																					
総合	尼崎	10,438	9,877	8,777	94.6%																																																					
	西宮	3,610	3,814	3,509	105.7%																																																					
	加古川	1,990	1,620	946	81.4%																																																					
	(ドクヘリ搬送)	(398)	(360)	(355)	90.5%																																																					
	丹波	2,300	2,415	2,017	105.0%																																																					
	淡路	3,000	3,094	2,702	103.1%																																																					
専門	姫路	2,249	2,300	2,385	102.3%																																																					
	災害	1,125	1,099	1,266	97.7%																																																					
計		24,712	24,219	21,602	98.0%																																																					
<p>(2) うち重篤患者数（高度救命救急センター及び救命救急センター）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3計画①</th> <th>R3実績②</th> <th>R2実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">総合</td> <td>尼崎</td> <td>1,634</td> <td>1,429</td> <td>1,446</td> <td>87.5%</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>840</td> <td>917</td> <td>924</td> <td>109.2%</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>579</td> <td>271</td> <td>223</td> <td>46.8%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>600</td> <td>511</td> <td>407</td> <td>85.2%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">専門</td> <td>姫路</td> <td>1,079</td> <td>850</td> <td>949</td> <td>78.8%</td> </tr> <tr> <td>災害</td> <td>950</td> <td>1,004</td> <td>1,131</td> <td>105.7%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>5,682</td> <td>4,982</td> <td>5,080</td> <td>87.7%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位：人)</p>	区分	病院名	R3計画①	R3実績②	R2実績	②/①	総合	尼崎	1,634	1,429	1,446	87.5%	西宮	840	917	924	109.2%	加古川	579	271	223	46.8%	淡路	600	511	407	85.2%	専門	姫路	1,079	850	949	78.8%	災害	950	1,004	1,131	105.7%	計		5,682	4,982	5,080	87.7%	<p>救命救急センターや二次救急輪番病院については、地域の医療機関や消防機関と連携して、圏域の救急医療を確保した。                      災害医療センターにおいては、兵庫県全域の救急・災害医療の教育拠点としての役割も担った。                      しかし、右記の理由により計画を下回った。</p>	○ ○ ▲ ○ △ ○	<p>(加古川、姫路)                      【コ】病床転用に伴う救急体制の縮小による減</p>											
区分	病院名	R3計画①	R3実績②	R2実績	②/①																																																					
総合	尼崎	1,634	1,429	1,446	87.5%																																																					
	西宮	840	917	924	109.2%																																																					
	加古川	579	271	223	46.8%																																																					
	淡路	600	511	407	85.2%																																																					
専門	姫路	1,079	850	949	78.8%																																																					
	災害	950	1,004	1,131	105.7%																																																					
計		5,682	4,982	5,080	87.7%																																																					

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																																																																				
(3) ドクターカー出動件数	(単位：件)			○ドクターヘリの運航体制（加古川医療センター）																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">総合</td> <td>尼崎</td> <td>270</td> <td>196</td> <td>174</td> <td>72.6%</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>630</td> <td>540</td> <td>585</td> <td>85.7%</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>49</td> <td>24</td> <td>30</td> <td>49.0%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>30</td> <td>10</td> <td>12</td> <td>33.3%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">専門</td> <td>こども</td> <td>143</td> <td>142</td> <td>127</td> <td>99.3%</td> </tr> <tr> <td>災害</td> <td>306</td> <td>287</td> <td>329</td> <td>93.8%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>1,428</td> <td>1,199</td> <td>1,257</td> <td>84.0%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	270	196	174	72.6%	西宮	630	540	585	85.7%	加古川	49	24	30	49.0%	淡路	30	10	12	33.3%	専門	こども	143	142	127	99.3%	災害	306	287	329	93.8%	計		1,428	1,199	1,257	84.0%		△ ○ ▲ ▲ ○ ○	(尼崎、淡路) 【コ】感染者対応に伴う出動可能医師の減 (加古川) 【コ】病床転用に伴う救急体制の縮小による減	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基地病院</td> <td>加古川医療センター</td> </tr> <tr> <td>駐機日</td> <td>毎週木～月曜日 (R4.4末まで) 毎週金～火曜日 (R4.5から)</td> </tr> <tr> <td>運航に係る人員配置 要請件数 (うち出動件数)</td> <td>万ドクター：9名、万ナース：9名 平成27年度：482件(425件) 平成28年度：540件(464件)</td> </tr> <tr> <td>※加古川医療センターの 件数のみ記載</td> <td>平成29年度：564件(501件) 平成30年度：510件(438件) 令和元年度：559件(431件) 令和2年度：482件(362件) 令和3年度：456件(344件) 令和4年度 (R4.5末時点) ：92件(73件)</td> </tr> <tr> <td>準基地病院</td> <td>はりま姫路総合医療センター</td> </tr> <tr> <td>駐機日</td> <td>毎週水、木曜日</td> </tr> </tbody> </table>	区分	内容	基地病院	加古川医療センター	駐機日	毎週木～月曜日 (R4.4末まで) 毎週金～火曜日 (R4.5から)	運航に係る人員配置 要請件数 (うち出動件数)	万ドクター：9名、万ナース：9名 平成27年度：482件(425件) 平成28年度：540件(464件)	※加古川医療センターの 件数のみ記載	平成29年度：564件(501件) 平成30年度：510件(438件) 令和元年度：559件(431件) 令和2年度：482件(362件) 令和3年度：456件(344件) 令和4年度 (R4.5末時点) ：92件(73件)	準基地病院	はりま姫路総合医療センター	駐機日	毎週水、木曜日																										
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																																			
総合	尼崎	270	196	174	72.6%																																																																																			
	西宮	630	540	585	85.7%																																																																																			
	加古川	49	24	30	49.0%																																																																																			
	淡路	30	10	12	33.3%																																																																																			
専門	こども	143	142	127	99.3%																																																																																			
	災害	306	287	329	93.8%																																																																																			
計		1,428	1,199	1,257	84.0%																																																																																			
区分	内容																																																																																							
基地病院	加古川医療センター																																																																																							
駐機日	毎週木～月曜日 (R4.4末まで) 毎週金～火曜日 (R4.5から)																																																																																							
運航に係る人員配置 要請件数 (うち出動件数)	万ドクター：9名、万ナース：9名 平成27年度：482件(425件) 平成28年度：540件(464件)																																																																																							
※加古川医療センターの 件数のみ記載	平成29年度：564件(501件) 平成30年度：510件(438件) 令和元年度：559件(431件) 令和2年度：482件(362件) 令和3年度：456件(344件) 令和4年度 (R4.5末時点) ：92件(73件)																																																																																							
準基地病院	はりま姫路総合医療センター																																																																																							
駐機日	毎週水、木曜日																																																																																							
(4) 高度救命救急センターとして、県下救急隊に研修等を行い、連携強化に努める。(災害)	(単位：回)																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>専門</td> <td>災害</td> <td>142</td> <td>160</td> <td>137</td> <td>112.7%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	専門	災害	142	160	137	112.7%		○																																																																										
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																																			
専門	災害	142	160	137	112.7%																																																																																			
2 災害医療	2 災害医療																																																																																							
(1) 広域災害訓練等の開催・参加回数	(単位：回(延回数))																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">災害拠点病院</td> <td>尼崎</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>166.7%</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>33.3%</td> </tr> <tr> <td>姫路</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>33.3%</td> </tr> <tr> <td>災害</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>80.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">その他</td> <td>こころ</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>がん</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>66.7%</td> </tr> <tr> <td>粒子線</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>神戸陽子</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>リハ中</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>リハ西</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>34</td> <td>26</td> <td>19</td> <td>76.5%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	災害拠点病院	尼崎	1	1	0	100.0%	西宮	3	5	2	166.7%	加古川	2	1	1	50.0%	丹波	1	1	0	100.0%	淡路	3	1	1	33.3%	姫路	6	2	0	33.3%	災害	5	4	4	80.0%	その他	こころ	1	1	1	100.0%	こども	1	1	1	100.0%	がん	3	2	2	66.7%	粒子線	2	2	2	100.0%	神戸陽子	1	0	1	0.0%	リハ中	3	3	3	100.0%	リハ西	2	2	1	100.0%	計		34	26	19	76.5%		○ ◎ ▲ ○ ▲ ○ ○ △ ○ ▲ ○ ○	(西宮) 【コ】感染状況を見極めて活動自粛を緩和し、コロナ禍前並みの回数を確保 (加古川、淡路、姫路、がん、神戸陽子) 【コ】感染状況を考慮し中止(他機関主催分を含む)	2 災害医療 ○県立病院における災害医療の役割
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																																			
災害拠点病院	尼崎	1	1	0	100.0%																																																																																			
	西宮	3	5	2	166.7%																																																																																			
	加古川	2	1	1	50.0%																																																																																			
	丹波	1	1	0	100.0%																																																																																			
	淡路	3	1	1	33.3%																																																																																			
	姫路	6	2	0	33.3%																																																																																			
	災害	5	4	4	80.0%																																																																																			
その他	こころ	1	1	1	100.0%																																																																																			
	こども	1	1	1	100.0%																																																																																			
	がん	3	2	2	66.7%																																																																																			
	粒子線	2	2	2	100.0%																																																																																			
	神戸陽子	1	0	1	0.0%																																																																																			
	リハ中	3	3	3	100.0%																																																																																			
リハ西	2	2	1	100.0%																																																																																				
計		34	26	19	76.5%																																																																																			
(2) 災害医療従事者の人材育成(災害) ・DMAT 隊員養成研修実施回数及び参加者数	(単位：回)																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>項目</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">専門</td> <td rowspan="2">災害</td> <td>実施回数</td> <td>9</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>33.3%</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>225</td> <td>88</td> <td>67</td> <td>39.1%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	項目	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	専門	災害	実施回数	9	3	3	33.3%	参加者数	225	88	67	39.1%		▲ ▲	【コ】厚労省のコロナ対応方針に従い実施回数を減少	○平成28年度に災害時等職員行動マニュアルに受援計画を盛り込み作成 ○全県立病院においてBCPを策定済み																																																																	
区分	病院名	項目	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																																		
専門	災害	実施回数	9	3	3	33.3%																																																																																		
		参加者数	225	88	67	39.1%																																																																																		
								<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>策定期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">総合</td> <td>尼崎</td> <td>平成30年11月</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>平成31年1月</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>平成30年11月</td> </tr> <tr> <td>姫路</td> <td>令和4年5月</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>令和元年7月</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>平成31年3月</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">専門</td> <td>こころ</td> <td>令和2年3月</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>令和2年12月</td> </tr> <tr> <td>がん</td> <td>令和2年12月</td> </tr> <tr> <td>粒子線</td> <td>令和2年1月</td> </tr> <tr> <td>神戸陽子</td> <td>令和2年5月</td> </tr> <tr> <td>災害</td> <td>平成30年12月</td> </tr> <tr> <td>リハ中</td> <td>令和元年5月</td> </tr> <tr> <td>リハ西</td> <td>令和2年8月</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	策定期間	総合	尼崎	平成30年11月	西宮	平成31年1月	加古川	平成30年11月	姫路	令和4年5月	丹波	令和元年7月	淡路	平成31年3月	専門	こころ	令和2年3月	こども	令和2年12月	がん	令和2年12月	粒子線	令和2年1月	神戸陽子	令和2年5月	災害	平成30年12月	リハ中	令和元年5月	リハ西	令和2年8月																																															
区分	病院名	策定期間																																																																																						
総合	尼崎	平成30年11月																																																																																						
	西宮	平成31年1月																																																																																						
	加古川	平成30年11月																																																																																						
	姫路	令和4年5月																																																																																						
	丹波	令和元年7月																																																																																						
	淡路	平成31年3月																																																																																						
専門	こころ	令和2年3月																																																																																						
	こども	令和2年12月																																																																																						
	がん	令和2年12月																																																																																						
	粒子線	令和2年1月																																																																																						
	神戸陽子	令和2年5月																																																																																						
	災害	平成30年12月																																																																																						
	リハ中	令和元年5月																																																																																						
リハ西	令和2年8月																																																																																							

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）												
<p>(3) 災害時の迅速かつ適切な医療活動支援につなげるための広域災害・救急医療情報システム（EMIS）を用いた情報収集訓練の実施（災害）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>訓練実施回数</li> </ul> <p style="text-align: right;">(単位：回)</p> <table border="1" data-bbox="353 292 1227 347"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>専門</td> <td>災害</td> <td>27</td> <td>18</td> <td>21</td> <td>66.7%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 遠隔画像診断ネットワークの構築（実施病院：西宮、加古川、丹波、淡路、こころ、こども、がん）                      県立病院間の遠隔画像診断ネットワークを構築し、休日・夜間帯における救急患者等への的確な医療の提供や、医師の働き方改革等を推進</p>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	専門	災害	27	18	21	66.7%	<p>(4) 遠隔画像診断ネットワークの構築（実施病院：西宮、加古川、丹波、淡路、こころ、こども、がん）                      専用機器の導入や通信回線の整備等を実施し、県立病院間の遠隔画像診断ネットワークを構築</p>	<p>△</p> <p>○</p>	<p>【コ】感染状況を考慮し一部中止</p>	
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①											
専門	災害	27	18	21	66.7%											

I より良質な医療の提供

項目1 診療機能の高度化 (6) 小児・周産期医療

○ 基本方向  
小児医療及び周産期医療については、「兵庫県保健医療計画」で定められた各病院の役割を踏まえ高度専門医療を提供する。

○ 取組内容

1 小児医療

(1) 尼崎総合医療センター及びこども病院は、小児救命救急センターとして、適切な医療を提供する。  
(2) 西宮病院、淡路医療センター、柏原病院（丹波医療センター）は、小児の2次救急医療等を提供する。  
(3) こども病院は、神戸市立医療センター中央市民病院等との連携のもと、循環器疾患等のキャリアオーバー患者に対する適切な医療を提供する。

2 周産期医療

(1) 総合周産期母子医療センターに指定されている尼崎総合医療センター及びこども病院を中心に、地域医療機関との連携を行い、周産期医療の充実を図る。  
(2) 西宮病院、淡路医療センターは、地域周産期母子医療センターとして医療を提供する。  
(3) 統合再編後の丹波医療センターは、近隣の周産期母子医療センター等と連携した医療を提供しながら、周産期医療の充実に努める。  
(4) 統合再編するはりま姫路総合医療センター（仮称）は、総合周産期母子医療センターを補完するために必要な機能を整備する。

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																							
<p>【目標】 小児救命救急センター及び小児中核病院である尼崎総合医療センター及びこども病院を中心として、小児救急医療を提供する。 総合周産期母子医療センター、地域周産期母子医療センターは、地域の産科医療機関や消防機関と連携して、役割に応じた周産期医療を適切に提供する。</p>	<p>小児救命救急センター及び小児中核病院である尼崎総合医療センター及びこども病院を中心として、小児救急医療を提供した。 総合周産期母子医療センター、地域周産期母子医療センターは、地域の産科医療機関や消防機関と連携して、役割に応じた周産期医療を適切に提供した。</p>	○	診療体制や病棟の稼働状況の影響により、一部項目で計画を下回った病院があったが、全体を通して概ね計画どおりに実施した。	<p>○小児救急医療における県立病院の役割</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">3次救急</td> <td>小児救命救急センター</td> <td rowspan="2">尼崎、こども</td> </tr> <tr> <td>小児中核病院(A)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2次救急</td> <td>小児地域医療センター(B)</td> <td>丹波、淡路</td> </tr> <tr> <td>病院群輪番病院</td> <td>西宮、丹波</td> </tr> </tbody> </table> <p>(A)：高度専門的な小児医療を実施し、小児救命救急医療を24時間365日体制で実施  (B)：小児専門医療を実施し、24時間365日小児救急への対応が可能</p> <p>○周産期医療における県立病院の位置づけ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合周産期母子医療センター(A)</td> <td>尼崎、こども</td> </tr> <tr> <td>地域周産期母子医療センター(B)</td> <td>西宮、淡路</td> </tr> <tr> <td>協力病院(C)</td> <td>姫路、丹波</td> </tr> </tbody> </table> <p>(A)：周産期に関する高度かつ専門的な医療提供(MFICU：6床以上、NICU：9床以上)  (B)：比較的高度の医療提供、地域における周産期医療施設との連絡調整等  (C)：地域周産期母子医療センターと協力して、ハイリスク妊婦又はハイリスク新生児の診療等</p>	区分		病院	3次救急	小児救命救急センター	尼崎、こども	小児中核病院(A)	2次救急	小児地域医療センター(B)	丹波、淡路	病院群輪番病院	西宮、丹波	区分	病院名	総合周産期母子医療センター(A)	尼崎、こども	地域周産期母子医療センター(B)	西宮、淡路	協力病院(C)	姫路、丹波																			
区分		病院																																									
3次救急	小児救命救急センター	尼崎、こども																																									
	小児中核病院(A)																																										
2次救急	小児地域医療センター(B)	丹波、淡路																																									
	病院群輪番病院	西宮、丹波																																									
区分	病院名																																										
総合周産期母子医療センター(A)	尼崎、こども																																										
地域周産期母子医療センター(B)	西宮、淡路																																										
協力病院(C)	姫路、丹波																																										
<p>【取組項目】 1 小児医療 ・小児の救急車搬送患者数</p>	<p>【取組項目】 1 小児医療</p>	○ ○ ○ ○ ◎	(こども) 【コ】社会経済活動の回復による事故件数の増等による対象患者の増																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">総合</td> <td>尼崎</td> <td>2,421</td> <td>2,627</td> <td>1,858</td> <td>108.5%</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>360</td> <td>357</td> <td>328</td> <td>99.2%</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>154</td> <td>168</td> <td>140</td> <td>109.1%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>150</td> <td>135</td> <td>96</td> <td>90.0%</td> </tr> <tr> <td>専門</td> <td>こども</td> <td>1,300</td> <td>1,750</td> <td>1,169</td> <td>134.6%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>4,385</td> <td>5,037</td> <td>3,591</td> <td>114.9%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	2,421	2,627	1,858	108.5%	西宮	360	357	328	99.2%	丹波	154	168	140	109.1%	淡路	150	135	96	90.0%	専門	こども	1,300	1,750	1,169	134.6%	計		4,385	5,037	3,591	114.9%	<p>(単位：人)</p>	○ ○ ○ ○ ◎		
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																						
総合	尼崎	2,421	2,627	1,858	108.5%																																						
	西宮	360	357	328	99.2%																																						
	丹波	154	168	140	109.1%																																						
	淡路	150	135	96	90.0%																																						
専門	こども	1,300	1,750	1,169	134.6%																																						
計		4,385	5,037	3,591	114.9%																																						
<p>2 周産期医療 (1) ハイリスク妊婦数</p>	<p>2 周産期医療</p>	○ ○ ○ ○																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">総合</td> <td>尼崎</td> <td>172</td> <td>159</td> <td>161</td> <td>92.4%</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>128</td> <td>120</td> <td>151</td> <td>93.8%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>40</td> <td>43</td> <td>63</td> <td>107.5%</td> </tr> <tr> <td>専門</td> <td>こども</td> <td>160</td> <td>159</td> <td>154</td> <td>99.4%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>500</td> <td>481</td> <td>529</td> <td>96.2%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	172	159	161	92.4%	西宮	128	120	151	93.8%	淡路	40	43	63	107.5%	専門	こども	160	159	154	99.4%	計		500	481	529	96.2%	<p>(単位：人)</p>	○ ○ ○ ○							
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																						
総合	尼崎	172	159	161	92.4%																																						
	西宮	128	120	151	93.8%																																						
	淡路	40	43	63	107.5%																																						
専門	こども	160	159	154	99.4%																																						
計		500	481	529	96.2%																																						

実施計画の自己点検・評価

実施計画		実施状況				評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）													
(2) 母胎搬送受入数		(単位：人)				○ △ ○ ◎	(西宮) 医師（周産期）の減少に伴い妊娠32週未満の患者の受入れを停止したことによる減 (こども) 【コ】近隣医療機関の受入れ制限による適応患者の受入れ増	○ 専門看護師、認定看護師の状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th colspan="2">病院別人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">専門</td> <td>小児看護</td> <td>尼崎(2)、淡路(1)、こども(3)</td> </tr> <tr> <td>母性看護</td> <td>西宮(1)、姫路(1)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">認定</td> <td>新生児集中ケア</td> <td>尼崎(3)、こども(3)</td> </tr> <tr> <td>小児救急</td> <td>尼崎(2)、こども(1)</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院別人数		専門	小児看護	尼崎(2)、淡路(1)、こども(3)	母性看護	西宮(1)、姫路(1)	認定	新生児集中ケア	尼崎(3)、こども(3)	小児救急	尼崎(2)、こども(1)
区分	病院別人数																				
専門	小児看護	尼崎(2)、淡路(1)、こども(3)																			
	母性看護	西宮(1)、姫路(1)																			
認定	新生児集中ケア	尼崎(3)、こども(3)																			
	小児救急	尼崎(2)、こども(1)																			
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																
総合	尼崎	96	100	97	104.2%																
	西宮	84	58	82	69.0%																
	淡路	4	4	2	100.0%																
専門	こども	100	153	106	153.0%																
計		284	315	287	110.9%																
(3) 2,500g未満の新生児実入院患者数		(単位：人)				○ ○ ○ ○															
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																
総合	尼崎	197	199	213	101.0%																
	西宮	120	97	94	80.8%																
	淡路	40	35	50	87.5%																
専門	こども	220	229	353	104.1%																
計		577	560	710	97.1%																
(4) 新生児の搬送受入総数		(単位：人)				△ ○ ○ ○	(尼崎) 対象病棟の高稼働による受入可能患者数が減少														
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																
総合	尼崎	75	54	72	72.0%																
	西宮	40	38	39	95.0%																
	淡路	4	4	2	100.0%																
専門	こども	180	179	173	99.4%																
計		299	275	286	92.0%																

I より良質な医療の提供

項目1 診療機能の高度化 (7) リハビリテーション医療

- 基本方向  
 リハビリテーション中央病院及びリハビリテーション西播磨病院においては、全県の中核施設として、安全で質の高い先導的なリハビリテーション医療を追求するとともに、各地域におけるリハビリテーション関係機関と連携し、地域と結びついた一貫したリハビリテーション提供体制の充実を図る。
- 取組内容  
 1 リハビリテーション中央病院は、ロボットリハビリテーションを推進するとともに、リハビリテーション西播磨病院は、神経難病リハビリテーションを更に充実する。  
 2 急性期病院において、治療後の早期機能回復を図るため、リハビリテーションの充実を図るとともに、「地域連携バス」等により近隣病院との連携を強化する。  
 3 がんセンター等は、がんリハビリの充実に取り組み、術後早期の機能回復を図る。

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																																																								
<p>〔目標〕                      全県の中核施設として、リハビリテーション中央病院において、ロボットリハビリテーションを推進し、また、リハビリテーション西播磨病院において神経難病リハビリテーションを適切に提供する。                      また、急性期病院において、早期機能回復を図るため、リハビリテーションの充実を図る。</p>	<p>全県の中核施設として、リハビリテーション中央病院において、ロボットリハビリテーションを推進し、また、リハビリテーション西播磨病院において神経難病リハビリテーションを適切に提供した。                      また、急性期病院において、早期機能回復を図るため、リハビリテーションの充実を図った。</p>	○	新型コロナウイルス感染症等の影響により、一部項目で計画を下回ったが、全体を通して概ね計画どおりに実施した。																																																																									
<p>〔取組項目〕                      1 リハビリテーション中央病院の取組                      (1) ロボット機器を用いたリハビリテーションの臨床応用（脊髄損傷、四肢切断、脳卒中等）                      ・実施件数                      (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>専門</td> <td>リハ中</td> <td>57</td> <td>75</td> <td>52</td> <td>131.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 回復期リハビリテーション病棟入院料1の施設基準の維持                      (単位：%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>項目</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">専門</td> <td rowspan="3">リハ中</td> <td>在宅復帰率 (基準：70.0%以上)</td> <td>94.0</td> <td>90.3</td> <td>94.8</td> <td>96.1%</td> </tr> <tr> <td>日常生活機能評価10点以上 又はFIM総得点55点以下 (基準30.0%以上)</td> <td>46.0</td> <td>49.1</td> <td>51.4</td> <td>106.7%</td> </tr> <tr> <td>日常生活機能評価4点以上 又はFIM総得点16点以上改善 (基準30.0%以上)</td> <td>89.1</td> <td>91.8</td> <td>90.5</td> <td>103.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 人工関節センターにおける人工関節置換術件数                      (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>専門</td> <td>リハ中</td> <td>250</td> <td>215</td> <td>190</td> <td>86.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 患者1人1日実施単位数の拡大                      (単位：単位)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>項目</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">専門</td> <td rowspan="3">リハ中</td> <td>一般(手術)</td> <td>2.0</td> <td>2.8</td> <td>2.7</td> <td>140.0%</td> </tr> <tr> <td>障害者</td> <td>4.4</td> <td>4.7</td> <td>4.8</td> <td>106.8%</td> </tr> <tr> <td>回復期</td> <td>5.5</td> <td>6.0</td> <td>6.0</td> <td>109.1%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	専門	リハ中	57	75	52	131.6%	区分	病院名	項目	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	専門	リハ中	在宅復帰率 (基準：70.0%以上)	94.0	90.3	94.8	96.1%	日常生活機能評価10点以上 又はFIM総得点55点以下 (基準30.0%以上)	46.0	49.1	51.4	106.7%	日常生活機能評価4点以上 又はFIM総得点16点以上改善 (基準30.0%以上)	89.1	91.8	90.5	103.0%	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	専門	リハ中	250	215	190	86.0%	区分	病院名	項目	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	専門	リハ中	一般(手術)	2.0	2.8	2.7	140.0%	障害者	4.4	4.7	4.8	106.8%	回復期	5.5	6.0	6.0	109.1%	<p>〔取組項目〕                      1 リハビリテーション中央病院の取組</p>	◎	適応患者の増	<p>※FIM(Functional Independence Measure)：日常生活の自立度を測る評価法。運動に関する13項目と認知に関する5項目で構成され、自立度が高いほど点数が高くなる。</p>
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																							
専門	リハ中	57	75	52	131.6%																																																																							
区分	病院名	項目	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																						
専門	リハ中	在宅復帰率 (基準：70.0%以上)	94.0	90.3	94.8	96.1%																																																																						
		日常生活機能評価10点以上 又はFIM総得点55点以下 (基準30.0%以上)	46.0	49.1	51.4	106.7%																																																																						
		日常生活機能評価4点以上 又はFIM総得点16点以上改善 (基準30.0%以上)	89.1	91.8	90.5	103.0%																																																																						
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																							
専門	リハ中	250	215	190	86.0%																																																																							
区分	病院名	項目	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																						
専門	リハ中	一般(手術)	2.0	2.8	2.7	140.0%																																																																						
		障害者	4.4	4.7	4.8	106.8%																																																																						
		回復期	5.5	6.0	6.0	109.1%																																																																						
		◎	術後の早期回復や日常生活機能向上のため、単位数の増加に努め拡大																																																																									

実施計画の自己点検・評価

実施計画		実施状況					評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）
(5) スポーツ医学診療センターの開設 (R3.4)		(単位：件)							
区分	病院名	項目	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①			
専門	リハ中	入院患者	2,867	6,799	—	237.1%	◎	他の医療機関等への訪問強化による紹介患者等の増	
		外来患者	134	3,745	—	2794.8%	◎		
2 リハビリテーション西播磨病院の取組		2 リハビリテーション西播磨病院の取組							
(1) 回復期リハビリテーション1の施設基準維持		(単位：%)							
区分	病院名	項目	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①			
専門	リハ西	在宅復帰率 (基準：70.0%以上)	86.9	83.3	87.6	95.9%	○	関係職員による勉強会等で指標改善への取組を共有・強化に努め向上	
		日常生活機能評価10点以上 又はFIM総得点55点以下 (基準30.0%以上)	31.6	35.1	36.8	111.1%	○		
		リハビリテーション実績指数 (基準40.0%以上)	48.2	54.5	53.2	113.1%	○		
		日常生活機能評価4点以上 又はFIM総得点16点以上改善 (基準30.0%以上)	47.5	82.2	64.6	173.1%	◎		
(2) 病床利用率及び1日あたり外来患者数の安定的確保及び更なる向上 ①摂食・嚥下支援センターの本格稼働による入院及び外来患者数の増加 ②病床利用率及び1日あたり外来患者数		(2) 病床利用率及び1日あたり外来患者数の安定的確保及び更なる向上 ①摂食・嚥下支援センターの本格稼働による入院及び外来患者数の増加 入院患者1人、外来患者23人							
		(単位：%、人)							
区分	病院名	項目	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①			
専門	リハ西	病床利用率	95.2	87.8	86.7	92.2%	○	【コ】感染拡大を受け、かかりつけ医等への広報活動が十分に行えなかったことにより伸び悩み	
		外来患者数	46.0	40.0	40.3	87.0%	○		
3 急性期病院の取組		・リハビリテーション実施単位の向上							
		(単位)							
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①				
総合	尼崎	123,460	121,286	123,102	98.2%	○	(がん) 【コ】院内感染発生時の当該病棟への入棟制限や、接触機会低減のために必要度合いの高い患者に限定し介入したことによる減		
	西宮	68,241	63,967	68,469	93.7%	○			
	加古川	42,900	39,448	35,667	92.0%	○			
	丹波	48,500	55,348	45,141	114.1%	○			
	淡路	64,000	64,754	60,288	101.2%	○			
専門	こども	18,000	18,817	17,622	104.5%	○			
	がん	21,680	16,175	21,753	74.6%	△			
	姫路	57,380	67,546	65,304	117.7%	○			
計		444,161	447,341	437,346	100.7%				

I より良質な医療の提供

項目1 診療機能の高度化 (8) その他の政策医療

○ 基本方向	「兵庫県保健医療計画」に定められた各病院の役割を踏まえ、結核・感染症医療、アレルギー疾患医療、難病医療等を提供する。
○ 取組内容	
1 結核・感染症医療	(1) エイズ治療拠点病院において高度専門医療を提供するほか、エイズ診療協力病院においても機能に応じた医療を提供する。 (2) 兵庫県新型コロナウイルス対策行動計画に基づき、尼崎総合医療センター、西宮病院、加古川医療センター、淡路医療センター、柏原病院（丹波医療センター）は患者の受入れ体制を整備する。 (3) 加古川医療センターは、第一種感染症病床及び第二種感染症病床を、尼崎総合医療センター、淡路医療センターにおいては、第二種感染症病床を確保し、新興感染症等に対する医療を提供する。 (4) 統合再編後の丹波医療センターは第二種感染症病床を設置し、新興感染症等に対する医療を提供する。 (5) 淡路医療センターは、引き続き結核医療及び精神疾患と結核の合併症患者への医療を提供する。
2 アレルギー疾患医療	(1) 県アレルギー疾患医療拠点病院であるこども病院は、診断が困難な疾患や標準的治療では病態が安定化しない重症及び難治性アレルギー疾患患者に対し、関係する複数の診療科が連携し、診断、治療、管理を行う。 (2) アレルギー科やアレルギー外来を設置している病院において、適切な医療を提供する。
3 難病医療	専門医を配置するなど、難病医療の拠点病院・協力病院として必要な機能を整備し、入院治療が必要な重症難病患者に対して、適切な医療を提供する。
4 透析医療	透析患者に対し、良質で安全な医療を提供する。
5 臓器移植	西宮病院等は、臓器移植を必要とする患者に、適切に臓器の提供及び移植の実施ができるよう体制の充実を図る。
6 造血幹細胞移植（骨髄移植、さい帯血移植）	(1) 化学療法等では治癒しない白血病や重症再生不良性貧血等の患者に対して骨髄移植の機会を確保するため、尼崎総合医療センター、西宮病院、こども病院、がんセンターは、引き続き骨髄移植を実施する。 (2) さい帯血移植は、提供者に身体的負担をかけないことなどから、移植の推進に協力する。
7 へき地医療	(1) 淡路医療センター及び柏原病院（丹波医療センター）は、へき地医療拠点病院としての役割を果たす。 (2) 統合再編後の丹波医療センターは、引き続きへき地医療拠点病院として、医師を育成するとともに、へき地診療所等へ医師を派遣する。 (3) 統合再編後のはりま姫路総合医療センター（仮称）は、製鉄記念広畑病院のへき地医療拠点病院としての機能を継承する。
8 性差医療	尼崎総合医療センター及び淡路医療センターは、引き続き女性総合外来を実施する。

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）													
<p>[目標]</p> <p>結核・感染症医療やアレルギー疾患医療、透析医療等の政策医療について、各病院の役割に応じて適切な医療を提供する。</p>	<p>結核・感染症医療やアレルギー疾患医療、透析医療等の政策医療について、各病院の役割に応じて適切な医療を提供したが、右記の理由により計画を下回った。</p>	△	<p>新型コロナウイルス感染症の影響等により、腎臓移植の実施件数等が減少した。</p> <p>一方、その他の項目は概ね計画どおりに実施した。</p>	<p>参考：現況（令和4年7月の状況等）</p>													
<p>[取組項目]</p> <p>1 結核・感染症医療</p> <p>(1) 第一種感染症指定医療機関（加古川医療センター）</p> <p>① 新型コロナウイルスを想定した診療訓練を実施する等、感染症に対する専門医療の提供体制を整備する。</p> <p>② 専門医の勤務状況（週1日）</p> <p>院内感染症外来・ICTミーティング・院内ラウンド（広域抗菌薬ラウンド、血培ラウンド、環境ラウンド）を実施する。</p>	<p>[取組項目]</p> <p>1 結核・感染症医療</p> <p>(1) 第一種感染症指定医療機関（加古川医療センター）</p> <p>① 新型コロナウイルスを想定した診療訓練を実施する等、感染症に対する専門医療の提供体制を整備。</p> <p>② 専門医の勤務状況（週1日）</p> <p>院内感染症外来・ICTミーティング・院内ラウンド（広域抗菌薬ラウンド、血培ラウンド、環境ラウンド）を実施。</p>	○		<p>○エイズ医療における県立病院の役割</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エイズ治療拠点病院</td> <td>尼崎総合医療センター 加古川医療センター 淡路医療センター</td> </tr> </tbody> </table> <p>○感染症医療機関の指定状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第一種感染症指定医療機関</td> <td>加古川医療センター（2床）</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">第二種感染症指定医療機関</td> <td>尼崎総合医療センター（8床）</td> </tr> <tr> <td>加古川医療センター（6床）</td> </tr> <tr> <td>丹波医療センター（4床）</td> </tr> <tr> <td>淡路医療センター（4床）</td> </tr> </tbody> </table> <p>○結核病床設置病院：淡路医療センター（15床）</p>	区分	病院名	エイズ治療拠点病院	尼崎総合医療センター 加古川医療センター 淡路医療センター	区分	病院名	第一種感染症指定医療機関	加古川医療センター（2床）	第二種感染症指定医療機関	尼崎総合医療センター（8床）	加古川医療センター（6床）	丹波医療センター（4床）	淡路医療センター（4床）
区分	病院名																
エイズ治療拠点病院	尼崎総合医療センター 加古川医療センター 淡路医療センター																
区分	病院名																
第一種感染症指定医療機関	加古川医療センター（2床）																
第二種感染症指定医療機関	尼崎総合医療センター（8床）																
	加古川医療センター（6床）																
	丹波医療センター（4床）																
	淡路医療センター（4床）																

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																											
<p>(2) 第二種感染症指定医療機関（尼崎総合医療センター、加古川医療センター、丹波医療センター、淡路医療センター）ほか</p> <p>① 平時から新型インフルエンザを想定した診療訓練を実施する等、患者の受入体制を整備するとともに、発生時においては、「兵庫県新型インフルエンザ対策行動計画」に基づき、入院患者の受入れや外来診療への協力など、適切な医療を提供する。</p> <p>② 新型コロナウイルス感染症対策では、感染症指定医療機関を中心に感染患者の積極的な受入に全力で取り組む。</p> <p><b>2 アレルギー疾患医療</b></p> <p>・アレルギー専門外来の患者数</p>	<p>(2) 第二種感染症指定医療機関（尼崎総合医療センター、加古川医療センター、丹波医療センター、淡路医療センター）ほか</p> <p>① 平時から新型インフルエンザを想定した診療訓練を実施する等、患者の受入体制を整備するとともに、発生時においては、「兵庫県新型インフルエンザ対策行動計画」に基づき、入院患者の受入れや外来診療への協力など、適切な医療を提供した。</p> <p>② 新型コロナウイルス感染症対策では、感染症指定医療機関を中心に感染患者の積極的な受入に全力で取り組んだ。</p> <p><b>2 アレルギー疾患医療</b></p>	<p>○</p> <p>○</p>		<p>○認定看護師の状況</p> <table border="1" data-bbox="1626 207 2184 311"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>病院別人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認定</td> <td>感染管理</td> <td>尼崎(2)、西宮(1)、加古川(1)、姫路(2)、丹波(1)、淡路(2)、こころ(1)、こども(2)、がん(2)</td> </tr> </tbody> </table> <p>○県アレルギー疾患医療拠点病院 こども病院 (H30. 2. 1 指定)</p> <p>○アレルギー科設置病院 尼崎総合医療センター、こども病院</p> <p>○アレルギー外来設置病院</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・尼崎総合医療センター（小児アレルギー科）</li> <li>・西宮病院（小児科、耳鼻咽喉科）</li> <li>・加古川医療センター（皮膚科）</li> <li>・丹波医療センター（小児科）</li> <li>・こども病院（アレルギー科）</li> </ul>	区分		病院別人数	認定	感染管理	尼崎(2)、西宮(1)、加古川(1)、姫路(2)、丹波(1)、淡路(2)、こころ(1)、こども(2)、がん(2)																																					
区分		病院別人数																																													
認定	感染管理	尼崎(2)、西宮(1)、加古川(1)、姫路(2)、丹波(1)、淡路(2)、こころ(1)、こども(2)、がん(2)																																													
(単位：人 (延人数))																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">総合</td> <td>尼崎</td> <td>1,179</td> <td>1,434</td> <td>672</td> <td>121.6%</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>520</td> <td>634</td> <td>568</td> <td>121.9%</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>1,271</td> <td>982</td> <td>894</td> <td>77.3%</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>1,000</td> <td>825</td> <td>818</td> <td>82.5%</td> </tr> <tr> <td>専門</td> <td>こども</td> <td>3,500</td> <td>4,957</td> <td>3,788</td> <td>141.6%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>7,470</td> <td>8,832</td> <td>6,740</td> <td>118.2%</td> </tr> </tbody> </table>						区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	1,179	1,434	672	121.6%	西宮	520	634	568	121.9%	加古川	1,271	982	894	77.3%	丹波	1,000	825	818	82.5%	専門	こども	3,500	4,957	3,788	141.6%	計		7,470	8,832	6,740	118.2%	<p>◎</p> <p>◎</p> <p>△</p> <p>○</p> <p>◎</p>	<p>(尼崎、西宮、こども) 新規・紹介患者の増 (加古川) 【コ】受診控えによる減</p>	
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																										
総合	尼崎	1,179	1,434	672	121.6%																																										
	西宮	520	634	568	121.9%																																										
	加古川	1,271	982	894	77.3%																																										
	丹波	1,000	825	818	82.5%																																										
専門	こども	3,500	4,957	3,788	141.6%																																										
計		7,470	8,832	6,740	118.2%																																										
<p><b>3 難病医療</b></p> <p>・神経難病相談センター及び神経難病リハビリテーションセンター相談件数</p>	<p>(単位：件 (延件数))</p> <table border="1" data-bbox="358 933 1227 1045"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>尼崎</td> <td>5,264</td> <td>4,876</td> <td>5,110</td> <td>92.6%</td> </tr> <tr> <td>専門</td> <td>リハ西</td> <td>293</td> <td>325</td> <td>265</td> <td>110.9%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>5,557</td> <td>5,201</td> <td>5,375</td> <td>93.6%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	5,264	4,876	5,110	92.6%	専門	リハ西	293	325	265	110.9%	計		5,557	5,201	5,375	93.6%	<p>○</p> <p>○</p>																					
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																										
総合	尼崎	5,264	4,876	5,110	92.6%																																										
専門	リハ西	293	325	265	110.9%																																										
計		5,557	5,201	5,375	93.6%																																										
<p><b>4 透析医療</b></p> <p>・透析の件数</p>	<p><b>4 透析医療</b></p> <p>(単位：件 (延件数))</p> <table border="1" data-bbox="358 1141 1227 1340"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R3 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">総合</td> <td>尼崎</td> <td>4,279</td> <td>2,839</td> <td>4,088</td> <td>66.3%</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>4,300</td> <td>3,708</td> <td>3,621</td> <td>86.2%</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>14,933</td> <td>13,285</td> <td>14,587</td> <td>89.0%</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>1,400</td> <td>2,027</td> <td>1,407</td> <td>144.8%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>2,350</td> <td>1,799</td> <td>2,080</td> <td>76.6%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>27,262</td> <td>23,658</td> <td>25,783</td> <td>86.8%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R3 実績	②/①	総合	尼崎	4,279	2,839	4,088	66.3%	西宮	4,300	3,708	3,621	86.2%	加古川	14,933	13,285	14,587	89.0%	丹波	1,400	2,027	1,407	144.8%	淡路	2,350	1,799	2,080	76.6%	計		27,262	23,658	25,783	86.8%	<p>△</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>◎</p> <p>△</p>	<p>(尼崎) 【コ】病床転用に伴う診療制限による適応入院患者の減 (丹波) 【コ】他の医療機関の診療制限による適応患者の受入れ増 (淡路) 【コ】病床転用や職員感染に伴う診療制限による減</p>						
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R3 実績	②/①																																										
総合	尼崎	4,279	2,839	4,088	66.3%																																										
	西宮	4,300	3,708	3,621	86.2%																																										
	加古川	14,933	13,285	14,587	89.0%																																										
	丹波	1,400	2,027	1,407	144.8%																																										
	淡路	2,350	1,799	2,080	76.6%																																										
計		27,262	23,658	25,783	86.8%																																										

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																																																																																																															
<b>5 臓器移植</b> ・腎臓移植の実施件数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>西宮</td> <td>12</td> <td>9</td> <td>12</td> <td>75.0%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	西宮	12	9	12	75.0%	<b>5 臓器移植</b> （単位：件（延件数）） <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>西宮</td> <td>12</td> <td>9</td> <td>12</td> <td>75.0%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	西宮	12	9	12	75.0%	△	【コ】免疫力低下を考慮し、移植を選択しない患者（透析治療を選択）の増加による減（全国的な傾向）  （尼崎） 適応患者の減（こども） 適応患者の増  （尼崎） 適応患者の増（西宮） 適応症例の減（こども） 同上（がん） 【コ】感染リスクを考慮し移植中止や延期が生じ減少  （尼崎、こども） 適応患者の減（がん） 【コ】同上	○臓器移植における県立病院の役割 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>腎臓移植病院</td> <td>西宮</td> </tr> <tr> <td>臓器提供病院</td> <td>尼崎、西宮、加古川、姫路、淡路、こども、災害</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	腎臓移植病院	西宮	臓器提供病院	尼崎、西宮、加古川、姫路、淡路、こども、災害																																																																																																	
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																																																																														
総合	西宮	12	9	12	75.0%																																																																																																																														
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																																																																														
総合	西宮	12	9	12	75.0%																																																																																																																														
区分	病院名																																																																																																																																		
腎臓移植病院	西宮																																																																																																																																		
臓器提供病院	尼崎、西宮、加古川、姫路、淡路、こども、災害																																																																																																																																		
<b>6 造血幹細胞移植</b> ・骨髄移植の実施件数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>尼崎</td> <td>8</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>62.5%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">専門</td> <td>こども</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>125.0%</td> </tr> <tr> <td>がん</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>20</td> <td>19</td> <td>21</td> <td>95.0%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	8	5	8	62.5%	専門	こども	8	10	9	125.0%	がん	4	4	4	100.0%	計		20	19	21	95.0%	<b>6 造血幹細胞移植</b> （単位：件（延件数）） <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>尼崎</td> <td>8</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>62.5%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">専門</td> <td>こども</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>125.0%</td> </tr> <tr> <td>がん</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>20</td> <td>19</td> <td>21</td> <td>95.0%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	8	5	8	62.5%	専門	こども	8	10	9	125.0%	がん	4	4	4	100.0%	計		20	19	21	95.0%	△ ◎ ○	○骨髄移植実施病院 ・尼崎総合医療センター ・こども病院 ・がんセンター  ○末梢血管細胞移植実施病院 ・尼崎総合医療センター ・西宮病院 ・こども病院 ・がんセンター  ○さい帯血移植病院 ・尼崎総合医療センター ・こども病院 ・がんセンター  ○さい帯血提供病院 西宮病院																																																																						
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																																																																														
総合	尼崎	8	5	8	62.5%																																																																																																																														
専門	こども	8	10	9	125.0%																																																																																																																														
	がん	4	4	4	100.0%																																																																																																																														
計		20	19	21	95.0%																																																																																																																														
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																																																																														
総合	尼崎	8	5	8	62.5%																																																																																																																														
専門	こども	8	10	9	125.0%																																																																																																																														
	がん	4	4	4	100.0%																																																																																																																														
計		20	19	21	95.0%																																																																																																																														
・末梢血幹細胞移植の実施件数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>尼崎</td> <td>13</td> <td>16</td> <td>15</td> <td>123.1%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">専門</td> <td>西宮</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>16</td> <td>28</td> <td>19</td> <td>175.0%</td> </tr> <tr> <td>がん</td> <td>20</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>30.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>51</td> <td>51</td> <td>45</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	13	16	15	123.1%	専門	西宮	2	1	3	50.0%	こども	16	28	19	175.0%	がん	20	6	8	30.0%	計		51	51	45	100.0%	（単位：件（延件数）） <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>尼崎</td> <td>13</td> <td>16</td> <td>15</td> <td>123.1%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">専門</td> <td>西宮</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>16</td> <td>28</td> <td>19</td> <td>175.0%</td> </tr> <tr> <td>がん</td> <td>20</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>30.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>51</td> <td>51</td> <td>45</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	13	16	15	123.1%	専門	西宮	2	1	3	50.0%	こども	16	28	19	175.0%	がん	20	6	8	30.0%	計		51	51	45	100.0%	◎ ▲ ◎ ▲	○さい帯血移植の実施件数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>尼崎</td> <td>14</td> <td>9</td> <td>15</td> <td>64.3%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">専門</td> <td>こども</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>16.7%</td> </tr> <tr> <td>がん</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>33.3%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>26</td> <td>12</td> <td>24</td> <td>46.2%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	14	9	15	64.3%	専門	こども	6	1	4	16.7%	がん	6	2	5	33.3%	計		26	12	24	46.2%	（単位：日（延日数）） <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>尼崎</td> <td>14</td> <td>9</td> <td>15</td> <td>64.3%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">専門</td> <td>こども</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>16.7%</td> </tr> <tr> <td>がん</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>33.3%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>26</td> <td>12</td> <td>24</td> <td>46.2%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	14	9	15	64.3%	専門	こども	6	1	4	16.7%	がん	6	2	5	33.3%	計		26	12	24	46.2%	△ ▲ ▲
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																																																																														
総合	尼崎	13	16	15	123.1%																																																																																																																														
専門	西宮	2	1	3	50.0%																																																																																																																														
	こども	16	28	19	175.0%																																																																																																																														
	がん	20	6	8	30.0%																																																																																																																														
計		51	51	45	100.0%																																																																																																																														
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																																																																														
総合	尼崎	13	16	15	123.1%																																																																																																																														
専門	西宮	2	1	3	50.0%																																																																																																																														
	こども	16	28	19	175.0%																																																																																																																														
	がん	20	6	8	30.0%																																																																																																																														
計		51	51	45	100.0%																																																																																																																														
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																																																																														
総合	尼崎	14	9	15	64.3%																																																																																																																														
専門	こども	6	1	4	16.7%																																																																																																																														
	がん	6	2	5	33.3%																																																																																																																														
計		26	12	24	46.2%																																																																																																																														
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																																																																														
総合	尼崎	14	9	15	64.3%																																																																																																																														
専門	こども	6	1	4	16.7%																																																																																																																														
	がん	6	2	5	33.3%																																																																																																																														
計		26	12	24	46.2%																																																																																																																														
<b>7 へき地医療</b> ・へき地医療機関への医師派遣の日数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">総合</td> <td>丹波</td> <td>100</td> <td>95</td> <td>98</td> <td>95.0%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>42</td> <td>36</td> <td>36</td> <td>85.7%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>142</td> <td>131</td> <td>134</td> <td>92.3%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	丹波	100	95	98	95.0%	淡路	42	36	36	85.7%	計		142	131	134	92.3%	<b>7 へき地医療</b> （単位：日（延日数）） <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">総合</td> <td>丹波</td> <td>100</td> <td>95</td> <td>98</td> <td>95.0%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>42</td> <td>36</td> <td>36</td> <td>85.7%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>142</td> <td>131</td> <td>134</td> <td>92.3%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	丹波	100	95	98	95.0%	淡路	42	36	36	85.7%	計		142	131	134	92.3%	○ ○	○へき地医療における県立病院の役割 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>へき地医療拠点病院</td> <td>姫路、丹波、淡路</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	へき地医療拠点病院	姫路、丹波、淡路																																																																														
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																																																																														
総合	丹波	100	95	98	95.0%																																																																																																																														
	淡路	42	36	36	85.7%																																																																																																																														
計		142	131	134	92.3%																																																																																																																														
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																																																																														
総合	丹波	100	95	98	95.0%																																																																																																																														
	淡路	42	36	36	85.7%																																																																																																																														
計		142	131	134	92.3%																																																																																																																														
区分	病院名																																																																																																																																		
へき地医療拠点病院	姫路、丹波、淡路																																																																																																																																		
<b>8 性差医療</b> ・女性総合外来の件数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">総合</td> <td>尼崎</td> <td>137</td> <td>30</td> <td>54</td> <td>21.9%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>1,000</td> <td>959</td> <td>995</td> <td>95.9%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>1,137</td> <td>989</td> <td>1,049</td> <td>87.0%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	137	30	54	21.9%	淡路	1,000	959	995	95.9%	計		1,137	989	1,049	87.0%	<b>8 性差医療</b> （単位：件（延件数）） <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">総合</td> <td>尼崎</td> <td>137</td> <td>30</td> <td>54</td> <td>21.9%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>1,000</td> <td>959</td> <td>995</td> <td>95.9%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>1,137</td> <td>989</td> <td>1,049</td> <td>87.0%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	137	30	54	21.9%	淡路	1,000	959	995	95.9%	計		1,137	989	1,049	87.0%	▲ ○	（尼崎） 【コ】受診控えや担当医師の減少に伴う診療枠の縮小による減	○女性総合外来設置病院 ・尼崎総合医療センター（塚口病院より継承） ・淡路医療センター（H16.4 開設）																																																																																	
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																																																																														
総合	尼崎	137	30	54	21.9%																																																																																																																														
	淡路	1,000	959	995	95.9%																																																																																																																														
計		1,137	989	1,049	87.0%																																																																																																																														
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																																																																														
総合	尼崎	137	30	54	21.9%																																																																																																																														
	淡路	1,000	959	995	95.9%																																																																																																																														
計		1,137	989	1,049	87.0%																																																																																																																														

I より良質な医療の提供

項目2 統合再編・建替整備

<p>○ 基本方向</p> <p>高度専門・特殊医療をさらに充実するとともに、病院運営の一層の効率化を図るため、病院の統合再編を行う。また、県民に対し良質な医療を提供していくためには、高度専門医療等の医療機能の充実や施設の老朽化、狭隘化等への対応が必要であることから、経営状況及び一般会計の負担を踏まえつつ、計画的な建替整備等を行う。</p> <p>移転跡地については、資産の有効活用を図るため、売却することを基本とする。</p>
<p>○ 取組内容</p> <p>1 統合再編・建替整備</p> <p>(1) 丹波医療センター（2019年7月開院）、はりま姫路総合医療センター（仮称）（2022年度上期開院）の整備を推進する。</p> <p>(2) 西宮病院と西宮市立中央病院について、県市で締結した基本協定に基づき、統合再編整備を推進する。</p> <p>(3) がんセンターは、あり方検討委員会の報告を踏まえ、建替整備等を検討する。</p> <p>(4) 尼崎総合医療センターについて、高度・先進医療の中核医療機関としての今後必要な診療機能の具体化を行い、施設拡充を検討する。</p> <p>2 跡地利用</p> <p>(1) 柏原病院</p> <p>丹波市新庁舎の検討状況を踏まえ、病院局、丹波市、柏原病院、丹波県民局を構成員とする跡地活用検討会で具体的な利活用を検討する。あわせて、跡地処分に向けた土地の課題解決を図る。</p> <p>(2) 姫路循環器病センター</p> <p>用地所有者である地元姫路市に対して返還に向けて協議を行っていく。</p> <p>(3) 西宮病院</p> <p>県と西宮市で有効活用を検討する。</p>

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）
<p>【目標】</p> <p>はりま姫路総合医療センター（仮称）、西宮病院と西宮市立中央病院の統合再編新病院、がんセンターの建替整備を推進する。</p>	<p>はりま姫路総合医療センターは計画通りに竣工し、統合前の両病院職員が一丸となり、運用計画の策定や機器整備等を進めるとともに、リハーサルを踏まえた改善を行うなど、開院に向けた体制整備を着実に推進した。また、開院後の円滑な運用のため、人材交流や派遣研修等を実施した。</p> <p>西宮総合医療センター（仮称）、がんセンターについては、基本計画に定めた機能の実現に向け、設計を着実に推進した。</p>	○	統合再編等を計画どおり実施した。	
<p>【取組項目】</p> <p>1 統合再編・建替整備</p> <p>(1) はりま姫路総合医療センター（仮称）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「県立姫路循環器病センターと製鉄記念広畑病院の統合再編基本計画」（平成29年2月策定）に基づき、建設工事を完了</li> <li>地域医療連携推進法人はりま姫路総合医療センター整備推進機構の運営</li> </ul> <p>(2) 西宮病院と西宮市立中央病院</p> <p>「兵庫県立西宮病院と西宮市立中央病院の統合再編基本計画」（令和2年2月策定）に基づき、設計を実施</p> <p>(3) がんセンターの整備</p> <p>「県立がんセンター建替整備基本計画」（令和3年2月策定）に基づき、設計を実施</p> <p>(4) 尼崎総合医療センター</p> <p>患者支援センター棟の建設工事を実施</p> <p>2 跡地利用</p> <p>(1) 旧柏原病院</p> <p>跡地の一部を県社会福祉事業団が活用予定。それ以外の部分については、跡地活用推進検討会で引き続き利活用を検討。</p> <p>また、建物の解体撤去等を実施</p> <p>(2) 姫路循環器病センター</p> <p>用地所有者である地元姫路市に対して返還に向けた協議を適宜実施</p> <p>(3) 西宮病院</p> <p>3号棟は西宮市への売却を基本とし、西宮市において活用予定のない本館・2号棟は民間への売却を検討</p>	<p>【取組項目】</p> <p>1 統合再編・建替整備</p> <p>(1) はりま姫路総合医療センター</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「県立姫路循環器病センターと製鉄記念広畑病院の統合再編基本計画」（平成29年2月策定）に基づき、建設工事を完了</li> <li>地域医療連携推進法人はりま姫路総合医療センター整備推進機構の運営</li> </ul> <p>(2) 西宮病院と西宮市立中央病院</p> <p>「兵庫県立西宮病院と西宮市立中央病院の統合再編基本計画」（令和2年2月策定）に基づき、設計を実施</p> <p>(3) がんセンターの整備</p> <p>「県立がんセンター建替整備基本計画」（令和3年2月策定）に基づき、設計を実施</p> <p>(4) 尼崎総合医療センター</p> <p>患者支援センター棟の建設工事に着手</p> <p>2 跡地利用</p> <p>(1) 旧柏原病院</p> <p>跡地の一部を県社会福祉事業団が活用予定。それ以外の部分については、跡地活用推進検討会で引き続き利活用を検討</p> <p>また、建物の解体撤去等を実施</p> <p>(2) 姫路循環器病センター</p> <p>用地所有者である地元姫路市に対して返還に向けた協議を適宜実施</p> <p>(3) 西宮病院</p> <p>3号棟は西宮市への売却を基本とし、西宮市において活用予定のない本館・2号棟は民間への売却を検討</p>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		<p>1 統合再編・建替整備</p> <p>(1) はりま姫路総合医療センター</p> <p>令和元年度～令和3年11月末：建設工事</p> <p>令和4年5月1日：新病院開院</p> <p>令和4年5月末：地域医療連携推進法人解散</p> <p>(2) 西宮総合医療センター（仮称）</p> <p>令和2年11月～令和4年7月：設計</p> <p>(3) がんセンター</p> <p>令和3年11月～令和5年4月：設計</p> <p>(4) 尼崎総合医療センター</p> <p>令和3年度～令和4年11月末：建設工事</p> <p>令和5年1月：稼働予定</p> <p>2 跡地利用</p> <p>(1) 旧柏原病院</p> <p>建物の解体工事を実施。（解体工事終了後、県社会福祉事業団が福祉施設として跡地の一部を活用）</p> <p>県市による跡地活用推進検討会（平成30年11月設置）において引き続き跡地利活用を検討</p> <p>(2) 姫路循環器病センター</p> <p>令和7年度の返還に向け、姫路市とスケジュールや今後の手続等について共有</p> <p>(3) 西宮病院</p> <p>「兵庫県立西宮病院と西宮市立中央病院の統合再編基本計画」記載の方針に基づき、進め方を検討</p>



I より良質な医療の提供

項目4 臨床研究等の充実

<p>○ 基本方向 県立病院の医療水準の向上を図り、医薬品等の安全性を高めるため、受託研究や治験等の臨床研究、大学等との共同研究を推進する。</p> <p>○ 取組内容</p> <p>1 受託研究</p> <p>(1) 共同研究実施要綱及び県立病院受託研究取扱規程に基づき、受託研究や治験等の臨床研究、大学等との共同研究を推進する。</p> <p>(2) 厚生労働省、日本学術振興会等が実施する公募型の研究制度を活用する。</p> <p>(3) 研究成果は、学会、県民を対象とするシンポジウム等において発表するほか、印刷媒体、インターネットを活用して県民に情報提供する。</p> <p>(4) こども病院、姫路循環器病センターに設置された神戸大学連携大学院・臨床研究センターにおいて、研究を推進し、臨床研究医を育成する。</p> <p>(5) 統合再編するはりま姫路総合医療センター（仮称）は、最新かつ質の高い臨床研究を実施するために臨床研究センターを整備し、臨床研究支援体制を充実する。</p> <p>(6) がんセンターは、あり方検討委員会の報告を踏まえ、臨床研究の充実を図る。</p> <p>2 治験 臨床治験推進方策に基づき、治験を推進する。</p>
---

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																																																										
<p>〔目標〕 県立病院の医療水準を向上するため、各種の臨床研究を推進する。 また、医薬品等の安全性を高めるとともに、医療の質の向上を図るため、治験を推進する。</p>	<p>県立病院の医療水準を向上するため、各種の臨床研究を推進した。 また、医薬品等の安全性を高めるとともに、医療の質の向上を図るため、治験を推進した。 しかし、右記の理由により計画を下回った。</p>	△	<p>依頼件数の減少や対象患者がいなかったことにより、受託研究と治験の件数が対象病院の合計で計画を下回った。 また新型コロナウイルス感染症の影響により、依頼があったものの受けられなかった事例もあった。 一方、依頼件数の増加等により、計画を上回った病院もあった。</p>																																																																											
<p>〔取組項目〕 県立病院の医療水準の向上を図るとともに、医療全体の質の向上に貢献するため、受託研究・治験を推進</p> <p>1 受託研究</p> <p>(1) 受託研究の推進</p> <p style="text-align: right;">（単位：件（延件数））</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">総合</td> <td>尼崎</td> <td>205</td> <td>151</td> <td>161</td> <td>73.7%</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>44</td> <td>40</td> <td>38</td> <td>90.9%</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>42</td> <td>45</td> <td>40</td> <td>107.1%</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>6</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>150.0%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>133.3%</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">専門</td> <td>こども</td> <td>37</td> <td>41</td> <td>40</td> <td>110.8%</td> </tr> <tr> <td>がん</td> <td>260</td> <td>281</td> <td>228</td> <td>108.1%</td> </tr> <tr> <td>姫路</td> <td>46</td> <td>32</td> <td>37</td> <td>69.6%</td> </tr> <tr> <td>粒子線</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>75.0%</td> </tr> <tr> <td>神戸陽子</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>リハ中</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>300.0%</td> </tr> <tr> <td>リハ西</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>651</td> <td>613</td> <td>563</td> <td>94.2%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	205	151	161	73.7%	西宮	44	40	38	90.9%	加古川	42	45	40	107.1%	丹波	6	9	8	150.0%	淡路	3	4	2	133.3%	専門	こども	37	41	40	110.8%	がん	260	281	228	108.1%	姫路	46	32	37	69.6%	粒子線	4	3	3	75.0%	神戸陽子	1	0	1	0.0%	リハ中	2	6	4	300.0%	リハ西	1	1	1	100.0%	合計		651	613	563	94.2%	<p>〔取組項目〕</p> <p>1 受託研究</p>	<p>△</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>◎</p> <p>◎</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>△</p> <p>△</p> <p>▲</p> <p>◎</p> <p>○</p>	<p>(尼崎、姫路、神戸陽子) 依頼件数の減 (丹波、淡路、リハ中) 依頼件数の増 (粒子線) 対象となる患者がいなかったことによる減</p>	
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																									
総合	尼崎	205	151	161	73.7%																																																																									
	西宮	44	40	38	90.9%																																																																									
	加古川	42	45	40	107.1%																																																																									
	丹波	6	9	8	150.0%																																																																									
	淡路	3	4	2	133.3%																																																																									
専門	こども	37	41	40	110.8%																																																																									
	がん	260	281	228	108.1%																																																																									
	姫路	46	32	37	69.6%																																																																									
	粒子線	4	3	3	75.0%																																																																									
	神戸陽子	1	0	1	0.0%																																																																									
	リハ中	2	6	4	300.0%																																																																									
	リハ西	1	1	1	100.0%																																																																									
合計		651	613	563	94.2%																																																																									
<p>(2) 神戸大学、国立循環器病研究センター等との心不全共同研究の実施（淡路）</p>	<p>(2) 神戸大学、国立循環器病研究センター等との心不全共同研究の実施（淡路）</p>	○																																																																												

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																																						
<p>2 治験</p> <p>・ 治験の件数</p> <table border="1" data-bbox="398 264 1263 549"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">総合</td> <td>尼崎</td> <td>42</td> <td>31</td> <td>38</td> <td>73.8%</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">専門</td> <td>こども</td> <td>17</td> <td>12</td> <td>19</td> <td>70.6%</td> </tr> <tr> <td>がん</td> <td>110</td> <td>107</td> <td>109</td> <td>97.3%</td> </tr> <tr> <td>姫路</td> <td>15</td> <td>22</td> <td>21</td> <td>146.7%</td> </tr> <tr> <td>リハ中</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>198</td> <td>182</td> <td>202</td> <td>91.9%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	42	31	38	73.8%	西宮	9	9	8	100.0%	加古川	1	0	1	0.0%	淡路	3	0	2	0.0%	専門	こども	17	12	19	70.6%	がん	110	107	109	97.3%	姫路	15	22	21	146.7%	リハ中	1	1	4	100.0%	合計		198	182	202	91.9%	<p>2 治験</p> <p>(単位：件(延件数))</p>	<p>△</p> <p>○</p> <p>▲</p> <p>▲</p> <p>○</p> <p>△</p> <p>○</p> <p>◎</p> <p>○</p>	<p>(尼崎)</p> <p>【コ】 依頼件数の減のほか、感染患者対応のために依頼を断った事例もあり減少</p> <p>(加古川、淡路、こども) 依頼件数の減</p> <p>(姫路) 契約期間の延長案件があり増加</p>	<p>○神戸大学連携大学院</p> <p>(1) こども病院(平成25年4月協定締結) 神戸大学との連携大学院に関する協定に基づき、平成27年4月から大学院生1名を受け入れている。</p> <p>(2) はりま姫路総合医療センター(平成27年1月(旧姫路循環器病センター時)協定締結) 神戸大学との連携大学院に関する協定に基づき、平成28年4月から大学院生を受け入れている(令和4年7月現在1名)。</p> <p>(3) ひょうごこころの医療センター(令和2年4月協定締結) 神戸大学との連携大学院に関する協定を締結し、令和3年度から大学院生を募集。</p>
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																					
総合	尼崎	42	31	38	73.8%																																																					
	西宮	9	9	8	100.0%																																																					
	加古川	1	0	1	0.0%																																																					
	淡路	3	0	2	0.0%																																																					
専門	こども	17	12	19	70.6%																																																					
	がん	110	107	109	97.3%																																																					
	姫路	15	22	21	146.7%																																																					
	リハ中	1	1	4	100.0%																																																					
合計		198	182	202	91.9%																																																					

II 安心できる県立病院の実現

項目1 地域医療連携の推進

○ 基本方向	医療資源を有効に活用し、効果的かつ効率的に医療サービスを提供するため、地域連携を推進し、紹介率及び逆紹介率のより一層の向上を図る。
○ 取組内容	
1 地域医療構想への対応	各圏域で行われる地域医療構想調整会議の議論等を踏まえて、県立病院間及び他の医療機関との連携強化、医療機能の分化、必要な診療機能の見直し等を行う。
2 地域医療ネットワークへの参画等	(1) 県立病院間及び県立病院と他の公立・公的病院等との間において、診療応援等の医療連携の更なる推進を図る。 (2) セキュリティ対策の確保を図りつつICT（情報通信技術）の活用を図り、地域医療ネットワークシステムへの参画やウェブ（インターネットテレビ電話会議システム）を活用した症例検討や遠隔医療の充実など、他の医療機関との情報ネットワーク化を推進する。
3 地域医療連携体制等の充実	(1) 医療福祉相談員の充実など、地域医療との連携や患者相談を一層推進できる体制の整備を行う。 (2) 各圏域で開催している地域医療連携担当者会議へ積極的に参画する。 (3) インターネット等による診療・検査予約の拡充や地域医療ネットワークシステムへの参画など、ICTを活用し、患者紹介システムの利便性の向上を図る。
4 紹介率の向上	(1) ホームページや広報誌などを活用し、患者、地域医療機関に対して、治療実績等の積極的な情報提供を行う。 (2) 地域の医療機関との情報交換、研修会、症例検討会等を実施する。 (3) 治療中や治療終了時に、患者の治療状況等を紹介元医療機関に報告する。 (4) 医師会等に県立病院の治療実績等を報告する。
5 逆紹介率の向上	(1) 地域連携クリニカルパスの導入を促進する。 (2) 円滑な退院支援のため、後送病院、施設等を幅広く確保する。 (3) 在宅医療、介護サービス等との連携体制の構築を検討する。

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																							
<b>【目標】</b> 地域医療支援病院及び地域がん診療連携拠点病院等は、その役割を踏まえ、医療機器の共同利用の促進や、地域の医療従事者等への研修、相談、情報提供等を行うとともに、地域連携クリニカルパス等の推進を図るなど、地域医療連携を推進する。 また、他の病院及び診療所においても、オープンセミナー等の実施や地域連携クリニカルパス等の推進により、地域医療連携の推進により、紹介率、逆紹介率の維持、向上を図る。	地域医療支援病院及び地域がん診療連携拠点病院等は、その役割を踏まえ、医療機器の共同利用の促進や、地域の医療従事者等への研修、相談、情報提供等を行うとともに、地域連携クリニカルパス等の推進を図るなど、地域医療連携を推進した。 また、他の病院及び診療所においても、オープンセミナー等の実施や地域連携クリニカルパス等の推進により、地域医療連携の推進により、紹介率、逆紹介率の維持、向上を図った。 しかし、右記の理由により計画を下回った。	△	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、研修会や講演会の件数等が減少した。 一方、地域医療連携室等の退院調整件数が増加する等、その他の項目は概ね計画どおりに実施した。	参考：現況（令和4年7月の状況等）																							
<b>【取組項目】</b> 1 地域医療構想への対応 各圏域で行われる地域医療構想調整会議の議論等を踏まえて、県立病院間及び他の医療機関との連携強化、医療機能の分化、必要な診療機能の見直しを検討  2 地域医療ネットワークへの参画等  (1) 阪神医療福祉情報ネットワーク（h-Anshin むこねっと）による地域連携の推進（患者共有データ件数）（尼崎、西宮）	<b>【取組項目】</b> 1 地域医療構想への対応 各圏域で行われる地域医療構想調整会議の議論等を踏まえて、県立病院間及び他の医療機関との連携強化、医療機能の分化、必要な診療機能の見直しを検討  2 地域医療ネットワークへの参画等  (単位：件（延件数）)	○	(西宮) 【コ】クリニック受診者が増え、クリニックからの受診歴の照会が増加	○兵庫県地域医療構想（H28.10策定） ・団塊の世代がすべて後期高齢者となる2025（令和7）年に向け、地域完結型医療が必要とされている。兵庫県でも、県民の理解のもと、①医療機能の分化・連携、②在宅医療の充実、それを支える③医療従事者の確保を進め、「地域完結型医療」の構築を目的として、地域医療構想を策定 ・圏域毎の地域医療構想における直近の課題・現状を踏まえ、その推進方策を記載する「兵庫県保健医療計画（圏域版）」を平成31年3月に策定																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">総合</td> <td>尼崎</td> <td>1,142</td> <td>1,088</td> <td>1,140</td> <td>95.3%</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>300</td> <td>424</td> <td>359</td> <td>141.3%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>1,442</td> <td>1,512</td> <td>1,499</td> <td>104.9%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	1,142	1,088	1,140	95.3%	西宮	300	424	359	141.3%	計		1,442	1,512	1,499	104.9%	○		
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																						
総合	尼崎	1,142	1,088	1,140	95.3%																						
	西宮	300	424	359	141.3%																						
計		1,442	1,512	1,499	104.9%																						

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																													
<p>(2) 淡路地域医療連携システム（あわじネット）の活用による患者確保及び地域医療連携体制の強化（参加医療機関数）（淡路）</p> <table border="1" data-bbox="492 268 1357 327"> <thead> <tr> <th colspan="6" style="text-align: right;">(単位：機関数)</th> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>淡路</td> <td>47</td> <td>47</td> <td>46</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>	(単位：機関数)						区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	淡路	47	47	46	100.0%	<p>(2) 淡路地域医療連携システム（あわじネット）の活用による患者確保及び地域医療連携体制の強化（参加医療機関数）（淡路）</p>	○													
(単位：機関数)																																	
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																												
総合	淡路	47	47	46	100.0%																												
<p>(3) 明石在宅医療連携システム（明石しごせんネット）の活用による患者の確保及び地域医療連携体制の強化（がん）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>参加登録医療機関数（R3.1時点）：71 医療機関</li> </ul>	<p>(3) 明石在宅医療連携システム（明石しごせんネット）の活用による患者の確保及び地域医療連携体制の強化（がん）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>参加登録医療機関数（R4.3時点）：72 医療機関</li> </ul>	○																															
<p>(4) 尼崎総合医療センター及び丹波医療センターにおいて、但馬・神戸大学等遠隔医療教育ネットワークによるTVカンファレンスの実施（開催回数）</p> <table border="1" data-bbox="492 539 1357 651"> <thead> <tr> <th colspan="6" style="text-align: right;">(単位：回（延回数）)</th> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">総合</td> <td>尼崎</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>126</td> <td>127</td> <td>124</td> <td>100.8%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>138</td> <td>139</td> <td>136</td> <td>100.7%</td> </tr> </tbody> </table>	(単位：回（延回数）)						区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	12	12	12	100.0%	丹波	126	127	124	100.8%	計		138	139	136	100.7%	<p>(4) 尼崎総合医療センター及び丹波医療センターにおいて、但馬・神戸大学等遠隔医療教育ネットワークによるTVカンファレンスの実施（開催回数）</p>	○		
(単位：回（延回数）)																																	
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																												
総合	尼崎	12	12	12	100.0%																												
	丹波	126	127	124	100.8%																												
計		138	139	136	100.7%																												
<p>(5) 遠隔病理診断ネットワークによる神戸大学、長崎大学等とのカンファレンスの実施（淡路）</p> <table border="1" data-bbox="492 767 1357 826"> <thead> <tr> <th colspan="6" style="text-align: right;">(単位：回（延回数）)</th> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合</td> <td>淡路</td> <td>650</td> <td>601</td> <td>531</td> <td>92.5%</td> </tr> </tbody> </table>	(単位：回（延回数）)						区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	淡路	650	601	531	92.5%	<p>(5) 遠隔病理診断ネットワークによる神戸大学、長崎大学等とのカンファレンスの実施（淡路）</p>	○													
(単位：回（延回数）)																																	
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																												
総合	淡路	650	601	531	92.5%																												
<p>(6) キャンサーボード（がん医療に関する治療方針等を検討・共有するためのカンファレンス）を開催するためにテレビ会議システム等を活用したがん診療ネットワークの構築（参加病院：がん、こども、粒子線、神戸陽子）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>キャンサーボード実施回数</li> </ul> <table border="1" data-bbox="492 983 1357 1038"> <thead> <tr> <th colspan="6" style="text-align: right;">(単位：回)</th> </tr> <tr> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>がん、こども、粒子線、神戸陽子</td> <td>510</td> <td>517</td> <td>476</td> <td>101.4%</td> </tr> </tbody> </table>	(単位：回)						病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	がん、こども、粒子線、神戸陽子	510	517	476	101.4%	<p>(6) キャンサーボード（がん医療に関する治療方針等を検討・共有するためのカンファレンス）を開催するためにテレビ会議システム等を活用したがん診療ネットワークの構築（参加病院：がん、こども、粒子線、神戸陽子）</p>	○															
(単位：回)																																	
病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																													
がん、こども、粒子線、神戸陽子	510	517	476	101.4%																													
<p>(7) 情報ネットワークシステムを活用したこども病院及び地域の中核病院の医師によるオンラインでの協働診療体制の構築（参加病院：こども、丹波、淡路）</p>	<p>(7) 情報ネットワークシステムを活用したこども病院及び地域の中核病院の医師によるオンラインでの協働診療体制を構築し、運用を開始（参加病院：こども、丹波、淡路）</p>	○		<p>○こども病院及び地域の中核病院の医師によるオンライン診療の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>延べ実施症例：3例（R3.11～R4.7）</li> <li>更なる患者利便性の向上を図るため、病院間の調整を継続するとともに、新たな活用場面・手法を検討</li> </ul>																													

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																																																																																						
<b>3 地域医療支援病院の取組</b> (1) 医療機器の共同利用件数	<b>3 地域医療支援病院の取組</b> (単位：件（延件数）) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">総合</td> <td>尼崎</td> <td>1,050</td> <td>862</td> <td>816</td> <td>82.1%</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>540</td> <td>480</td> <td>418</td> <td>88.9%</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>507</td> <td>513</td> <td>386</td> <td>101.2%</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>1,100</td> <td>1,087</td> <td>1,140</td> <td>98.8%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>759</td> <td>692</td> <td>625</td> <td>91.2%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">専門</td> <td>がん</td> <td>95</td> <td>101</td> <td>98</td> <td>106.3%</td> </tr> <tr> <td>姫路</td> <td>125</td> <td>62</td> <td>68</td> <td>49.6%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>4,176</td> <td>3,797</td> <td>3,551</td> <td>90.9%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	1,050	862	816	82.1%	西宮	540	480	418	88.9%	加古川	507	513	386	101.2%	丹波	1,100	1,087	1,140	98.8%	淡路	759	692	625	91.2%	専門	がん	95	101	98	106.3%	姫路	125	62	68	49.6%	計		4,176	3,797	3,551	90.9%	○ ○ ○ ○ ○ ○ ▲	(姫路) 【コ】 受診控えに伴うクリニック受診者数の減少によるクリニックからの依頼件数の減																																																						
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																																																					
総合	尼崎	1,050	862	816	82.1%																																																																																																					
	西宮	540	480	418	88.9%																																																																																																					
	加古川	507	513	386	101.2%																																																																																																					
	丹波	1,100	1,087	1,140	98.8%																																																																																																					
	淡路	759	692	625	91.2%																																																																																																					
専門	がん	95	101	98	106.3%																																																																																																					
	姫路	125	62	68	49.6%																																																																																																					
計		4,176	3,797	3,551	90.9%																																																																																																					
(2) 研修会（医療従事者向け）及び講演会（地域住民向け）件数	(単位：回（延回数）) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">病院名</th> <th colspan="2">R3 計画①</th> <th colspan="2">R3 実績②</th> <th colspan="2">R2 実績</th> <th colspan="2">②/①</th> </tr> <tr> <th>研修会</th> <th>講演会</th> <th>研修会</th> <th>講演会</th> <th>研修会</th> <th>講演会</th> <th>研修会</th> <th>講演会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">総合</td> <td>尼崎</td> <td>14</td> <td>9</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>14.3%</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>20</td> <td>3</td> <td>26</td> <td>0</td> <td>16</td> <td>0</td> <td>130.0%</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>23</td> <td>1</td> <td>36</td> <td>4</td> <td>9</td> <td>1</td> <td>156.5%</td> <td>400.0%</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>18</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>11.1%</td> <td>133.3%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>20</td> <td>2</td> <td>13</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>65.0%</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">専門</td> <td>こども</td> <td>26</td> <td>—</td> <td>19</td> <td>—</td> <td>7</td> <td>—</td> <td>73.1%</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>姫路</td> <td>12</td> <td>1</td> <td>13</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>108.3%</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>神戸陽子</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0.0%</td> <td>16.7%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>135</td> <td>25</td> <td>111</td> <td>11</td> <td>46</td> <td>3</td> <td>82.2%</td> <td>44.0%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①		R3 実績②		R2 実績		②/①		研修会	講演会	研修会	講演会	研修会	講演会	研修会	講演会	総合	尼崎	14	9	2	0	7	0	14.3%	0.0%	西宮	20	3	26	0	16	0	130.0%	0.0%	加古川	23	1	36	4	9	1	156.5%	400.0%	丹波	18	3	2	4	1	0	11.1%	133.3%	淡路	20	2	13	1	3	0	65.0%	50.0%	専門	こども	26	—	19	—	7	—	73.1%	—	姫路	12	1	13	1	3	0	108.3%	100.0%	神戸陽子	2	6	0	1	0	2	0.0%	16.7%	計		135	25	111	11	46	3	82.2%	44.0%	▲▲ ◎▲ ◎◎ ▲◎ △▲ △— ○○ ▲▲	(◎のもの) 【コ】 オンラインの活用等により開催に努め増加 (△または▲のもの) 【コ】 感染状況を考慮した中止や院外参加者のオンライン未対応等による減	
区分	病院名			R3 計画①		R3 実績②		R2 実績		②/①																																																																																																
		研修会	講演会	研修会	講演会	研修会	講演会	研修会	講演会																																																																																																	
総合	尼崎	14	9	2	0	7	0	14.3%	0.0%																																																																																																	
	西宮	20	3	26	0	16	0	130.0%	0.0%																																																																																																	
	加古川	23	1	36	4	9	1	156.5%	400.0%																																																																																																	
	丹波	18	3	2	4	1	0	11.1%	133.3%																																																																																																	
	淡路	20	2	13	1	3	0	65.0%	50.0%																																																																																																	
専門	こども	26	—	19	—	7	—	73.1%	—																																																																																																	
	姫路	12	1	13	1	3	0	108.3%	100.0%																																																																																																	
	神戸陽子	2	6	0	1	0	2	0.0%	16.7%																																																																																																	
計		135	25	111	11	46	3	82.2%	44.0%																																																																																																	
(3) 地域医療連携室等の退院調整件数	(単位：件（延件数）) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">総合</td> <td>尼崎</td> <td>5,000</td> <td>5,429</td> <td>4,507</td> <td>108.6%</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>1,630</td> <td>1,847</td> <td>1,508</td> <td>113.3%</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>1,083</td> <td>973</td> <td>824</td> <td>89.8%</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>2,560</td> <td>4,657</td> <td>2,671</td> <td>181.9%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>2,800</td> <td>5,852</td> <td>3,199</td> <td>209.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">専門</td> <td>こども</td> <td>1,000</td> <td>2,726</td> <td>760</td> <td>272.6%</td> </tr> <tr> <td>がん</td> <td>2,000</td> <td>4,037</td> <td>2,265</td> <td>201.9%</td> </tr> <tr> <td>姫路</td> <td>2,250</td> <td>3,707</td> <td>3,109</td> <td>164.8%</td> </tr> <tr> <td>リハ中</td> <td>677</td> <td>707</td> <td>671</td> <td>104.4%</td> </tr> <tr> <td>リハ西</td> <td>499</td> <td>486</td> <td>490</td> <td>97.4%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>19,499</td> <td>30,421</td> <td>20,004</td> <td>156.0%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	5,000	5,429	4,507	108.6%	西宮	1,630	1,847	1,508	113.3%	加古川	1,083	973	824	89.8%	丹波	2,560	4,657	2,671	181.9%	淡路	2,800	5,852	3,199	209.0%	専門	こども	1,000	2,726	760	272.6%	がん	2,000	4,037	2,265	201.9%	姫路	2,250	3,707	3,109	164.8%	リハ中	677	707	671	104.4%	リハ西	499	486	490	97.4%	計		19,499	30,421	20,004	156.0%	○ ○ ○ ○ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ○ ○	(丹波、淡路、こども、がん、姫路) 病棟看護師の介入や在宅支援の充実等に積極的に取組み増加																																							
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																																																					
総合	尼崎	5,000	5,429	4,507	108.6%																																																																																																					
	西宮	1,630	1,847	1,508	113.3%																																																																																																					
	加古川	1,083	973	824	89.8%																																																																																																					
	丹波	2,560	4,657	2,671	181.9%																																																																																																					
	淡路	2,800	5,852	3,199	209.0%																																																																																																					
専門	こども	1,000	2,726	760	272.6%																																																																																																					
	がん	2,000	4,037	2,265	201.9%																																																																																																					
	姫路	2,250	3,707	3,109	164.8%																																																																																																					
	リハ中	677	707	671	104.4%																																																																																																					
	リハ西	499	486	490	97.4%																																																																																																					
計		19,499	30,421	20,004	156.0%																																																																																																					

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																																																																																						
<p>(4) 地域連携バス会議や関係者連携会議の開催 (単位：回（延回数）)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">総合</td> <td>尼崎</td> <td>20</td> <td>21</td> <td>18</td> <td>105.0%</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>35</td> <td>27</td> <td>27</td> <td>77.1%</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>3</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>12</td> <td>10</td> <td>8</td> <td>83.3%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>18</td> <td>14</td> <td>19</td> <td>77.8%</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">専門</td> <td>がん</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>姫路</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>90.0%</td> </tr> <tr> <td>リハ中</td> <td>6</td> <td>9</td> <td>7</td> <td>150.0%</td> </tr> <tr> <td>リハ西</td> <td>10</td> <td>12</td> <td>10</td> <td>120.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>121</td> <td>112</td> <td>102</td> <td>92.6%</td> </tr> </tbody> </table>					区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	20	21	18	105.0%	西宮	35	27	27	77.1%	加古川	8	8	3	100.0%	丹波	12	10	8	83.3%	淡路	18	14	19	77.8%	専門	がん	2	2	2	100.0%	姫路	10	9	8	90.0%	リハ中	6	9	7	150.0%	リハ西	10	12	10	120.0%	計		121	112	102	92.6%																																											
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																																																					
総合	尼崎	20	21	18	105.0%																																																																																																					
	西宮	35	27	27	77.1%																																																																																																					
	加古川	8	8	3	100.0%																																																																																																					
	丹波	12	10	8	83.3%																																																																																																					
	淡路	18	14	19	77.8%																																																																																																					
専門	がん	2	2	2	100.0%																																																																																																					
	姫路	10	9	8	90.0%																																																																																																					
	リハ中	6	9	7	150.0%																																																																																																					
	リハ西	10	12	10	120.0%																																																																																																					
計		121	112	102	92.6%																																																																																																					
<p>(5) 訪問看護師との看看連携会議等の開催 (単位：回（延回数）)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">総合</td> <td>尼崎</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>14</td> <td>9</td> <td>7</td> <td>64.3%</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>150.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">専門</td> <td>こども</td> <td>42</td> <td>44</td> <td>39</td> <td>104.8%</td> </tr> <tr> <td>がん</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>姫路</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>リハ中</td> <td>27</td> <td>17</td> <td>11</td> <td>63.0%</td> </tr> <tr> <td>リハ西</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>102</td> <td>204</td> <td>69</td> <td>200.0%</td> </tr> </tbody> </table>					区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	3	0	0	0.0%	西宮	14	9	7	64.3%	加古川	6	6	6	100.0%	丹波	3	3	2	100.0%	淡路	2	3	2	150.0%	専門	こども	42	44	39	104.8%	がん	3	3	2	100.0%	姫路	1	0	0	0.0%	リハ中	27	17	11	63.0%	リハ西	1	1	0	100.0%	計		102	204	69	200.0%																																						
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																																																					
総合	尼崎	3	0	0	0.0%																																																																																																					
	西宮	14	9	7	64.3%																																																																																																					
	加古川	6	6	6	100.0%																																																																																																					
	丹波	3	3	2	100.0%																																																																																																					
	淡路	2	3	2	150.0%																																																																																																					
専門	こども	42	44	39	104.8%																																																																																																					
	がん	3	3	2	100.0%																																																																																																					
	姫路	1	0	0	0.0%																																																																																																					
	リハ中	27	17	11	63.0%																																																																																																					
	リハ西	1	1	0	100.0%																																																																																																					
計		102	204	69	200.0%																																																																																																					
4 紹介率及び逆紹介率の向上	4 紹介率及び逆紹介率の向上		<p>▲ (尼崎、西宮、姫路、リハ中) △ 【コ】感染状況を考慮し（一部）中止 ○ (淡路) ◎ 【コ】オンラインの活用による増 ○ ▲ △ ○</p> <p>△ 【コ】受診控え等による紹介患者の減</p>																																																																																																							
<p>(単位：%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>尼崎</th> <th>西宮</th> <th>加古川</th> <th>丹波</th> <th>淡路</th> <th>こころ</th> <th>こども</th> <th>がん</th> <th>姫路</th> <th>粒子線</th> <th>神戸陽子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">紹介率</td> <td>R2 決算</td> <td>73.3</td> <td>79.4</td> <td>62.3</td> <td>72.6</td> <td>73.0</td> <td>31.7</td> <td>87.6</td> <td>71.6</td> <td>71.5</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>R3 計画①</td> <td>75.9</td> <td>78.0</td> <td>83.9</td> <td>76.1</td> <td>82.9</td> <td>35.0</td> <td>86.4</td> <td>71.6</td> <td>76.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>R3 決算②</td> <td>73.1</td> <td>83.4</td> <td>89.0</td> <td>77.6</td> <td>74.0</td> <td>43.8</td> <td>87.7</td> <td>73.5</td> <td>70.6</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>差 (②-①)</td> <td>△2.8</td> <td>5.4</td> <td>5.1</td> <td>1.5</td> <td>△8.9</td> <td>8.8</td> <td>1.3</td> <td>1.9</td> <td>△5.4</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">逆紹介率</td> <td>R2 決算</td> <td>98.5</td> <td>124.7</td> <td>63.2</td> <td>74.0</td> <td>70.9</td> <td>46.5</td> <td>54.6</td> <td>46.8</td> <td>156.8</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>R3 計画①</td> <td>95.8</td> <td>120.0</td> <td>83.4</td> <td>74.5</td> <td>81.2</td> <td>46.0</td> <td>55.8</td> <td>46.9</td> <td>170.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>R3 決算②</td> <td>91.3</td> <td>139.6</td> <td>52.9</td> <td>87.9</td> <td>73.6</td> <td>47.1</td> <td>62.3</td> <td>46.8</td> <td>180.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>差 (②-①)</td> <td>△4.5</td> <td>19.6</td> <td>△30.5</td> <td>13.4</td> <td>△7.6</td> <td>1.1</td> <td>6.5</td> <td>△0.1</td> <td>10.0</td> <td>0.0</td> </tr> </tbody> </table>					区分	尼崎	西宮	加古川	丹波	淡路	こころ	こども	がん	姫路	粒子線	神戸陽子	紹介率	R2 決算	73.3	79.4	62.3	72.6	73.0	31.7	87.6	71.6	71.5	100.0	R3 計画①	75.9	78.0	83.9	76.1	82.9	35.0	86.4	71.6	76.0	100.0	R3 決算②	73.1	83.4	89.0	77.6	74.0	43.8	87.7	73.5	70.6	100.0	差 (②-①)	△2.8	5.4	5.1	1.5	△8.9	8.8	1.3	1.9	△5.4	0.0	逆紹介率	R2 決算	98.5	124.7	63.2	74.0	70.9	46.5	54.6	46.8	156.8	100.0	R3 計画①	95.8	120.0	83.4	74.5	81.2	46.0	55.8	46.9	170.0	100.0	R3 決算②	91.3	139.6	52.9	87.9	73.6	47.1	62.3	46.8	180.0	100.0	差 (②-①)	△4.5	19.6	△30.5	13.4	△7.6	1.1	6.5	△0.1	10.0	0.0
区分	尼崎	西宮	加古川	丹波	淡路	こころ	こども	がん	姫路	粒子線	神戸陽子																																																																																															
紹介率	R2 決算	73.3	79.4	62.3	72.6	73.0	31.7	87.6	71.6	71.5	100.0																																																																																															
	R3 計画①	75.9	78.0	83.9	76.1	82.9	35.0	86.4	71.6	76.0	100.0																																																																																															
	R3 決算②	73.1	83.4	89.0	77.6	74.0	43.8	87.7	73.5	70.6	100.0																																																																																															
	差 (②-①)	△2.8	5.4	5.1	1.5	△8.9	8.8	1.3	1.9	△5.4	0.0																																																																																															
逆紹介率	R2 決算	98.5	124.7	63.2	74.0	70.9	46.5	54.6	46.8	156.8	100.0																																																																																															
	R3 計画①	95.8	120.0	83.4	74.5	81.2	46.0	55.8	46.9	170.0	100.0																																																																																															
	R3 決算②	91.3	139.6	52.9	87.9	73.6	47.1	62.3	46.8	180.0	100.0																																																																																															
	差 (②-①)	△4.5	19.6	△30.5	13.4	△7.6	1.1	6.5	△0.1	10.0	0.0																																																																																															

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）
<p>5 こども病院と神戸市立中央市民病院との連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本合意書（2015.10.1締結）を踏まえた神戸中央市民病院との連携促進</li> <li>① 医療連携における対象診療科及び症例数の拡充</li> <li>② 教育、研修における連携</li> <li>③ 医療情報システムの共有</li> </ul> <p>6 神戸陽子線センターと近隣医療機関との連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①神戸市立中央市民病院との成人救命救急に関する診療連携（H30.7.4合意書締結）</li> <li>②ポートアイランド病院との成人入院患者に関する診療連携（R1.8.22合意書締結）</li> <li>③神戸低侵襲がん医療センターとの成人患者に関する診療連携（入院受入、化学療法併用、歯科治療、肺及び肝臓がんのマーカ―留置、胃及び大腸の内視鏡検査及びPET検査等）</li> <li>④神戸大学医学部附属国際がん医療・研究センター（ICCRC）との成人患者に関する診療連携（前立腺がん患者のマーカ―及びスペース OAR 留置）</li> </ul>	<p>5 こども病院と神戸市立中央市民病院との連携について</p> <p>連携会議を4回実施</p> <p>6 神戸陽子線センターと近隣医療機関との連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①神戸市立中央市民病院 <ul style="list-style-type: none"> <li>・成人救急・患者紹介等に関する連絡会議の開催（書面）</li> <li>・同病院からの令和3年度紹介患者数：10人（うち治療開始6人）</li> </ul> </li> <li>②ポートアイランド病院 <ul style="list-style-type: none"> <li>・同病院への令和3年度入院患者数：1人</li> </ul> </li> <li>③神戸低侵襲がん医療センター <ul style="list-style-type: none"> <li>・診療連携に関する会議の開催（6月、3月）</li> <li>・同センターへの令和3年度入院患者数：25人</li> </ul> </li> <li>④神戸大学医学部附属国際がん医療・研究センター <ul style="list-style-type: none"> <li>・同センターでの令和3年度前立腺マーカ―及びスペース OAR 挿入患者数：111人</li> </ul> </li> </ul>	<p>○</p> <p>○</p>		<p>○こども病院と神戸市立中央市民病院との連携について</p> <p>「基本合意書」（H27.10.1締結）を踏まえた連携促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療連携会議の開催（3、6、9、12月）</li> <li>・医療情報システムの連携開始</li> </ul> <p>○ 神戸陽子線センターと近隣医療機関との連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>④神戸大学医学部附属国際がん医療・研究センター <ul style="list-style-type: none"> <li>・治療患者の入院受入れを依頼（調整中）</li> </ul> </li> </ul>

II 安心できる県立病院の実現

項目2 医療安全対策等の推進

<p>○ 基本方向 患者に安心・安全な医療を提供するため、病院局及び各病院が一体となって組織的に医療事故の発生防止、院内感染の防止を図っていく。 また、医療紛争の発生防止や円満解決を図るため、引き続き患者等からの相談や医療訴訟に適切に対応する。</p> <p>○ 取組内容</p> <p>1 医療安全対策の推進</p> <p>(1) 「医療事故防止標準マニュアル」及び「医療安全管理指針」に基づき、安全な医療を推進する。 (2) 県立病院医療安全会議において、県立病院全体の医療安全対策等の検討を行う。 (3) 医療事故等調査委員会を適切な時期に開催し、医療事故の原因究明等を行う。 (4) 各病院の医療事故防止対策委員会を中心に医療事故防止対策等を検討するとともに、医療安全管理者、リスクマネージャーを中心に医療安全対策を推進する。 (5) 病院局及び各病院において、医療従事者を対象に、医療安全に関する意識醸成、事故防止策の啓発等を行うための研修会を開催する。 (6) 病院局及び各病院において、医療安全に関する情報の収集に努めるとともに、それを一層迅速に周知徹底し、医療安全の確保を図る。 (7) 医療における安全管理をより一層向上させるため、引き続き県立病院において発生した医療過誤等の公表を行うことにより、医療事故防止に資する情報を共有する。</p> <p>2 院内感染の防止</p> <p>(1) 感染対策会議において、県立病院全体の感染対策等の検討を行う。 (2) 各病院の院内感染防止対策委員会を中心に、院内感染情報の収集や分析、院内感染防止策の検討、職員に対する意識醸成等を行う。 (3) 院内感染防止標準マニュアルを活用し、院内感染の防止に努めるとともに、仮に院内感染が発生した場合には速やかに適切な対応を行う。 (4) 感染管理認定看護師等の院内の感染防止対策に専従する担当職員を配置するなど体制の充実を図る。</p> <p>3 医事紛争への適切な対応</p> <p>(1) 各病院と医療紛争相談専門員が連携し、医療に関する苦情や相談に適切に対応する。 (2) 医療に精通した弁護士を選任し、医療訴訟に適切に対応する。 (3) 神戸地方裁判所と協力して医療訴訟・鑑定ガイドンスを実施する。</p>
---

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																		
<p>【目標】 病院局及び各病院が一体となって医療事故の発生防止や院内感染の防止を図る。 また、医療に関する苦情や相談に適切に対応し、医事紛争の発生防止や円満解決に努める。</p>	<p>病院局及び各病院が一体となって医療事故の発生防止や院内感染の防止を図った。 また、医療に関する苦情や相談に適切に対応し、医事紛争の発生防止や円満解決に努めた。</p>	○	<p>新型コロナウイルス感染症の影響による医療訴訟ガイドンスの中止を除き、概ね計画どおりに実施した。</p>	<p>○医療過誤（レベル3 b以上）の件数</p> <table border="1"> <tr> <td>H30年度</td> <td>R1年度</td> <td>R2年度</td> <td>R3年度</td> <td>R4年度 (~7月)</td> </tr> <tr> <td>6件</td> <td>11件</td> <td>7件</td> <td>6件</td> <td>3件</td> </tr> </table> <p>○医療安全管理者の配置(13病院1診療所) ○医療安全部長の配置(10病院) ○リスクマネージャーの配置(13病院1診療所・527名) ○医療安全対策にかかると専従者の配置(10病院) ○医療安全・医療事故防止等を所掌する看護職の設置(病院局企画課)</p> <p>○認定看護師の状況【再掲P24】</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th colspan="2">病院別人数</th> </tr> <tr> <td>認定</td> <td>感染管理</td> <td>尼崎(2)、西宮(1)、加古川(1)、丹波(1)、淡路(2)、こころ(1)、こども(2)、がん(2)、姫路(2)</td> <td></td> </tr> </table> <p>○病院局に医療紛争相談専門員（1名）を配置 ○各病院に医療相談窓口を設置 ○県医療担当の弁護士：4名</p>	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度 (~7月)	6件	11件	7件	6件	3件	区分		病院別人数		認定	感染管理	尼崎(2)、西宮(1)、加古川(1)、丹波(1)、淡路(2)、こころ(1)、こども(2)、がん(2)、姫路(2)	
H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度 (~7月)																		
6件	11件	7件	6件	3件																		
区分		病院別人数																				
認定	感染管理	尼崎(2)、西宮(1)、加古川(1)、丹波(1)、淡路(2)、こころ(1)、こども(2)、がん(2)、姫路(2)																				
<p>【取組項目】</p> <p>1 医療安全対策の推進</p> <p>(1) 医療安全会議における医療安全対策の検討（年3回） (2) 職種別リスク管理委員会におけるヒヤリ・ハット事例の収集分析 (3) 医療安全研修の実施（年1回） (4) 医療安全対策専従職員の役割の明確化による安全管理体制の充実強化（医療事故やヒヤリ・ハット事例の院内ラウンドによる確認・分析等を実施） (5) 医療事故の情報共有及び迅速な公表 (6) 入院患者の服薬指導の充実</p> <p>2 院内感染の防止 ・感染対策会議の開催（年1回）</p>	<p>【取組項目】</p> <p>1 医療安全対策の推進</p> <p>(1) 医療安全会議における医療安全対策を検討した（R3実績：3回） (2) 職種別リスク管理委員会におけるヒヤリ・ハット事例の収集分析の結果を医療安全会議（10月）に報告するとともに、事例を活用した方策を実施 (3) 医療安全研修の実施（1回） &lt;各病院での取組み&gt; 医療事故防止研修会を定期的に開催（R3実績：67回） (4) 医療安全対策専従職員の基本的な業務を定め、各病院において医療事故やヒヤリ・ハットの再発防止に向けた方策等を実施 (5) 医療事故の情報共有及び迅速な公表 原則、翌月に病院運営会議等で報告のうえ、過誤事案等について翌々月に公表を実施 (6) 入院患者の服薬指導を実施</p> <p>2 院内感染の防止 ・感染対策会議を開催（R3.12.22）</p>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○																				

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																				
<p><b>3 医事紛争への適切な対応</b>                      (1) 県立病院における医療訴訟への適切な対応（令和元年度実績：1件→令和3年2月まで：1件）                      (2) 医療訴訟への適切な対応の推進                      (3) 神戸地方裁判所と協力して医療訴訟・鑑定ガイダンスを実施</p>	<p><b>3 医事紛争への適切な対応</b>                      (1) 県立病院における医療訴訟への適切な対応（令和2年度実績：2件→令和3年度実績：3件）                      (2) 医療訴訟への適切な対応の推進                      (3) 神戸地方裁判所が実施する医療訴訟ガイダンスは、新型コロナウイルスの感染状況を考慮し中止</p>	<p>○ ○ ▲</p>	<p>【コ】左記の理由により中止</p> <p>○裁判での和解と判決の推移</p> <table border="1" data-bbox="1391 375 2166 480"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30年度</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度（～7月）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>和解</td> <td>0件</td> <td>4件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>判決</td> <td>0件</td> <td>2件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> </tbody> </table> <p>○県立病院における医療訴訟件数の推移（新たに訴えられた件数）</p> <table border="1" data-bbox="1391 533 2166 638"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H30年度</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度（～7月）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規件数</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>総件数</td> <td>6件</td> <td>1件</td> <td>2件</td> <td>3件</td> <td>3件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※指定管理を除く</p>		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度（～7月）	和解	0件	4件	0件	0件	0件	判決	0件	2件	0件	0件	0件	年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度（～7月）	新規件数	1件	1件	1件	1件	0件	総件数	6件	1件	2件	3件	3件	
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度（～7月）																																			
和解	0件	4件	0件	0件	0件																																			
判決	0件	2件	0件	0件	0件																																			
年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度（～7月）																																			
新規件数	1件	1件	1件	1件	0件																																			
総件数	6件	1件	2件	3件	3件																																			

II 安心できる県立病院の実現

項目3 患者サービスの向上

<p>○ 基本方向          外来待ち時間の短縮や退院患者に対する相談体制の充実等、引き続き各種の取り組みを推進することにより、患者サービスの向上を図る。</p> <p>○ 取組内容</p> <p>1 外来待ち時間の短縮          (1) 患者呼出システムや自動精算機の導入等 I C Tシステムの充実を図り、会計等での待ち時間を短縮する。          (2) 地域医療連携室や予約センターにおいて外来診療予約を実施し、診療の待ち時間を短縮する。          (3) インターネット等による診療・検査予約の拡充や地域医療ネットワークシステムへの参画など、I C Tを活用し、患者紹介システムの利便性の向上を図る。</p> <p>2 患者の退院に向けた相談体制の強化          患者とその家族が抱える退院後の生活支援を行うため、医療福祉相談員を充実するなど相談体制の強化を図る。</p> <p>3 平均在院日数の適正化及び入院待機患者の縮減          (1) 入院患者の逆紹介を促進する。          (2) クリニカルパス及び地域連携クリニカルパスを活用し、計画的な診療を実施する。          (3) 検査・治療機器、手術室等を計画的に稼働する。          (4) 入院前から患者リスク情報を収集・共有化するとともに、入院早期から退院支援を行い、患者の入退院管理の最適化(P F M)を推進する。</p> <p>4 アメニティの充実等          (1) トイレ、洗面所など、患者及び来院者が利用する施設、設備をより快適なものに整備・充実を図る。          (2) 患者の心にゆとりや潤いを与えるため屋上緑化を推進する。          (3) 患者の療養環境の向上のため、患者の個室化ニーズ等への対応を検討する。</p> <p>5 患者等とのコミュニケーションの推進          (1) 患者の県立病院に対する意見を把握し、患者サービスの向上に繋げるため、定期的に患者意識調査を実施する。          (2) 病院運営懇話会、提案箱、フォーラムなどを通じて寄せられた意見や提案に適切に対応する。          (3) 各職場の接遇リーダーを養成する研修や患者に接する機会が多い職員を対象に接遇研修を実施し、接遇の向上を図る。</p>
--

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																																																																		
<p>〔目標〕            外来待ち時間の短縮、平均在院日数の短縮、快適な療養環境の確保により患者サービスを向上する。</p>	<p>外来待ち時間の短縮、平均在院日数の短縮、快適な療養環境の確保により患者サービスが向上した。</p>	○	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けた接遇研修の中止を除き、概ね計画どおりに実施した。</p>																																																																																			
<p>〔取組項目〕</p> <p>1 外来待ち時間の短縮            ・各病院において地域医療連携室や予約センターでの外来診療予約の実施等により外来待ち時間の短縮を図る。            ・はりま姫路総合医療センター（仮称）の整備において、I C Tシステムの活用により、会計等での待ち時間の短縮を図る。（姫路）</p> <p>2 患者の退院に向けた相談体制の強化            （1）入院前検査センター（対象バス件数、入院及び検査説明件数）</p>	<p>〔取組項目〕</p> <p>1 外来待ち時間の短縮            ・各病院において地域医療連携室や予約センターでの外来診療予約の実施等により外来待ち時間の短縮を図った。            ・はりま姫路総合医療センターの整備において、I C Tシステムの活用により、会計等での待ち時間の短縮に向けた態勢を整備した。（姫路）</p> <p>2 患者の退院に向けた相談体制の強化            （単位：件、件（延件数））</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">病院名</th> <th colspan="2">R3 計画①</th> <th colspan="2">R3 実績②</th> <th colspan="2">R2 実績</th> <th rowspan="2">②/①</th> </tr> <tr> <th>対象バス</th> <th>件数①</th> <th>対象バス</th> <th>件数②</th> <th>対象バス</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">総合</td> <td>尼崎</td> <td>460</td> <td>18,730</td> <td>517</td> <td>18,131</td> <td>455</td> <td>17,221</td> <td>96.8%</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>57</td> <td>2,650</td> <td>57</td> <td>2,388</td> <td>56</td> <td>2,165</td> <td>90.1%</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>12</td> <td>2,733</td> <td>14</td> <td>4,388</td> <td>14</td> <td>2,941</td> <td>160.6%</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>65</td> <td>1,850</td> <td>55</td> <td>2,207</td> <td>48</td> <td>1,928</td> <td>119.3%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>48</td> <td>7,200</td> <td>60</td> <td>9,009</td> <td>49</td> <td>7,374</td> <td>125.1%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">専門</td> <td>こども</td> <td>—</td> <td>5,600</td> <td>—</td> <td>8,699</td> <td>—</td> <td>7,647</td> <td>155.3%</td> </tr> <tr> <td>姫路</td> <td>40</td> <td>3,000</td> <td>64</td> <td>3,140</td> <td>60</td> <td>1,562</td> <td>104.7%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>682</td> <td>41,763</td> <td>767</td> <td>47,962</td> <td>682</td> <td>40,838</td> <td>114.8%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①		R3 実績②		R2 実績		②/①	対象バス	件数①	対象バス	件数②	対象バス	件数	総合	尼崎	460	18,730	517	18,131	455	17,221	96.8%	西宮	57	2,650	57	2,388	56	2,165	90.1%	加古川	12	2,733	14	4,388	14	2,941	160.6%	丹波	65	1,850	55	2,207	48	1,928	119.3%	淡路	48	7,200	60	9,009	49	7,374	125.1%	専門	こども	—	5,600	—	8,699	—	7,647	155.3%	姫路	40	3,000	64	3,140	60	1,562	104.7%	計		682	41,763	767	47,962	682	40,838	114.8%	○	<p>（加古川、淡路、こども）            対象疾患・診療科の拡大に努め増加</p>	<p>○県立病院における電子カルテの整備・更新状況            ・全県立病院に導入済            ・更新は、時期の集中を避け計画的に実施            ・情報の標準化については、国の方針や医療DX推進本部（R4.10.11設置）での議論を踏まえ、改修等所要の整備を今後検討</p> <p>○入院前検査センターの設置状況            ・尼崎（検査・入院説明センター:H27.7設置）            ・西宮（入退院支援センター:H30.7設置）            ・加古川（入院サポートセンター:H29.4設置）            ・姫路（患者支援センター:R4.5設置）            ・丹波（入院センター:R1.7設置）            ・淡路（入退院支援センター:H30.9設置）            ・こども（入院前検査センター:H28.5設置）            ・がん（入退院支援センター:H30.11設置）</p>
区分	病院名			R3 計画①		R3 実績②		R2 実績			②/①																																																																											
		対象バス	件数①	対象バス	件数②	対象バス	件数																																																																															
総合	尼崎	460	18,730	517	18,131	455	17,221	96.8%																																																																														
	西宮	57	2,650	57	2,388	56	2,165	90.1%																																																																														
	加古川	12	2,733	14	4,388	14	2,941	160.6%																																																																														
	丹波	65	1,850	55	2,207	48	1,928	119.3%																																																																														
	淡路	48	7,200	60	9,009	49	7,374	125.1%																																																																														
専門	こども	—	5,600	—	8,699	—	7,647	155.3%																																																																														
	姫路	40	3,000	64	3,140	60	1,562	104.7%																																																																														
計		682	41,763	767	47,962	682	40,838	114.8%																																																																														

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																																										
<p>(2) PFMの活用により患者の入退院管理最適化を推進 (尼崎、淡路)</p> <p>3 平均在院日数の適正化</p> <p>・平均在院日数</p> <table border="1" data-bbox="448 335 1310 630"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">総合</td> <td>尼崎</td> <td>9.3</td> <td>9.5</td> <td>9.5</td> <td>102.2%</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>10.2</td> <td>10.2</td> <td>9.9</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>11.4</td> <td>10.8</td> <td>10.5</td> <td>94.7%</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>11.9</td> <td>12.0</td> <td>12.5</td> <td>100.8%</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>12.0</td> <td>11.8</td> <td>11.9</td> <td>98.3%</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">専門</td> <td>こころ</td> <td>80.0</td> <td>49.5</td> <td>67.2</td> <td>61.9%</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>12.5</td> <td>11.1</td> <td>12.1</td> <td>88.8%</td> </tr> <tr> <td>がん</td> <td>13.0</td> <td>11.5</td> <td>11.7</td> <td>88.5%</td> </tr> <tr> <td>姫路</td> <td>14.0</td> <td>13.7</td> <td>13.2</td> <td>97.9%</td> </tr> <tr> <td>粒子線</td> <td>36.0</td> <td>35.7</td> <td>36.6</td> <td>99.2%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	総合	尼崎	9.3	9.5	9.5	102.2%	西宮	10.2	10.2	9.9	100.0%	加古川	11.4	10.8	10.5	94.7%	丹波	11.9	12.0	12.5	100.8%	淡路	12.0	11.8	11.9	98.3%	専門	こころ	80.0	49.5	67.2	61.9%	こども	12.5	11.1	12.1	88.8%	がん	13.0	11.5	11.7	88.5%	姫路	14.0	13.7	13.2	97.9%	粒子線	36.0	35.7	36.6	99.2%	<p>(2) PFMの活用により患者の入退院管理最適化を推進 (尼崎、淡路)</p> <p>3 平均在院日数の適正化</p> <p>(単位：日)</p>	<p>○</p> <p>○</p>		<p>※PFM(Patient Flow Management) 予定入院患者の情報を入院前に把握し、問題解決に早期に着手すると同時に、病床の管理を合理的に行う等を目的とする仕組み</p>
区分	病院名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																									
総合	尼崎	9.3	9.5	9.5	102.2%																																																									
	西宮	10.2	10.2	9.9	100.0%																																																									
	加古川	11.4	10.8	10.5	94.7%																																																									
	丹波	11.9	12.0	12.5	100.8%																																																									
	淡路	12.0	11.8	11.9	98.3%																																																									
専門	こころ	80.0	49.5	67.2	61.9%																																																									
	こども	12.5	11.1	12.1	88.8%																																																									
	がん	13.0	11.5	11.7	88.5%																																																									
	姫路	14.0	13.7	13.2	97.9%																																																									
	粒子線	36.0	35.7	36.6	99.2%																																																									
<p>4 アメニティの充実等</p> <p>・患者及び来院者等の快適性に向けた施設・整備改修を推進</p> <p>5 患者等とのコミュニケーションの推進</p> <p>(1) 病院運営懇話会の開催 指定管理の3病院を除く各病院で、年1回以上開催</p> <p>(2) 接遇研修の実施（年1回）（接遇とクレーム対応等） ※新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ開催検討</p>	<p>4 アメニティの充実等</p> <p>・患者及び来院者等の快適性に向けた施設・整備改修を推進</p> <p>5 患者等とのコミュニケーションの推進</p> <p>(1) 病院運営懇話会の開催 一部病院（加古川、丹波）を除き、年1回以上開催</p> <p>(2) 接遇研修は新型コロナウイルスの感染状況を考慮し中止</p>	<p>○</p> <p>○</p> <p>▲</p>	<p>【コ】左記の理由により中止</p>	<p>○患者意識調査の実施状況 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ延期</p> <p>○全病院に提案箱を設置し、寄せられた意見や提案等について、情報誌や掲示板で対応内容等を周知</p> <p>○接遇リーダー養成研修の実施 新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し開催中止</p>																																																										

II 安心できる県立病院の実現

項目4 医療の信頼性の向上

<p>○ 基本方向 患者自身の治療法の理解と選択を支援するため、インフォームド・コンセントやセカンド・オピニオンを充実する。 また、EBMの推進や外部評価の活用により、県立病院における医療の信頼性の向上を図る。</p> <p>○ 取組内容</p> <p>1 インフォームド・コンセントの充実等 (1) 電子カルテ等を活用し、患者の立場に立った分かりやすく説明を行い、インフォームド・コンセントを取得する。 (2) 患者の自己決定権を尊重した医療を実施するため、セカンド・オピニオンを推進する。 (3) 患者からカルテ開示がなされた場合には、「個人情報の保護に関する条例」に基づき、適切に開示を行う。</p> <p>2 EBMの推進 各学会が導入した診療ガイドライン等を参考にしながら、EBMに基づく良質で安全な医療を推進する。</p> <p>3 外部評価の活用 病院機能評価やISOの受審や更新については、個々の病院の実情に応じて実施する。</p>
--

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																							
<p>〔目標〕 患者の視点に立ったわかりやすいインフォームド・コンセントやセカンド・オピニオン等を実施する。 また、病院運営懇話会等において広く県民等から意見を求め、県民の医療ニーズを病院運営に反映するとともに、患者や家族の立場や心理に十分配慮した接遇やコミュニケーションを行う。また、県民の健康・医療への関心に応じて、公開講座やセミナー、フォーラム等を開催する。</p>	<p>患者の視点に立ったわかりやすいインフォームド・コンセントに努めたほか、セカンド・オピニオンや患者の求めに応じたカルテ開示を適切に実施した。</p>	○	<p>医療の信頼性の向上に資する取組を着実に実施した。</p>																																								
<p>〔取組項目〕</p> <p>1 インフォームド・コンセントの充実等 (1) 患者の視点に立ったわかりやすいインフォームド・コンセントの実施  (2) 患者自らの治療法の選択に資するセカンド・オピニオンの実施  (3) 開示請求に基づく適切なカルテ開示の実施</p> <p>2 EBMの推進 ・各学会が導入した診療ガイドライン等を参考にしながら、EBMに基づく良質で安全な医療を推進 (EBM=Evidence-based Medicine：根拠に基づく医療)</p> <p>3 外部評価の推進 ・病院機能評価やISOの受審や更新については、個々の病院の実情に応じて実施</p>	<p>〔取組項目〕</p> <p>1 インフォームド・コンセントの充実等 (1) 患者の視点に立ったわかりやすいインフォームド・コンセントを実施  (2) 患者自らの治療法の選択に資するセカンド・オピニオンを実施 (R2実績:432件→R3実績:424件)</p> <p>(3) 開示請求に基づく適切なカルテ開示を実施 (R2実績:348件→R3実績:428件)</p> <p>2 EBMの推進 各学会が導入した診療ガイドライン等を参考にしながら、EBMに基づく良質で安全な医療を推進</p> <p>3 外部評価の推進 病院機能評価やISOの受審や更新については、各病院で検討・準備を実施</p>	○ ○ ○ ○ ○	<p>○セカンド・オピニオンの実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>599件</td> <td>544件</td> <td>527件</td> <td>432件</td> <td>424件</td> </tr> </tbody> </table> <p>○カルテ開示状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H30年度</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度 (6月末時点)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>372件</td> <td>407件</td> <td>348件</td> <td>428件</td> <td>103件</td> </tr> </tbody> </table> <p>○病院機能評価の認定状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">病院機能評価の認定</td> <td>尼崎総合医療センター</td> </tr> <tr> <td>西宮病院</td> </tr> <tr> <td>淡路医療センター</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> </tr> <tr> <td>リハビリテーション中央病院 リハビリテーション西播磨病院</td> </tr> </tbody> </table> <p>○臨床検査室の認定（ISO15189）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>病院名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ISO15189の認定</td> <td>尼崎総合医療センター</td> </tr> <tr> <td>こども病院</td> </tr> <tr> <td>がんセンター</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	件数	599件	544件	527件	432件	424件	年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度 (6月末時点)	件数	372件	407件	348件	428件	103件	区分	病院名	病院機能評価の認定	尼崎総合医療センター	西宮病院	淡路医療センター	こども病院	がんセンター	リハビリテーション中央病院 リハビリテーション西播磨病院	区分	病院名	ISO15189の認定	尼崎総合医療センター	こども病院	がんセンター	
年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度																																						
件数	599件	544件	527件	432件	424件																																						
年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度 (6月末時点)																																						
件数	372件	407件	348件	428件	103件																																						
区分	病院名																																										
病院機能評価の認定	尼崎総合医療センター																																										
	西宮病院																																										
	淡路医療センター																																										
	こども病院																																										
	がんセンター																																										
	リハビリテーション中央病院 リハビリテーション西播磨病院																																										
区分	病院名																																										
ISO15189の認定	尼崎総合医療センター																																										
	こども病院																																										
	がんセンター																																										

II 安心できる県立病院の実現

項目5 県民等への情報発信の推進

○ 基本方向	地域の医療機関への情報提供等を通じた地域医療連携の推進とともに、県民等に県立病院の診療機能や役割等の更なる周知を図るため、民間のノウハウを取り入れながら様々なメディアを活用した分かりやすい情報発信を積極的に行う。
○ 取組内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ホームページのコンテンツの充実及び適時適切な更新により、患者、地域医療機関への積極的な情報提供を図る。</li> <li>2 広報誌の充実により患者、地域医療機関への積極的な情報提供を図る。</li> <li>3 報道機関に対し、県立病院に関する情報を積極的に提供すること等で、様々なメディアを活用した情報発信を行う。</li> <li>4 患者や紹介元医療機関に向けた講演会等を開催し、県立病院に関する情報を積極的に発信する。</li> </ol>

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																																																																																																																																							
<b>【目標】</b> 病院によるホームページでの情報発信や広報誌等の定期的な発行、「県民だよりひょうご」等の広報誌により県立病院の情報をわかりやすく提供する。	病院によるホームページでの情報発信や広報誌等の定期的な発行、「県民だよりひょうご」等の広報誌により県立病院の情報をわかりやすく提供した。 しかし、右記の理由により計画を下回った。	△	講演会の開催回数について、一部病院では広報強化に努める等により増加したものの、新型コロナウイルス感染症等の影響により、全体では減少した。一方、広報誌の発行回数等、その他の項目は概ね計画どおりに実施した。																																																																																																																																																								
<b>【取組項目】</b> 1 病院局及び各病院で、ホームページを随時更新し、県民に対して最新情報を提供 ・病院ホームページにおいて治療開始待ち時間の明示を開始（粒子線）  2 各病院で、地域医療機関又は県民向けの情報誌を定期的に発行 ・広報誌の発行	<b>【取組項目】</b> 1 病院局及び各病院で、ホームページを随時更新し、県民に対して最新情報を提供  2 各病院で、地域医療機関又は県民向けの情報誌を定期的に発行	○		○診療案内は、神戸陽子を除く13病院で発行済  ○各県立病院で地域医療機関向け情報誌を定期的に発行 <b>★広報誌の発行状況</b>																																																																																																																																																							
(単位：回)																																																																																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>広報誌名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>尼崎</td><td>あまが咲だより</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>100.0%</td></tr> <tr><td>西宮</td><td>はまかぜ</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td><td>100.0%</td></tr> <tr><td rowspan="2">加古川</td><td>県かこ地域医療連携ニュース</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>100.0%</td></tr> <tr><td>ニュースレター</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td><td>100.0%</td></tr> <tr><td rowspan="2">丹波</td><td>地域医療連携センターだより</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>100.0%</td></tr> <tr><td>がん相談支援センターだより</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>100.0%</td></tr> <tr><td>淡路</td><td>くこうみ県病だより</td><td>2</td><td>1</td><td>2</td><td>50.0%</td></tr> <tr><td>こころ</td><td>光る風</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>100.0%</td></tr> <tr><td>こども</td><td>げんきカエル</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>100.0%</td></tr> <tr><td>がん</td><td>かけはし</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td><td>83.3%</td></tr> <tr><td rowspan="2">姫路</td><td>あじさい</td><td>4</td><td>4</td><td>0</td><td>100.0%</td></tr> <tr><td>地域医療連携NEWS</td><td>6</td><td>6</td><td>4</td><td>100.0%</td></tr> <tr><td rowspan="2">粒子線</td><td>ニュースレター</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>100.0%</td></tr> <tr><td>粒子線医療センターだより</td><td>4</td><td>3</td><td>3</td><td>75.0%</td></tr> <tr><td>神戸陽子</td><td>ニュースレター</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>100.0%</td></tr> <tr><td>リハ中</td><td>地域医療連携だより</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>100.0%</td></tr> <tr><td>リハ西</td><td>ひかりの都</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>100.0%</td></tr> <tr><td colspan="2">計</td><td>67</td><td>64</td><td>57</td><td>95.5%</td></tr> </tbody> </table>	病院名	広報誌名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	尼崎	あまが咲だより	12	12	12	100.0%	西宮	はまかぜ	4	4	3	100.0%	加古川	県かこ地域医療連携ニュース	6	6	6	100.0%	ニュースレター	1	1	0	100.0%	丹波	地域医療連携センターだより	4	4	4	100.0%	がん相談支援センターだより	3	3	3	100.0%	淡路	くこうみ県病だより	2	1	2	50.0%	こころ	光る風	3	3	3	100.0%	こども	げんきカエル	4	4	4	100.0%	がん	かけはし	6	5	5	83.3%	姫路	あじさい	4	4	0	100.0%	地域医療連携NEWS	6	6	4	100.0%	粒子線	ニュースレター	1	1	1	100.0%	粒子線医療センターだより	4	3	3	75.0%	神戸陽子	ニュースレター	2	2	2	100.0%	リハ中	地域医療連携だより	2	2	2	100.0%	リハ西	ひかりの都	3	3	3	100.0%	計		67	64	57	95.5%		○	(淡路) 経費節減のため、他の広報媒体(ケーブルテレビ)に移行したことによる減  (粒子線) 第4四半期発行予定号を保険適用拡大にあわせてR4.4発行としたことによる減	<table border="1"> <thead> <tr> <th>発行頻度</th> <th>病院名</th> <th>情報誌名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="2">年1回</td><td>粒子線</td><td>ニュースレター</td></tr> <tr><td>淡路</td><td>くこうみ県病だより</td></tr> <tr><td rowspan="2">年2回</td><td>神戸陽子</td><td>ニュースレター</td></tr> <tr><td>リハ中</td><td>地域医療連携だより</td></tr> <tr><td rowspan="3">年3回</td><td>丹波</td><td>がん相談支援センターだより</td></tr> <tr><td>粒子線</td><td>粒子線医療センターだより</td></tr> <tr><td>リハ西</td><td>ひかりの都</td></tr> <tr><td rowspan="5">年4回</td><td>西宮</td><td>はまかぜ</td></tr> <tr><td>姫路</td><td>はりひめ</td></tr> <tr><td>丹波</td><td>地域医療連携センターだより</td></tr> <tr><td>こころ</td><td>光る風</td></tr> <tr><td>こども</td><td>げんきカエル</td></tr> <tr><td rowspan="3">年6回</td><td>加古川</td><td>県かこ地域医療連携ニュース</td></tr> <tr><td>姫路</td><td>はり姫と。</td></tr> <tr><td>がん</td><td>かけはし</td></tr> <tr><td>月1回</td><td>尼崎</td><td>あまが咲だより</td></tr> </tbody> </table>	発行頻度	病院名	情報誌名	年1回	粒子線	ニュースレター	淡路	くこうみ県病だより	年2回	神戸陽子	ニュースレター	リハ中	地域医療連携だより	年3回	丹波	がん相談支援センターだより	粒子線	粒子線医療センターだより	リハ西	ひかりの都	年4回	西宮	はまかぜ	姫路	はりひめ	丹波	地域医療連携センターだより	こころ	光る風	こども	げんきカエル	年6回	加古川	県かこ地域医療連携ニュース	姫路	はり姫と。	がん	かけはし	月1回	尼崎	あまが咲だより
病院名	広報誌名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																																																																																																						
尼崎	あまが咲だより	12	12	12	100.0%																																																																																																																																																						
西宮	はまかぜ	4	4	3	100.0%																																																																																																																																																						
加古川	県かこ地域医療連携ニュース	6	6	6	100.0%																																																																																																																																																						
	ニュースレター	1	1	0	100.0%																																																																																																																																																						
丹波	地域医療連携センターだより	4	4	4	100.0%																																																																																																																																																						
	がん相談支援センターだより	3	3	3	100.0%																																																																																																																																																						
淡路	くこうみ県病だより	2	1	2	50.0%																																																																																																																																																						
こころ	光る風	3	3	3	100.0%																																																																																																																																																						
こども	げんきカエル	4	4	4	100.0%																																																																																																																																																						
がん	かけはし	6	5	5	83.3%																																																																																																																																																						
姫路	あじさい	4	4	0	100.0%																																																																																																																																																						
	地域医療連携NEWS	6	6	4	100.0%																																																																																																																																																						
粒子線	ニュースレター	1	1	1	100.0%																																																																																																																																																						
	粒子線医療センターだより	4	3	3	75.0%																																																																																																																																																						
神戸陽子	ニュースレター	2	2	2	100.0%																																																																																																																																																						
リハ中	地域医療連携だより	2	2	2	100.0%																																																																																																																																																						
リハ西	ひかりの都	3	3	3	100.0%																																																																																																																																																						
計		67	64	57	95.5%																																																																																																																																																						
発行頻度	病院名	情報誌名																																																																																																																																																									
年1回	粒子線	ニュースレター																																																																																																																																																									
	淡路	くこうみ県病だより																																																																																																																																																									
年2回	神戸陽子	ニュースレター																																																																																																																																																									
	リハ中	地域医療連携だより																																																																																																																																																									
年3回	丹波	がん相談支援センターだより																																																																																																																																																									
	粒子線	粒子線医療センターだより																																																																																																																																																									
	リハ西	ひかりの都																																																																																																																																																									
年4回	西宮	はまかぜ																																																																																																																																																									
	姫路	はりひめ																																																																																																																																																									
	丹波	地域医療連携センターだより																																																																																																																																																									
	こころ	光る風																																																																																																																																																									
	こども	げんきカエル																																																																																																																																																									
年6回	加古川	県かこ地域医療連携ニュース																																																																																																																																																									
	姫路	はり姫と。																																																																																																																																																									
	がん	かけはし																																																																																																																																																									
月1回	尼崎	あまが咲だより																																																																																																																																																									

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																																																																																																						
<p>3 各病院で、報道機関等に対し、県立病院に関する情報を積極的に提供すること等で、様々なメディアを活用した情報発信を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>デジタルサイネージを使ったインフォメーションボードを設置し、地域医療支援病院の案内や情報発信を推進（淡路）</li> <li>装置保守日を活用した施設見学会の開催（粒子線）</li> </ul> <p>・web 広報の充実（検索連動型広告、ディスプレイ広告）による施設及び陽子線治療の認知度向上（神戸陽子）</p>	<p>3 各病院で、報道機関等に対し、県立病院に関する情報を積極的に提供すること等で、様々なメディアを活用した情報発信を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>デジタルサイネージを使ったインフォメーションボードを設置し、地域医療支援病院の案内や情報発信を推進（淡路）</li> <li>装置保守日を活用した施設見学会は新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し中止（粒子線）</li> </ul>	<p>○</p> <p>▲</p>	<p>【コ】左記の理由により中止</p>	<p>3 各病院で、報道機関等に対し、県立病院に関する情報を積極的に提供すること等で、様々なメディアを活用した情報発信を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ケーブルテレビ：健康増進に関する番組を放送（淡路）</li> <li>ラジオ：新病院に関する県民からの疑問に回答（姫路）粒子線治療の保険適用拡大を発信（粒子線）</li> </ul> <p>※新たな媒体（新聞、医療関連インターネットサイト等）の活用等、更なる広報の充実・効果的な広報の取組を継続的に検討</p>																																																																																																																						
		(単位：件)																																																																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>区分</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">神戸陽子</td> <td>HPアクセス数</td> <td>100,000</td> <td>88,453</td> <td>99,944</td> <td>88.5%</td> </tr> <tr> <td>うち検索連動型広告</td> <td>45,000</td> <td>34,270</td> <td>46,513</td> <td>76.2%</td> </tr> <tr> <td>うちディスプレイ広告</td> <td>30,000</td> <td>30,963</td> <td>29,576</td> <td>103.2%</td> </tr> </tbody> </table>		病院名	区分	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	神戸陽子	HPアクセス数	100,000	88,453	99,944	88.5%	うち検索連動型広告	45,000	34,270	46,513	76.2%	うちディスプレイ広告	30,000	30,963	29,576	103.2%	<p>○</p> <p>△</p> <p>○</p>	<p>費用対効果の観点から契約先を集約したことによる減（2者→1者）</p>																																																																																																	
病院名	区分	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																																																																					
神戸陽子	HPアクセス数	100,000	88,453	99,944	88.5%																																																																																																																					
	うち検索連動型広告	45,000	34,270	46,513	76.2%																																																																																																																					
	うちディスプレイ広告	30,000	30,963	29,576	103.2%																																																																																																																					
		(単位：回)																																																																																																																								
<p>4 各病院で、紹介元医療機関等に向けた講演会等を開催し、県立病院に関する情報を積極的に発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>講演会の開催等</li> </ul>	<p>4 各病院で、紹介元医療機関等に向けた講演会等を開催し、県立病院に関する情報を積極的に発信</p>	<p>▲</p> <p>▲</p> <p>▲</p> <p>○</p> <p>▲</p> <p>◎</p> <p>○</p> <p>▲</p> <p>▲</p> <p>▲</p> <p>▲</p> <p>○</p> <p>△</p> <p>◎</p> <p>▲</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>(△または▲のもの)</p> <p>【コ】感染状況を考慮し（一部）中止</p> <p>(丹波)</p> <p>【コ】オンラインの活用による増</p> <p>(粒子線)</p> <p>広報強化のため7月以降毎月開催したことによる増</p>																																																																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>病院名</th> <th>講座名</th> <th>R3 計画①</th> <th>R3 実績②</th> <th>R2 実績</th> <th>②/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">尼崎</td> <td>・市民すこやかセミナー</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>・社協コラボ出前セミナー</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>33.3%</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>・県民公開講座（がん・生活習慣病）</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">加古川</td> <td>・県民向けフォーラム</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>(1) 病院フェスタ</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">丹波</td> <td>(2) 市民健康講座（地域と研修医との懇談会）</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>133.3%</td> </tr> <tr> <td>(1) 市民公開講座</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">淡路</td> <td>(2) 病院フェスタ</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>(1) 県民向け講演会</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">こころ</td> <td>(2) セミナー</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td>(3) 病院フェスタ（光風あいアイまつり）</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>・がんフォーラム</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>33.3%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">姫路</td> <td>(1) 循環器疾患予防フォーラム</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>(1) 粒子線治療連携懇談会</td> <td>24</td> <td>19</td> <td>18</td> <td>79.2%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">粒子線</td> <td>(2) 粒子線治療一般向けセミナー（映像のHP掲載）</td> <td>6</td> <td>9</td> <td>—</td> <td>150.0%</td> </tr> <tr> <td>・一般対象施設見学会・公開講演会</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>16.7%</td> </tr> <tr> <td>神戸陽子</td> <td>・県民公開講座</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>リハ中</td> <td>・県民公開講座</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>リハ西</td> <td>・県民公開講座</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>74</td> <td>42</td> <td>24</td> <td>56.8%</td> </tr> </tbody> </table>		病院名	講座名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①	尼崎	・市民すこやかセミナー	3	0	0	0.0%	・社協コラボ出前セミナー	3	1	0	33.3%	西宮	・県民公開講座（がん・生活習慣病）	3	0	0	0.0%	加古川	・県民向けフォーラム	1	1	1	100.0%	(1) 病院フェスタ	1	0	0	0.0%	丹波	(2) 市民健康講座（地域と研修医との懇談会）	3	4	0	133.3%	(1) 市民公開講座	1	1	1	100.0%	淡路	(2) 病院フェスタ	1	0	0	0.0%	(1) 県民向け講演会	1	0	0	0.0%	こころ	(2) セミナー	4	2	1	50.0%	(3) 病院フェスタ（光風あいアイまつり）	2	0	0	0.0%	・がんフォーラム	3	1	1	33.3%	姫路	(1) 循環器疾患予防フォーラム	1	1	0	100.0%	(1) 粒子線治療連携懇談会	24	19	18	79.2%	粒子線	(2) 粒子線治療一般向けセミナー（映像のHP掲載）	6	9	—	150.0%	・一般対象施設見学会・公開講演会	6	1	2	16.7%	神戸陽子	・県民公開講座	1	1	0	100.0%	リハ中	・県民公開講座	1	1	0	100.0%	リハ西	・県民公開講座	1	1	0	100.0%	計		74	42	24	56.8%			
病院名	講座名	R3 計画①	R3 実績②	R2 実績	②/①																																																																																																																					
尼崎	・市民すこやかセミナー	3	0	0	0.0%																																																																																																																					
	・社協コラボ出前セミナー	3	1	0	33.3%																																																																																																																					
西宮	・県民公開講座（がん・生活習慣病）	3	0	0	0.0%																																																																																																																					
加古川	・県民向けフォーラム	1	1	1	100.0%																																																																																																																					
	(1) 病院フェスタ	1	0	0	0.0%																																																																																																																					
丹波	(2) 市民健康講座（地域と研修医との懇談会）	3	4	0	133.3%																																																																																																																					
	(1) 市民公開講座	1	1	1	100.0%																																																																																																																					
淡路	(2) 病院フェスタ	1	0	0	0.0%																																																																																																																					
	(1) 県民向け講演会	1	0	0	0.0%																																																																																																																					
こころ	(2) セミナー	4	2	1	50.0%																																																																																																																					
	(3) 病院フェスタ（光風あいアイまつり）	2	0	0	0.0%																																																																																																																					
	・がんフォーラム	3	1	1	33.3%																																																																																																																					
姫路	(1) 循環器疾患予防フォーラム	1	1	0	100.0%																																																																																																																					
	(1) 粒子線治療連携懇談会	24	19	18	79.2%																																																																																																																					
粒子線	(2) 粒子線治療一般向けセミナー（映像のHP掲載）	6	9	—	150.0%																																																																																																																					
	・一般対象施設見学会・公開講演会	6	1	2	16.7%																																																																																																																					
神戸陽子	・県民公開講座	1	1	0	100.0%																																																																																																																					
リハ中	・県民公開講座	1	1	0	100.0%																																																																																																																					
リハ西	・県民公開講座	1	1	0	100.0%																																																																																																																					
計		74	42	24	56.8%																																																																																																																					

### Ⅲ 持続可能な経営の確保

#### 項目1 経営目標の設定と持続的な経営の取組

○ <b>基本方向</b> 持続可能な経営を行うため、不断の経営改善に努め、経常損益について黒字経営の確保を図る。 なお、丹波医療センター（2019（H31）年度）、はりま姫路総合医療センター（仮称）（2022年度）の統合再編整備等により、一時的な収支悪化が見込まれるため、早期の経営安定方策を検討し、経営改革の取組を進める。
○ <b>取組内容</b>
1 <b>経営目標の設定</b> （1）各年度の経営実施計画を策定し、具体的な数値目標、経営改善方策及び責任者を明確にしたうえで、経営改善に取り組むなど、経営のPDCAサイクルの徹底を図る。 （2）目標は、財務に関する指標だけでなく、専門的な手技手法による治療件数等診療機能の充実に向けた指標を定める。 （3）病院運営会議・管理局長会議において、各病院の経営情報を共有するとともに、経営健全化方策を検討し実施する。 （4）各病院において優れた取組、経営努力等に関する前向きな取組を評価し、予算配分に反映させるなど職員のさらなる意欲向上につながる評価の仕組みを継続する。 （5）経営実施計画及びその達成状況は、病院事業全体及び病院ごとに県民が理解しやすいように公表する。 （6）外部委員等による計画達成状況の評価、課題の明確化、経営改善に向けた措置勧告を受ける仕組みを継続する。
2 <b>持続的な経営への取組</b> （1）新病院開設時には、入院患者抑制等により一時的に収支は悪化するが、速やかに患者受入れの促進などにより、収支の悪化を抑制する。 （2）持続可能な経営を維持するため、一定の内部留保資金残高の確保を図る。

#### 実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）
<b>〔目標〕</b> 令和3年度は、上半期に新型コロナウイルス感染症の影響を見込むとともに、給与費や薬品費・診療材料費の増などの収支構造の変化により、引き続き経常赤字が見込まれる。赤字体質から脱却を図るため、民間コンサルを活用した経営再生本部など、各病院と病院局が一体となった経営改善に取り組む、持続可能な経営の確保に努める。 また、純損益は、旧柏原病院建物撤去費用を特別損失として計上するため、39億円の純損失を見込んでいる。	新型コロナウイルス感染症による患者数の減少に加え、通常医療に係る材料費比率の増等の影響を受けたが、診療報酬の増額や患者の受入れ体制を確保するための補償、いわゆる空床補償など、新型コロナウイルス感染症対応のための臨時的な収益により減収分は概ね補填され、通常損益は28億円の黒字となった。純損益は、旧柏原病院建物撤去費用を特別損失として計上した一方で、退職給付引当金の過年度修正等を特別利益として計上したことにより、32億円の黒字となった。	○	左記の理由により、経常損益及び純損益ともに黒字を達成した。	
<b>〔取組項目〕</b> 1 <b>経営目標の設定</b> （1）病院別の経営実施計画、数値目標を設定し、院長、管理局長を中心に経営改善に取り組むなど、経営のPDCAサイクルの徹底を図る。  （2）経営目標の設定 病院別の経営実施計画策定にあたっては、数値目標として手術件数及び救急搬送患者数等も設定  （3）各種会議における病院事業の当初予算、決算見込、経営状況にかかる情報共有 病院運営会議、管理局長会議における各病院の経営状況、経営健全化方策の情報共有  （4）各病院における優れた取り組み・経営努力等に対する評価・予算配分への反映 経営成績の改善とともに、各病院における経営努力等に関する前向きな取り組みを評価し、固定資産購入費及び研究研修費を重点的に予算配分（メリット配分）  （5）県のホームページに病院事業全体、病院別の経営状況などを公表  2 <b>持続的な経営への取組</b> （1）上半期に新型コロナウイルス感染症の影響を見込むとともに、給与費や薬品費・診療材料費の増などの収支構造の変化により、引き続き経常赤字が見込まれる。赤字体質から脱却を図るため、民間コンサルを活用した経営再生本部など、各病院と病院局が一体となった経営改善に取り組む、持続可能な経営の確保に努める。  （2）令和3年度末の内部留保資金残高（見込）：53億円	<b>〔取組項目〕</b> 1 <b>経営目標の設定</b> （1）病院別の経営実施計画、数値目標を設定し、院長、管理局長を中心に経営改善に取り組むなど、経営のPDCAサイクルを徹底  （2）経営目標の設定 病院別の経営実施計画策定にあたっては、数値目標として手術件数及び救急搬送患者数等も設定し、数値目標を明確化  （3）各種会議における病院事業の当初予算、決算見込、経営状況にかかる情報共有 毎月の病院運営会議、管理局長会議で計画の進捗状況を報告し、各病院の課題や取組状況など意見交換を実施  （4）各病院における優れた取り組み・経営努力等に対する評価・予算配分への反映 経営成績の改善とともに、各病院における経営努力等に関する前向きな取り組みを評価し、固定資産購入費及び研究研修費を重点的に予算配分（メリット配分）  （5）県のホームページに病院事業全体、病院別の経営状況などを公表  2 <b>持続的な経営への取組</b> （1）新型コロナウイルス感染症の影響を受けた経営となったが、診療報酬の増額や患者の受入れ体制を確保するための補償等により、減収分は概ね補填された。 赤字体質からの脱却を図るため、民間コンサルを活用した経営再生本部など、各病院と病院局が一体となった経営改善に取り組んだ。  （2）令和3年度末の内部留保資金残高（見込）：106億円	○  ○  ○  ○  ○  ○		<b>1 令和4年度の経営目標の設定</b> （1）病院別の月次収支分析及び計画の達成状況を進行管理  （2）前年度同様に数値目標を明確化し、進行管理  （3）各種会議実施状況 病院運営会議、管理局長会議（共に月1回）で病院毎の経営状況、経営健全化方策を共有  （4）評価等実績 経営成績が改善した病院に、固定資産購入費及び研究研修費を重点的に予算配分（メリット配分）  <b>2 持続的な経営への取組</b> （1）薬品費・診療材料費の増などの収支構造の変化に加え、令和4年度も、引き続き、新型コロナウイルス感染症の動向に左右される病院経営となる見込みである。 早期の赤字体質からの脱却を図るため、民間コンサルを活用した経営再生本部など、各病院と病院局が一体となった経営改善に取り組む、持続可能な経営の確保に努める。  （2）令和4年度末内部留保資金残高（見込）：86億円

実施計画の自己点検・評価

実施計画		実施状況			評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）						
収支（13病院）		（単位：億円）											
	区 分	R2決算 ①	R3当初計画 ②	R3最終予算 ③	R3決算 ④	対前年 (④-①)	対最終予算 (④-③)						
収 益 的 収 支	経常収益 (A)	1,432	1,428	1,478	1,492	60	14						
	(うち一般会計繰入金) (B)	162	161	159	159	△ 3	0						
	経常費用 (C)	1,424	1,438	1,467	1,463	39	△ 4						
	当期経常損益 (D=A-C)	7	△ 10	11	28	21	17						
	特別損益 (E)	△ 63	△ 29	△ 14	3	66	17						
	当期純損益 (F=D+E)	△ 55	△ 39	△ 3	32	87	35						
	資金収支 (G)	71	50	72	96	25	24						
資 本 的 収 支	収入 (H)	309	399	413	344	35	△ 69						
	(うち一般会計繰入金) (I)	83	70	71	71	△ 12	0						
	支出 (J)	358	429	444	389	31	△ 55						
	差引（資金収支）(K=H-J)	△ 49	△ 30	△ 30	△ 45	4	△ 15						
一般会計繰入金の合計 (B+I)		245	231	230	230	△ 15	0						
総資金収支 (L=G+K)		22	21	42	50	28	8						
内部留保資金残高 (M=L+M[前年度])		56	53	98	106	50	8						
※ 特別損益：(R3)退職給付引当金の過年度修正(+19億円)や旧相原病院建物撤去費用(△12億円)等 ※ 一般会計繰入金については、全て国基準及び県施策に伴うものであり、いわゆる赤字補填としての繰入金はない。 ※ 計数については、四捨五入の関係で合計等が合わない場合がある(以下の表も同じ)。													
経営状況(各病院ごとの経常損益)		（単位：百万円）											
区分	総合病院						専門病院						10病院計
	尼崎	西宮	加古川	丹波	淡路	小計	こころ	こども	がん	姫路	粒子線 たつの 神戸陽子		
R2年度決算①	2,009	△ 315	1,594	△ 432	319	3,175	△ 256	△ 367	△ 494	△ 188	△ 672	△ 458	740
R3年度当初計画②	524	113	378	△ 665	165	515	△ 367	110	△ 204	△ 187	△ 431	△ 453	△ 1,017
R3年度最終予算③	2,451	48	1,174	△ 359	470	3,784	△ 315	△ 122	△ 621	△ 408	△ 743	△ 489	1,086
R3年度決算④	2,913	△ 20	1,828	△ 267	727	5,181	△ 245	△ 136	△ 491	△ 245	△ 777	△ 439	2,847
対前年(④-①)	904	295	234	165	408	2,006	11	231	3	△ 57	△ 105	19	2,107
対予算(④-③)	462	△ 68	654	92	257	1,397	70	△ 14	130	163	△ 34	50	1,761

実施計画の自己点検・評価

実施計画						実施状況						評価		説明		参考：現況（令和4年7月の状況等）			
【令和3年度決算の内訳】																			
(単位：床、%、人、千円)																			
区分	総合病院					小計	専門病院						10病院計	指定管理			13病院計		
	尼崎	西宮	加古川	丹波	淡路		こころ	こども	がん	姫路	粒子線			災害	リハ				
											たつの	神戸			計	中央		西播磨	
稼働病床数	730	400	353	275	441	2,199	254	282	377	330	50	—	50	3,492	30	330	100	3,952	
病床利用率(%)	78.3	72.3	52.1	78.4	71.2	71.6	47.8	78.6	62.4	65.9	46.2	—	46.2	68.6	76.4	68.2	87.8	69.1	
延入院患者数 (1日当たり)	208,726	105,599	67,189	78,699	114,602	574,815	44,323	80,935	85,932	79,362	8,426	0	8,426	873,793	8,370	82,138	32,029	996,330	
延外来患者数 (1日当たり)	446,409	150,486	160,756	129,854	185,460	1,072,965	50,279	110,330	161,906	79,776	3,665	8,076	11,741	1,486,997	553	51,448	9,690	1,548,688	
入院収益 (1人1日)	20,253,089	7,308,959	5,946,278	4,513,991	8,900,150	46,922,467	1,119,431	8,437,059	6,499,426	8,896,213	589,350	0	589,350	72,463,946	0	0	0	72,463,946	
外来収益 (1人1日)	9,215,709	3,020,688	3,486,929	1,983,991	3,078,524	20,785,841	330,218	1,965,136	9,251,475	2,172,990	174,886	581,084	755,970	35,261,630	0	0	0	35,261,630	
その他医業収益	583,788	229,232	187,550	393,527	189,224	1,583,321	17,615	132,469	445,707	162,838	15,675	2,956	18,631	2,360,581	0	0	0	2,360,581	
**医業収益計**	30,052,586	10,558,879	9,620,757	6,891,509	12,167,898	69,291,629	1,467,264	10,534,664	16,196,608	11,232,041	779,911	584,040	1,363,951	110,086,157	0	0	0	110,086,157	
コロナ空床補償	5,261,156	1,003,381	3,622,661	801,458	1,242,630	11,931,286	551,173	249,627	133,551	859,890	0	0	0	13,725,527	0	0	0	13,725,527	
長期前受金戻入額	1,045,212	333,590	879,227	826,689	599,388	3,684,106	289,447	716,579	482,257	352,267	272,085	280,019	552,104	6,076,760	161,693	450,106	235,404	6,923,963	
その他医業外収益	575,405	165,979	546,649	277,746	283,078	1,848,857	71,746	358,396	147,164	142,580	19,393	1,470	20,863	2,589,606	185	4,215	671	2,594,677	
**医業外収益計**	6,881,773	1,502,950	5,048,537	1,905,893	2,125,096	17,464,249	912,366	1,324,602	762,972	1,354,737	291,478	281,489	572,967	22,391,893	161,878	454,321	236,075	23,244,167	
経常収益計	36,934,359	12,061,829	14,669,294	8,797,402	14,292,994	86,755,878	2,379,630	11,859,266	16,959,580	12,586,778	1,071,389	865,529	1,936,918	132,478,050	161,878	454,321	236,075	133,330,324	
給与費 (退職給与金)	18,455,065	7,529,579	7,352,820	5,181,591	7,671,490	46,190,545	2,941,848	8,175,994	6,849,191	5,888,716	640,953	284,252	925,205	70,971,499	37,000	21,254	10,869	71,040,622	
(退職給付引当金)	386,544	214,913	209,403	166,202	214,050	1,191,112	178,853	173,315	354,886	139,709	24,105	18,580	42,685	2,080,560	0	0	0	2,080,560	
(賞与引当金)	494,611	236,454	254,307	139,847	241,405	1,366,624	36,776	228,841	174,547	186,148	28,563	-7,649	20,914	2,013,850	0	0	0	2,013,850	
材料費	926,000	393,000	389,000	384,000	384,000	2,355,000	167,000	438,000	312,000	312,000	35,000	18,000	53,000	3,738,000	0	0	0	3,738,000	
経費	10,857,093	3,173,589	3,083,775	1,596,960	4,022,446	22,733,863	157,560	2,438,313	8,338,477	5,041,478	61,900	8,494	70,394	38,780,085	0	0	0	38,780,085	
減価償却費	4,974,715	1,815,165	2,082,729	2,064,174	2,230,403	13,167,186	596,741	2,146,799	2,065,667	1,960,025	1,058,184	446,983	1,505,167	21,441,585	686,875	281,781	124,608	22,534,849	
資産減耗費	2,031,799	529,910	1,322,720	1,115,909	999,285	5,999,623	454,182	1,247,469	842,963	554,272	310,603	517,885	828,488	9,926,997	146,918	425,207	225,409	10,724,531	
研究研修費	29,972	18,274	20,582	2,220	23,043	94,091	8,709	16,186	34,397	8,890	9,000	0	9,000	171,273	99	6,232	9	177,613	
**医業費用計**	117,952	56,992	28,460	17,463	35,671	256,538	10,778	42,219	87,039	54,489	3,405	2,856	6,261	457,324	0	0	0	457,324	
医業外費用	36,466,596	13,123,509	13,891,086	9,978,317	14,982,338	88,441,846	4,169,818	14,066,980	18,217,734	13,507,870	2,084,045	1,260,470	3,344,515	141,748,763	870,892	734,474	360,895	143,715,024	
経常費用計	362,313	88,715	370,756	233,223	289,218	1,344,225	97,474	156,203	96,963	490,438	270,111	96,369	366,480	2,551,783	38,413	24,954	13,146	2,628,296	
経常損益(繰入前)	36,828,909	13,212,224	14,261,842	10,211,540	15,271,556	89,786,071	4,267,292	14,223,183	18,314,697	13,998,308	2,354,156	1,356,839	3,710,995	144,300,546	909,305	759,428	374,041	146,343,320	
特別利益	105,450	△1,150,395	407,452	△1,414,138	△978,562	△3,030,193	△1,887,662	△2,363,917	△1,355,117	△1,411,530	△1,282,767	△491,310	△1,774,077	△11,822,496	△747,427	△305,107	△137,966	△13,012,996	
特別損失	524,053	241,142	187,361	139,103	336,839	1,428,498	106,229	200,171	220,110	246,809	128,178	16,623	144,801	2,346,618	0	1,130	0	2,347,748	
純損益(繰入前)	423,632	18,283	24,139	1,185,786	10,018	1,661,858	2,343	157,191	17,726	20,964	147,194	0	147,194	2,007,276	0	2,059	0	2,009,335	
一般会計繰入金	205,871	△927,536	570,674	△2,460,821	△651,741	△3,263,553	△1,783,776	△2,320,937	△1,152,733	△1,185,685	△3,301,783	△474,687	△1,776,470	△11,483,154	△747,427	△306,036	△137,966	△12,674,583	
経常損益(繰入後)	2,807,751	1,129,986	1,420,814	1,146,760	1,705,599	8,210,910	1,642,682	2,227,470	863,675	1,166,755	505,391	52,328	557,719	14,669,211	747,427	306,036	137,966	15,860,640	
純損益(繰入後)	2,913,201	△20,409	1,828,266	△267,378	727,037	5,180,717	△244,980	△136,447	△491,442	△244,775	△777,376	△438,982	△1,216,358	2,846,715	0	929	0	2,847,644	
給与費比率	61.4	71.3	76.4	75.2	63.0	66.7	200.5	77.6	42.3	52.4	82.2	48.7	67.8	64.5				64.5	
材料費比率	36.1	30.1	32.1	23.2	33.1	32.8	10.7	23.1	51.5	44.9	7.9	1.5	5.2	35.2				35.2	
経費比率	16.6	17.2	21.6	30.0	18.3	19.0	40.7	20.4	12.8	17.5	135.7	76.5	110.4	19.5				20.5	

Ⅲ 持続可能な経営の確保

項目2 収益の確保 (1) 患者の受入れ促進等

○ 基本方向  
設備やスタッフなど高度専門医療に係る機能を十分に活用するため、地域の医療機関との緊密な連携を進め、前方連携（紹介患者や救急患者の積極的な受入れ）・後方連携（地域の医療機関への逆紹介）の充実を図り、患者の受入れを促進する。

○ 取組内容

1 新規患者の受入れ促進

(1) 高度専門・特殊医療の充実、医師の確保、地域医療連携の推進等により患者の受入れを促進する。

(2) 地域の医療機関との連携を強化し、紹介患者の増加を図る。

① 地域の医療機関との合同症例検討会や医療技術向上研修会を拡充する。

② 医療機関ごとに紹介患者数の動向を把握し、院長等が直接地域の医療機関に患者紹介を働きかける。

③ 治療中・治療終了時に紹介元医療機関に、治療状況等の報告を行う。

④ 地域の医療機関を含めたICT（情報通信技術）化を図ることにより、医療情報の共有化を推進する。

(3) 救急医療体制の充実を図り、救急患者の受入れを促進する。

① 医師、看護師等の救急医療体制を確保する。

② 救急隊と症例検討会や意見交換会を実施し、円滑な救急患者の受入れを行う。

③ ドクターカーやドクターヘリによる重症患者の受入れを強化する。

(4) 地域の医療機関との連携を強化し、逆紹介の促進を図る。

① 地域連携クリニカルパスを進めることにより、地域医療連携の推進を図る。

② 地域医療連携室の機能を強化することにより、転退院に向けた患者相談の充実を図る。

2 効率的な病床運用

(1) 電子カルテ等を活用した空床情報の一元管理により、病床の有効活用を図る。

(2) 入院前検査センター機能の拡充により、病床の有効活用を図る。

(3) 休日入院や入院時検査の外来シフト化の拡充により、病床の有効活用を図る。

(4) 診療科別にきめ細かく患者の動向を踏まえることにより、病床の有効活用を図る。

(5) 地域連携クリニカルパスを促進し、後方医療機関との連携を充実させることにより、病床の有効活用を図る。

(6) 院内バスの適用率を向上させることにより、病床の有効活用を図る。

(7) 地域の医療ニーズに対応した適正な稼働病床数・病床機能への見直しを進め、病床の効率的な運用を図る。

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																																																																																												
<p>〔目標〕 診療機能の充実を図るとともに、地域医療連携の推進等により患者の受入れを促進する。</p> <p>患者数の状況(10病院) (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">区分</th> <th colspan="3">区分</th> </tr> <tr> <th></th> <th>入院</th> <th>外来</th> <th></th> <th>入院</th> <th>外来</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">稼働病床数</td> <td>R2実績①</td> <td>3,492</td> <td>—</td> <td rowspan="6">1日あたり</td> <td>R2実績①</td> <td>2,369</td> <td>5,849</td> </tr> <tr> <td>R3当初計画②</td> <td>3,492</td> <td>—</td> <td>R3当初計画②</td> <td>2,754</td> <td>6,194</td> </tr> <tr> <td>R3最終予算③</td> <td>3,492</td> <td>—</td> <td>R3最終予算③</td> <td>2,385</td> <td>6,147</td> </tr> <tr> <td>R3実績④</td> <td>3,492</td> <td>—</td> <td>R3実績④</td> <td>2,394</td> <td>6,145</td> </tr> <tr> <td>対前年(④-①)</td> <td>0</td> <td>—</td> <td>対前年(④-①)</td> <td>25</td> <td>296</td> </tr> <tr> <td>対予算(④-③)</td> <td>0</td> <td>—</td> <td>対予算(④-③)</td> <td>9</td> <td>△2</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">延患者数</td> <td>R2実績①</td> <td>864,800</td> <td>1,421,186</td> <td rowspan="6">新規患者数</td> <td>R2実績①</td> <td>68,591</td> <td>101,436</td> </tr> <tr> <td>R3当初計画②</td> <td>1,005,302</td> <td>1,498,966</td> <td>R3当初計画②</td> <td>76,091</td> <td>114,024</td> </tr> <tr> <td>R3最終予算③</td> <td>870,507</td> <td>1,487,624</td> <td>R3最終予算③</td> <td>69,737</td> <td>112,445</td> </tr> <tr> <td>R3実績④</td> <td>873,793</td> <td>1,486,997</td> <td>R3実績④</td> <td>69,881</td> <td>112,278</td> </tr> <tr> <td>対前年(④-①)</td> <td>8,993</td> <td>65,811</td> <td>対前年(④-①)</td> <td>1,290</td> <td>10,842</td> </tr> <tr> <td>対予算(④-③)</td> <td>3,286</td> <td>△627</td> <td>対予算(④-③)</td> <td>144</td> <td>△167</td> </tr> </tbody> </table>	区分			区分				入院	外来		入院	外来	稼働病床数	R2実績①	3,492	—	1日あたり	R2実績①	2,369	5,849	R3当初計画②	3,492	—	R3当初計画②	2,754	6,194	R3最終予算③	3,492	—	R3最終予算③	2,385	6,147	R3実績④	3,492	—	R3実績④	2,394	6,145	対前年(④-①)	0	—	対前年(④-①)	25	296	対予算(④-③)	0	—	対予算(④-③)	9	△2	延患者数	R2実績①	864,800	1,421,186	新規患者数	R2実績①	68,591	101,436	R3当初計画②	1,005,302	1,498,966	R3当初計画②	76,091	114,024	R3最終予算③	870,507	1,487,624	R3最終予算③	69,737	112,445	R3実績④	873,793	1,486,997	R3実績④	69,881	112,278	対前年(④-①)	8,993	65,811	対前年(④-①)	1,290	10,842	対予算(④-③)	3,286	△627	対予算(④-③)	144	△167	<p>診療機能の充実を図るとともに、地域医療連携の推進等を行ったものの、右記の理由により患者数は減少した。</p>	△	<p>各種取組を推進し、入院患者数は計画を上回ったが、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う受診控え等により、外来患者数は計画を下回った。</p>	<p>延患者数等(10病院)6月末現在</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>R4実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">入院</td> <td>病床利用率</td> <td>69.6</td> </tr> <tr> <td>延患者数</td> <td>236,059</td> </tr> <tr> <td>1日あたり</td> <td>2,594</td> </tr> <tr> <td>新規患者数</td> <td>19,019</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">外来</td> <td>延患者数</td> <td>390,573</td> </tr> <tr> <td>1日あたり</td> <td>6,403</td> </tr> <tr> <td></td> <td>新規患者数</td> <td>31,853</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 粒子線の新規患者数は、実患者数を記載</p>	区分		R4実績	入院	病床利用率	69.6	延患者数	236,059	1日あたり	2,594	新規患者数	19,019	外来	延患者数	390,573	1日あたり	6,403		新規患者数	31,853
区分			区分																																																																																																													
	入院	外来		入院	外来																																																																																																											
稼働病床数	R2実績①	3,492	—	1日あたり	R2実績①	2,369	5,849																																																																																																									
	R3当初計画②	3,492	—		R3当初計画②	2,754	6,194																																																																																																									
	R3最終予算③	3,492	—		R3最終予算③	2,385	6,147																																																																																																									
	R3実績④	3,492	—		R3実績④	2,394	6,145																																																																																																									
	対前年(④-①)	0	—		対前年(④-①)	25	296																																																																																																									
	対予算(④-③)	0	—		対予算(④-③)	9	△2																																																																																																									
延患者数	R2実績①	864,800	1,421,186	新規患者数	R2実績①	68,591	101,436																																																																																																									
	R3当初計画②	1,005,302	1,498,966		R3当初計画②	76,091	114,024																																																																																																									
	R3最終予算③	870,507	1,487,624		R3最終予算③	69,737	112,445																																																																																																									
	R3実績④	873,793	1,486,997		R3実績④	69,881	112,278																																																																																																									
	対前年(④-①)	8,993	65,811		対前年(④-①)	1,290	10,842																																																																																																									
	対予算(④-③)	3,286	△627		対予算(④-③)	144	△167																																																																																																									
区分		R4実績																																																																																																														
入院	病床利用率	69.6																																																																																																														
	延患者数	236,059																																																																																																														
	1日あたり	2,594																																																																																																														
	新規患者数	19,019																																																																																																														
外来	延患者数	390,573																																																																																																														
	1日あたり	6,403																																																																																																														
	新規患者数	31,853																																																																																																														



Ⅲ 持続可能な経営の確保

項目2 収益の確保 (2) 診療機能に見合う収益の確保等

○ 基本方向	高度医療機器や手術室等の有効活用、医療の特質に応じた各種加算の取得、適正な診療報酬請求の推進、入院前検査センターの機能拡充やクリニカルパスの見直しにより平均在院日数の適正化を図り、診療機能に見合う収益を確保する。
○ 取組内容	<p>1 診療機能に見合う収益の確保</p> <p>(1) 建替整備による診療機能の充実、高度医療機器の計画的な整備等により診療内容の高度化を図る。</p> <p>(2) 地域連携クリニカルパスを促進し、後送病院との連携・充実を図るとともに、院内においてもクリニカルパスの適用率を高めることにより、平均在院日数の適正化を図る。</p> <p>(3) 入院、転退院に向けた外来段階での患者アセスメントの推進により、平均在院日数の適正化を図る。</p> <p>(4) DPCにおける機能評価係数の向上及びコーディング精度の適正化を図る。</p> <p>(5) DPC分析ソフトを活用し、継続的にクリニカルパスを見直すことにより、平均在院日数の適正化を図る。</p> <p>(6) 診療情報管理士の資格取得を促進するとともに、全職種を対象に、診療報酬に関する研修会を開催することにより、診療機能にふさわしい各種加算の取得や指導管理の充実を図る。</p> <p>(7) 病院横断的に組織した診療報酬対策本部において、診療報酬制度への適時的確な対応等の課題について取り組む。</p> <p>(8) 医事委託業務の精緻化により、精度の高い医事事務を実施する。</p> <p>(9) 全国自治体病院協議会、全国知事会等を通じて診療報酬制度の改善要望を適時適切に行う。</p> <p>2 一般会計の適切な負担</p> <p>総務省から毎年示される地方財政計画及び地方公営企業繰入金通知（繰出基準）により、救急医療対策費、看護師確保対策費などが不相当経費、また、特殊医療経費、高度医療経費などが困難経費とされており、これらに基づき、安定的かつ継続的に一般会計繰入金を確保する。</p> <p>また、地方財政計画や繰出基準を踏まえた見直しを適時適切に行う。</p>

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																																									
<p>〔目標〕</p> <p>診療報酬対策本部による診療報酬制度への的確な対応及び施設基準の取得、診療機能の充実、高度医療機器の高稼働、手術件数の増加等により、診療機能に見合う収益の確保を図る。</p> <p>診療単価・平均在院日数等(10病院)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R2決算①</th> <th>R3計画②</th> <th>R3最終予算③</th> <th>R3実績④</th> <th>対前年(④-①)</th> <th>対予算(④-③)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">診療単価(円)</td> <td>入院</td> <td>79,914</td> <td>75,937</td> <td>82,930</td> <td>3,016</td> <td>233</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>23,182</td> <td>22,438</td> <td>23,470</td> <td>531</td> <td>243</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数</td> <td>10.9</td> <td>11.1</td> <td>10.8</td> <td>10.9</td> <td>0.0</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>手術件数</td> <td>42,456</td> <td>45,712</td> <td>44,596</td> <td>44,867</td> <td>2,411</td> <td>271</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 平均在院日数は、こころ、粒子線を除く8病院</p>	区分	R2決算①	R3計画②	R3最終予算③	R3実績④	対前年(④-①)	対予算(④-③)	診療単価(円)	入院	79,914	75,937	82,930	3,016	233	外来	23,182	22,438	23,470	531	243	平均在院日数	10.9	11.1	10.8	10.9	0.0	0.1	手術件数	42,456	45,712	44,596	44,867	2,411	271	<p>診療報酬制度への的確な対応、在院日数の適正化、手術件数の増加等により診療機能に見合う収入の確保を図った。</p>	○	<p>認定試験受験予定者への働きかけ不足により、計画人数を下回った診療情報管理士資格の新規取得者数を除き、概ね計画どおりに実施した。</p>	<p>診療単価等(10病院)6月末現在</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R4実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">診療単価(円)</td> <td>入院</td> <td>80,434</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>22,816</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数</td> <td>10.8</td> </tr> <tr> <td>手術件数</td> <td>9,792</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 平均在院日数は、こころ、粒子線を除く8病院</p> <p>○平均在院日数の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日数</td> <td>11.5</td> <td>11.3</td> <td>11.1</td> <td>11.1</td> <td>10.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ こころ、粒子線を除く</p>	区分	R4実績	診療単価(円)	入院	80,434	外来	22,816	平均在院日数	10.8	手術件数	9,792	年度	H28	H29	H30	R元	R2	日数	11.5	11.3	11.1	11.1	10.9
区分	R2決算①	R3計画②	R3最終予算③	R3実績④	対前年(④-①)	対予算(④-③)																																																							
診療単価(円)	入院	79,914	75,937	82,930	3,016	233																																																							
	外来	23,182	22,438	23,470	531	243																																																							
平均在院日数	10.9	11.1	10.8	10.9	0.0	0.1																																																							
手術件数	42,456	45,712	44,596	44,867	2,411	271																																																							
区分	R4実績																																																												
診療単価(円)	入院	80,434																																																											
	外来	22,816																																																											
平均在院日数	10.8																																																												
手術件数	9,792																																																												
年度	H28	H29	H30	R元	R2																																																								
日数	11.5	11.3	11.1	11.1	10.9																																																								
<p>〔取組項目〕</p> <p>1 診療機能に見合う収益の確保</p> <p>(1) 建替整備、医療機器整備・更新による診療機能の充実 MRI(尼崎)、CT・内視鏡下手術用支援機器(加古川)、アンギオ・モニタリングシステム(淡路)等</p> <p>(2) クリニカルパスの適用推進による在院日数の適正化</p> <p>(3) 入院前検査センター機能拡充による在院日数の適正化</p>	<p>〔取組項目〕</p> <p>1 診療機能に見合う収益の確保</p> <p>(1) 建替整備、医療機器整備・更新による診療機能の充実 MRI(尼崎)、CT・内視鏡下手術用支援機器(加古川)、アンギオ・モニタリングシステム(淡路)等</p> <p>(2) クリニカルパスの適用推進により在院日数を適正化</p> <p>(3) 入院前検査センター機能拡充により在院日数を適正化</p>	○		<p>1 診療機能に見合う収益の確保</p> <p>(1) 医療機器整備・更新による診療機能の充実 令和4年度(予定) CT(尼崎、西宮)、電子内視鏡(尼崎)、リニアック(淡路)等</p> <p>(2) 平均在院日数(こころ、粒子線を除く8病院) 令和4年度見込 10.7日</p>																																																									

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）	
<p>(4) 院内診療報酬関連委員会等における機能評価係数向上・コーディング適正化等に向けた現状の把握及び取り組みの実施</p> <p>(5) DPC分析ソフトを活用したクリニカルパスの見直しによる在院日数の適正化</p> <p>(6) 診療情報管理士の育成 診療情報管理士資格の新規取得者：5名</p> <p>(7) 病院事業副管理者を本部長、各病院管理局長を本部長とした診療報酬対策本部における経営健全化方策の検討</p> <p>(8) 経営再生本部における収益確保による収支改善の取り組みの実施 ・夜間看護補助体制加算取得（加古川） ・レセプト精度診断による報酬請求事務改善（尼崎・淡路・丹波・こども）</p> <p>(9) 精度の高い医事事務の実施 ・プロポーザル方式による医事委託業者の選定 ・医事事務にかかる研修会の実施</p> <p>(10) 全国自治体病院協議会、全国知事会等を通じて診療報酬制度の改善要望を適時適切に実施</p> <p><b>2 一般会計負担金</b> 全て国基準及び県施策に伴うものであり、いわゆる赤字補てんとした負担金はない。 なお、資本的収支においては、行革期間中に行ってきた一般会計繰入金金の減額調整（総額109億円（H23～H30））について、H30年度から5年間で一般会計と病院事業会計との貸借関係の整理と併せて計画的に精算を実施</p>	<p>(4) 院内診療報酬関連委員会等における機能評価係数向上・コーディング適正化等に向けた現状の把握及び取り組みを実施</p> <p>(5) DPC分析ソフトを活用したクリニカルパスの見直しにより在院日数を適正化</p> <p>(6) 診療情報管理士の育成 R3新規資格取得者：2名</p> <p>(7) 病院事業副管理者を本部長、各病院管理局長を本部長とした診療報酬対策本部において経営健全化方策を検討</p> <p>(8) 経営再生本部における収益確保による収支改善の取り組みの実施 ・取得に向け予定していた看護補助者の業務実態の現状把握がコロナ患者の受入れにより延期 ・レセプト精度診断による報酬請求事務改善（尼崎・淡路・丹波・こども）</p> <p>(9) 精度の高い医事事務の実施 ・プロポーザル方式により医事委託業者を選定 ・医事事務にかかる研修会を実施</p> <p>(10) 全国自治体病院協議会、全国知事会等を通じて診療報酬制度の改善要望を適時適切に実施</p> <p><b>2 一般会計負担金</b> 地方公営企業法で定める不相当経費、困難経費を一般会計から負担金として繰入 ・収益的収支 15,861百万円 ・資本的収支 7,104百万円</p>	<p>○</p> <p>○</p> <p>▲</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>認定試験受験予定者への働きかけ不足</p>	<p>(4) 取組実績 ① 院内診療報酬関連委員会あるいは診療科別研修会等の開催 ② 診療科別研修会・カンファレンスを利用した診療報酬にかかる情報の共有</p> <p>(5) 取組実績 診療報酬対策本部WGとクリニカルパス専従・専任NS合同による適用推進の取組み</p> <p>(6) 診療情報管理士育成状況（H23～） ・診療情報管理士資格取得者：43名（累積） ・養成中：5名</p> <p>(7) 取組実績 令和4年度診療報酬対策本部会議ワーキンググループ提案に基づく経営健全化方策の検討及び実施 第1回 令和4年6月30日（木）以降 毎月開催予定</p> <p>(8) 取組実績 ・レセプト精度診断後の内部改善ヒアリング（尼崎・西宮・姫路・丹波・淡路・こども・がん）</p> <p>(9) 取組実績 ・今年度の医事委託業者選定のプロポーザル実施予定（尼崎・淡路・こども）</p> <p><b>2 一般会計負担金</b> 地方公営企業法で定める不相当経費、困難経費を一般会計からの負担金として繰入れ</p>	
(単位:千円)					
	区分	主な内容	R2年度	R3年度	
収益的収支	不適当経費	看護師確保対策費	院内保育事業運営経費	179,240	155,561
		救急医療対策費	救急医療の確保に要する経費等	3,245,869	3,216,206
		保健衛生行政経費	相談調査事業運営経費等	53,489	57,351
		共済組合追加費用	恩給制度廃止に伴う公立病院負担経費	844,265	880,573
		その他	児童手当に要する経費の一部等	214,516	238,514
	困難経費	高度医療経費	集中治療室運営損費等	5,366,644	4,787,210
		特殊医療経費	精神病棟運営損費、リハビリテーション運営損費等	3,564,490	3,795,788
		建設改良経費	施設・機器整備のために発行した企業債の利息の一定割合	785,947	614,090
		基礎年金拠出金	事業主負担相当額	1,845,686	1,979,568
		一般会計施策に伴うもの	丹波市立看護専門学校運営費等負担金等	100,278	135,779
		合計	16,200,424	15,860,640	
資本的収支	建設改良経費	施設・機器整備のために発行した企業債の元金の一定割合	8,344,262	7,104,066	

①不相当経費： 地方公営企業法第17条の2第1項第1号に規定する、「その性質上、当該地方公営企業の経営に伴う収入をもって充てることが適当でない」経費（救急の医療を確保するために要する経費等）

②困難経費： 地方公営企業法第17条の2第1項第2号に規定する、「当該地方公営企業の性質上、能率的な経営を行ってもなおその経営に伴う収入のみをもって充てることが客観的に困難であると認められる」経費（医療水準の向上を図るため必要な高度又は特殊な医療で採算をとることが困難な経費等）

Ⅲ 持続可能な経営の確保

項目 2 収益の確保 (3) その他の収益の確保

<p>○ 基本方向</p> <p>未収金については「県立病院未収金取扱要領」に基づき、全病院で統一的な発生防止及び徴収強化に取り組むことにより、新規発生率及び未収金総額の抑制を図る。</p> <p>使用料、手数料については、原価や他施設との均衡等を踏まえつつ、適切な受益者負担となるよう見直しを行う。</p> <p>資産の有効活用については、医師公舎・看護師宿舎は病院の建替整備に併せて廃止することとし、今後の必要戸数については、借上での対応を図る。</p>
<p>○ 取組内容</p> <p>1 未収金の縮減</p> <p>(1) 職員の管理意識の向上を図るため未収金管理研修を実施するとともに、概算支払額の事前通知、退院日請求の促進、医療費に関する各種制度活用（高額療養費制度、出産育児一時金の代理受領等）の周知徹底を図ること等により発生防止に努める。</p> <p>(2) 新たな滞納者を発生させないため、納付期限経過後に、督促・催告の実施、分割納付の誓約取付、未収金徴収嘱託員等による訪問徴収等、徴収対策を集中的に行い、未収金の早期回収に取り組む。</p> <p>(3) 滞納後一定期間を経過したものについては、連帯保証人に請求するとともに、回収の見込みが立たないものについては、弁護士法人へ徴収委託し、必要に応じて法的措置を講じるなど徴収強化に取り組む。</p> <p>2 使用料、手数料等の見直し</p> <p>(1) 使用料、手数料の自主料金については、適時適切に見直しを行う。</p> <p>(2) 届出によって実施が可能な先進医療については、各病院の診療機能に応じて適時適切に料金化する。</p> <p>(3) 民間事業者による病院施設の運営（売店、食堂、自動販売機等）にあたっては、プロポーザル方式の導入により、適正な使用料を確保するとともに、患者の利便性の向上を図る。</p> <p>3 資産の有効活用</p> <p>(1) 資産の有効活用については、医師公舎・看護師宿舎は病院の建替整備に併せて廃止する。</p> <p>(2) 医師公舎・看護師宿舎については借上を基本とし、地域の実情を踏まえた上で、棟借上、個別借上等を柔軟に選択する。</p>

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																																																																										
<p>【目標】</p> <p>未収金の発生防止と徴収の強化、使用料・手数料の適切な見直しを図り、引き続きその他収入の確保に努める。</p> <p>また、未利用施設については、県有財産等活用推進会議の方針等に従い、売却等を進める。</p>	<p>未収金の発生防止と徴収の強化、使用料・手数料の適切な見直しを図り、引き続きその他収入の確保に努めた。</p> <p>また、丹波医療センターの旧医師公舎及び看護師宿舎跡地については、県有財産等活用推進会議の方針等に従い入札を実施し、売却手続きを進めた。</p>	○	未収金の抑制や使用料・手数料の適切な見直し等、その他の収益の確保に資する取組を着実に実施した。																																																																																											
<p>【取組項目】</p> <p>1 「県立病院未収金取扱要領」に基づいた取り組みの推進</p> <p>(1) 未収金の発生防止による新規発生率の抑制</p>	<p>【取組項目】</p> <p>1 「県立病院未収金取扱要領」に基づいた取り組みの推進</p> <p>(1) 未収金の発生防止により新規発生率を抑制</p>	○		<p>1 未収金の縮減</p> <p>(1) 未収金の発生防止による新規発生率の抑制</p> <p>H20:141,257千円（発生率：0.20%）</p> <p>R1：80,038千円（発生率：0.07%）</p> <p>R2：84,880千円（発生率：0.08%）</p> <p>R3：50,231千円（発生率：0.05%）</p>																																																																																										
<p>過年度未収金（決算時点）</p> <p style="text-align: center;">(単位：千円、件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>未収金総額</th> <th>件数</th> <th>新規発生未収金 A</th> <th>医業収益 B</th> <th>発生率 A/B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H20 年度決算</td><td>318,689</td><td>4,740</td><td>141,257</td><td>71,285,298</td><td>0.20%</td></tr> <tr><td>H21 年度決算</td><td>297,506</td><td>4,027</td><td>99,118</td><td>70,864,921</td><td>0.14%</td></tr> <tr><td>H22 年度決算</td><td>266,965</td><td>3,382</td><td>83,658</td><td>73,673,335</td><td>0.11%</td></tr> <tr><td>H23 年度決算</td><td>245,519</td><td>3,384</td><td>82,252</td><td>80,362,312</td><td>0.10%</td></tr> <tr><td>H24 年度決算</td><td>225,482</td><td>3,078</td><td>73,814</td><td>83,336,271</td><td>0.09%</td></tr> <tr><td>H25 年度決算</td><td>216,511</td><td>2,998</td><td>81,860</td><td>87,465,286</td><td>0.09%</td></tr> <tr><td>H26 年度決算</td><td>168,179</td><td>3,007</td><td>47,403</td><td>87,862,779</td><td>0.05%</td></tr> <tr><td>H27 年度決算</td><td>163,589</td><td>2,331</td><td>50,575</td><td>90,929,334</td><td>0.06%</td></tr> <tr><td>H28 年度決算</td><td>165,230</td><td>2,639</td><td>60,531</td><td>93,766,921</td><td>0.06%</td></tr> <tr><td>H29 年度決算</td><td>204,063</td><td>2,308</td><td>109,534</td><td>101,453,893</td><td>0.11%</td></tr> <tr><td>H30 年度決算</td><td>151,539</td><td>1,603</td><td>73,386</td><td>106,669,907</td><td>0.07%</td></tr> <tr><td>R 元年度決算</td><td>150,562</td><td>1,598</td><td>80,038</td><td>108,415,472</td><td>0.07%</td></tr> <tr><td>R 2 年度決算</td><td>172,125</td><td>1,979</td><td>84,880</td><td>111,480,504</td><td>0.08%</td></tr> <tr><td>R 3 年度決算</td><td>124,189</td><td>2,002</td><td>50,231</td><td>104,420,866</td><td>0.05%</td></tr> </tbody> </table> <p>※H20 年度：新規発生未収金のピーク</p>					区分	未収金総額	件数	新規発生未収金 A	医業収益 B	発生率 A/B	H20 年度決算	318,689	4,740	141,257	71,285,298	0.20%	H21 年度決算	297,506	4,027	99,118	70,864,921	0.14%	H22 年度決算	266,965	3,382	83,658	73,673,335	0.11%	H23 年度決算	245,519	3,384	82,252	80,362,312	0.10%	H24 年度決算	225,482	3,078	73,814	83,336,271	0.09%	H25 年度決算	216,511	2,998	81,860	87,465,286	0.09%	H26 年度決算	168,179	3,007	47,403	87,862,779	0.05%	H27 年度決算	163,589	2,331	50,575	90,929,334	0.06%	H28 年度決算	165,230	2,639	60,531	93,766,921	0.06%	H29 年度決算	204,063	2,308	109,534	101,453,893	0.11%	H30 年度決算	151,539	1,603	73,386	106,669,907	0.07%	R 元年度決算	150,562	1,598	80,038	108,415,472	0.07%	R 2 年度決算	172,125	1,979	84,880	111,480,504	0.08%	R 3 年度決算	124,189	2,002	50,231	104,420,866	0.05%
区分	未収金総額	件数	新規発生未収金 A	医業収益 B	発生率 A/B																																																																																									
H20 年度決算	318,689	4,740	141,257	71,285,298	0.20%																																																																																									
H21 年度決算	297,506	4,027	99,118	70,864,921	0.14%																																																																																									
H22 年度決算	266,965	3,382	83,658	73,673,335	0.11%																																																																																									
H23 年度決算	245,519	3,384	82,252	80,362,312	0.10%																																																																																									
H24 年度決算	225,482	3,078	73,814	83,336,271	0.09%																																																																																									
H25 年度決算	216,511	2,998	81,860	87,465,286	0.09%																																																																																									
H26 年度決算	168,179	3,007	47,403	87,862,779	0.05%																																																																																									
H27 年度決算	163,589	2,331	50,575	90,929,334	0.06%																																																																																									
H28 年度決算	165,230	2,639	60,531	93,766,921	0.06%																																																																																									
H29 年度決算	204,063	2,308	109,534	101,453,893	0.11%																																																																																									
H30 年度決算	151,539	1,603	73,386	106,669,907	0.07%																																																																																									
R 元年度決算	150,562	1,598	80,038	108,415,472	0.07%																																																																																									
R 2 年度決算	172,125	1,979	84,880	111,480,504	0.08%																																																																																									
R 3 年度決算	124,189	2,002	50,231	104,420,866	0.05%																																																																																									

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																																																																																																															
<p>(2) 新たな未収金滞納者を発生させないよう未収金の早期回収を推進            ① 発生後の早期督促、分割納付の制約取付等による新たな滞納の防止の実施            ② 納付交渉に応じない者に対する弁護士法人への徴収委託の推進</p> <p>(3) 弁護士法人による回収の促進（回収率の向上）を図るとともに悪質な滞納者については法的措置を実施</p> <p><b>2 使用料、手数料等の見直し</b>            (1) 使用料、手数料等自主料金の見直し</p> <p>(2) 必要に応じた各病院の診療機能に応じた先進医療等の料金化</p> <p>(3) プロポーザル方式による民間事業者の提案を元にした病院施設（売店等）の運営により、患者の利便性の向上を図るとともに、使用料及び売上加算を徴収するなど収益の増加に努める。</p> <p><b>3 資産の有効活用</b>            (1) 医師公舎・看護師宿舎について、地域の実情を踏まえた上で、棟借上、個別借上等を柔軟に選択</p>	<p>(2) 新たな未収金滞納者を発生させないよう未収金の早期回収を推進            ① 発生後の早期督促、分割納付の制約取付等により新たな滞納の防止を実施            ② 納付交渉に応じない者に対する弁護士法人への徴収委託を推進</p> <p>(3) 弁護士法人による回収の促進（回収率の向上）を図るとともに悪質な滞納者については法的措置を実施</p> <p><b>2 使用料、手数料等の見直し</b>            (1) 使用料、手数料等自主料金を見直し            ・体外衝撃波疼痛治療を料金設定（R4.3.1、リハ中）</p> <p>(2) 必要に応じた各病院の診療機能に応じた先進医療等の料金化            ・周術期デュルバルマブ静脈内投与療法を料金設定（R3.7.1、がん）</p> <p>(3) プロポーザル方式による民間事業者の提案を元にした病院施設（売店等）の運営により、患者の利便性の向上を図るとともに、使用料及び売上加算を徴収するなど収益の増加に努めた。</p> <p><b>3 資産の有効活用</b>            (1) 医師公舎・看護師宿舎について、地域の実情を踏まえた上で、棟借上、個別借上等を柔軟に選択</p>	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>		<p>(2) 新たな未収金滞納者を発生させないよう未収金の早期回収を推進            ② 納付交渉に応じない者に対する弁護士法人への徴収委託の推進</p> <table border="1" data-bbox="1608 292 2179 531"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th colspan="2">委託総額</th> <th colspan="2">回収総額</th> <th>回収率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25</td> <td>894 件</td> <td>111,972 千円</td> <td>298 件</td> <td>32,201 千円</td> <td>28.8%</td> </tr> <tr> <td>26</td> <td>1,589 件</td> <td>168,327 千円</td> <td>664 件</td> <td>56,535 千円</td> <td>33.6%</td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>1,969 件</td> <td>193,504 千円</td> <td>1,160 件</td> <td>71,098 千円</td> <td>36.7%</td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>2,357 件</td> <td>227,482 千円</td> <td>1,365 件</td> <td>87,222 千円</td> <td>38.3%</td> </tr> <tr> <td>29</td> <td>2,801 件</td> <td>267,823 千円</td> <td>1,583 件</td> <td>105,644 千円</td> <td>39.4%</td> </tr> <tr> <td>30</td> <td>3,140 件</td> <td>306,505 千円</td> <td>1,682 件</td> <td>117,975 千円</td> <td>38.5%</td> </tr> <tr> <td>元</td> <td>3,599 件</td> <td>333,652 千円</td> <td>1,827 件</td> <td>132,416 千円</td> <td>39.7%</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4,024 件</td> <td>356,944 千円</td> <td>1,940 件</td> <td>142,704 千円</td> <td>40.0%</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4,192 件</td> <td>393,458 千円</td> <td>2,148 件</td> <td>155,082 千円</td> <td>39.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>2 使用料、手数料等の見直し</b>            (1) 使用料、手数料等自主料金を見直し            ・選定療養費の改定</p> <table border="1" data-bbox="1608 627 2145 826"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>改定前</th> <th>改定後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>選定療養費の改定</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>初診</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  医科</td> <td>5,000円</td> <td>7,000円</td> </tr> <tr> <td>  歯科</td> <td>3,000円</td> <td>5,000円</td> </tr> <tr> <td>再診</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  医科</td> <td>2,500円</td> <td>3,000円</td> </tr> <tr> <td>  歯科</td> <td>1,500円</td> <td>1,900円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※R4年10月1日から適用</p> <p>(3) 民間業者による病院施設運営状況</p> <table border="1" data-bbox="1608 898 2168 1233"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>プロポーザル実施対象（R4.7） ※業者が提示した率で売上加算使用料を徴収しているもの</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>尼崎</td> <td>売店、自動販売機、床頭台システム、カフェ</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>食堂、売店、自動販売機、床頭台システム</td> </tr> <tr> <td>加古川</td> <td>食堂、売店、自動販売機、床頭台システム</td> </tr> <tr> <td>姫路</td> <td>食堂、売店、自動販売機、床頭台システム、カフェ</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>食堂、売店、自動販売機、床頭台システム</td> </tr> <tr> <td>淡路</td> <td>食堂、売店、自動販売機、床頭台システム</td> </tr> <tr> <td>こころ</td> <td>売店、自動販売機</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>食堂、売店、自動販売機、床頭台システム</td> </tr> <tr> <td>がん</td> <td>売店、自動販売機</td> </tr> <tr> <td>リハ中央</td> <td>売店、自動販売機、床頭台システム</td> </tr> <tr> <td>リハ西播磨</td> <td>床頭台システム</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>3 資産の有効活用</b>            (1) 県有公舎、宿舎の利用状況（R4.3末）</p> <table border="1" data-bbox="1608 1313 2078 1417"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>種別</th> <th>戸数</th> <th>入居</th> <th>空室</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">姫路</td> <td>医師公舎</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>看護師宿舎</td> <td>16</td> <td>9</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>18</td> <td>11</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>※はりま姫路総合医療センター開院により廃止</p>	年度	委託総額		回収総額		回収率	25	894 件	111,972 千円	298 件	32,201 千円	28.8%	26	1,589 件	168,327 千円	664 件	56,535 千円	33.6%	27	1,969 件	193,504 千円	1,160 件	71,098 千円	36.7%	28	2,357 件	227,482 千円	1,365 件	87,222 千円	38.3%	29	2,801 件	267,823 千円	1,583 件	105,644 千円	39.4%	30	3,140 件	306,505 千円	1,682 件	117,975 千円	38.5%	元	3,599 件	333,652 千円	1,827 件	132,416 千円	39.7%	2	4,024 件	356,944 千円	1,940 件	142,704 千円	40.0%	3	4,192 件	393,458 千円	2,148 件	155,082 千円	39.4%	区分	改定前	改定後	選定療養費の改定			初診			医科	5,000円	7,000円	歯科	3,000円	5,000円	再診			医科	2,500円	3,000円	歯科	1,500円	1,900円	施設名	プロポーザル実施対象（R4.7） ※業者が提示した率で売上加算使用料を徴収しているもの	尼崎	売店、自動販売機、床頭台システム、カフェ	西宮	食堂、売店、自動販売機、床頭台システム	加古川	食堂、売店、自動販売機、床頭台システム	姫路	食堂、売店、自動販売機、床頭台システム、カフェ	丹波	食堂、売店、自動販売機、床頭台システム	淡路	食堂、売店、自動販売機、床頭台システム	こころ	売店、自動販売機	こども	食堂、売店、自動販売機、床頭台システム	がん	売店、自動販売機	リハ中央	売店、自動販売機、床頭台システム	リハ西播磨	床頭台システム	施設名	種別	戸数	入居	空室	姫路	医師公舎	2	2	0	看護師宿舎	16	9	7	計		18	11	7
年度	委託総額		回収総額		回収率																																																																																																																														
25	894 件	111,972 千円	298 件	32,201 千円	28.8%																																																																																																																														
26	1,589 件	168,327 千円	664 件	56,535 千円	33.6%																																																																																																																														
27	1,969 件	193,504 千円	1,160 件	71,098 千円	36.7%																																																																																																																														
28	2,357 件	227,482 千円	1,365 件	87,222 千円	38.3%																																																																																																																														
29	2,801 件	267,823 千円	1,583 件	105,644 千円	39.4%																																																																																																																														
30	3,140 件	306,505 千円	1,682 件	117,975 千円	38.5%																																																																																																																														
元	3,599 件	333,652 千円	1,827 件	132,416 千円	39.7%																																																																																																																														
2	4,024 件	356,944 千円	1,940 件	142,704 千円	40.0%																																																																																																																														
3	4,192 件	393,458 千円	2,148 件	155,082 千円	39.4%																																																																																																																														
区分	改定前	改定後																																																																																																																																	
選定療養費の改定																																																																																																																																			
初診																																																																																																																																			
医科	5,000円	7,000円																																																																																																																																	
歯科	3,000円	5,000円																																																																																																																																	
再診																																																																																																																																			
医科	2,500円	3,000円																																																																																																																																	
歯科	1,500円	1,900円																																																																																																																																	
施設名	プロポーザル実施対象（R4.7） ※業者が提示した率で売上加算使用料を徴収しているもの																																																																																																																																		
尼崎	売店、自動販売機、床頭台システム、カフェ																																																																																																																																		
西宮	食堂、売店、自動販売機、床頭台システム																																																																																																																																		
加古川	食堂、売店、自動販売機、床頭台システム																																																																																																																																		
姫路	食堂、売店、自動販売機、床頭台システム、カフェ																																																																																																																																		
丹波	食堂、売店、自動販売機、床頭台システム																																																																																																																																		
淡路	食堂、売店、自動販売機、床頭台システム																																																																																																																																		
こころ	売店、自動販売機																																																																																																																																		
こども	食堂、売店、自動販売機、床頭台システム																																																																																																																																		
がん	売店、自動販売機																																																																																																																																		
リハ中央	売店、自動販売機、床頭台システム																																																																																																																																		
リハ西播磨	床頭台システム																																																																																																																																		
施設名	種別	戸数	入居	空室																																																																																																																															
姫路	医師公舎	2	2	0																																																																																																																															
	看護師宿舎	16	9	7																																																																																																																															
計		18	11	7																																																																																																																															

### Ⅲ 持続可能な経営の確保

#### 項目3 費用の抑制

○ 基本方向	持続可能な経営の確保に向け、診療機能に見合う収益を確保するとともに、費用の抑制に取り組み、医業収益に対する給与費比率、材料費比率及び経費比率の改善に努める。
○ 取組内容	
1 給与費比率の改善	(1) 業務の委託化や効率化を検討し、給与費の適正化を進める。 (2) 診療報酬制度や診療機能の高度化に対応した職員の適正配置による収益の確保を図り、給与費比率の抑制を推進する。
2 材料費比率の改善	(1) 診療材料費の抑制 ① 診療材料については、診療材料委員会等において、性能及び価格等を検証のうえ、品目を選定する。 ② 診療材料の購入に当たっては、診療材料コンサルティング業者のノウハウを活用しながら、必要に応じてメーカーを対象とした交渉を行う。 ③ 同性能の診療材料については、安価材料への統一化を図ったうえで、一括購入に取り組む。 ④ 診療材料の使用に当たっては、在庫管理を徹底するとともに、使用数量の適正化を図る。 (2) 薬品費の抑制 ① 医薬品については、購入方式の多様化を図ることにより、より低廉な価格での購入に努める。 ② 薬剤師、事務職員等のチームにより、卸業者はもとより、必要に応じてメーカーを対象とした交渉に取り組む。 ③ 後発医薬品については、供給の安定性等を踏まえたうえで、使用拡大に努める。 ④ バイオ後続品については、有効性、安全性・安定供給等を踏まえたうえで、使用拡大に努める。 ⑤ 同種同効品を整理し、採用品目数の縮減を図ることにより、使用効率の向上を促進する。 ⑥ 有効性、安全性、経済性を踏まえた上で、医薬品の院内使用指針（フォーミュラリー）の導入を検討する。
3 経費比率の改善	(1) 施設管理等の業務委託については、引き続き委託範囲や実施頻度等を見直すことにより、委託費の抑制を図る。 (2) 医療機器保守契約の一括契約化の推進、医療器材の一括購入、事務用品等の安価製品への切替等に取り組むことにより、経費を抑制する。 (3) 施設・設備を計画的に改修し、投資の効率化を図ることにより、修繕費を抑制する。 (4) 施設改修時に省エネルギー対策を実施することにより、光熱水費を抑制する。 (5) 効率的な業務遂行や経費節減により、一般事務費を抑制する。

#### 実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）
<b>〔目標〕</b> 診療機能に見合う収益を確保するとともに、費用の抑制に取り組み、医業収益に対する給与費比率、材料費比率及び経費比率の改善に努める。  (10 病院) ・給与費比率 R2 年度決見 67.7%→R3 年度計画 60.8% ・材料費比率 R2 年度決見 35.6%→R3 年度計画 35.2% ・経費比率 R2 年度決見 19.6%→R3 年度計画 18.2%	<b>〔目標〕</b> 診療機能に見合う収益を確保するとともに、費用の抑制に取り組み、医業収益に対する給与費比率及び材料費比率が改善したが、経費比率は悪化した。  (10 病院) ・給与費比率 R2 年度実績 67.5% (50.0%)→R3 年度実績 64.5% (48.2%) ・材料費比率 R2 年度実績 35.5% (26.3%)→R3 年度実績 35.2% (26.4%) ・経費比率 R2 年度実績 19.3% (14.3%)→R3 年度実績 19.5% (14.6%)  ※カッコ内は、対経常収益比率	△	・診療機能拡充に伴う医師・看護師等の増員、新型コロナウイルス感染症等の影響があるものの、診療密度の向上や患者の受入れ促進等により収益の確保を図ったことから、医業収益に対する給与費比率が改善 ・高額な抗がん剤の増加、新型コロナウイルス感染症の影響等があるものの、高度専門医療に必要な薬品等の低廉な価格での購入等により、医業収益に対する材料費比率が改善 ・委託業務の範囲や内容の見直しを行うとともに、高額医療機器の保守・点検一括契約の推進等費用抑制に努めたものの、はりま姫路総合医療センターの開院準備経費の増等により、医業収益に対する経費比率が悪化	
<b>〔取組項目〕</b> 1 給与費比率の改善 (1) 業務の委託化や効率化を引き続き検討し、給与費の適性化を推進  (2) 診療報酬基準の改定等に応じた職員の適正配置による収益の確保	<b>〔取組項目〕</b> 1 給与費比率の改善 (1) 業務の委託化や効率化を引き続き検討し、給与費の適性化を推進したが、給与費が増加 (2) 診療報酬基準の改定等に応じた職員の適正配置により収益を確保 ・病棟薬剤業務の体制整備（薬剤：西宮+2、丹波+1、淡路+2、こども+2）など、施設基準の新たな取得に向けた体制を整備	△  ○	診療機能拡充に伴う医師・看護師等の増員による増	1 給与費比率の改善 診療機能の高度化等に対応するため、増員配置を行ったものに関して、費用対効果の検証を実施



IV 安定した医療提供体制の確立

項目1 効果的・効率的な組織・人員体制の整備

- 基本方向  
法令、診療報酬制度等に定められている配置基準を基本に、病院事業を取り巻く環境の変化に迅速かつ機動的に対応するため、医療機能の高度化・専門分化、医療サービスの水準の維持・向上、新病院の機能充実等を図る観点から、課題に応じた組織の見直しや職員の適正配置を行う。
- 取組内容  
1 医療機能の高度化・専門分化、医療ニーズの多様化、診療報酬の改定等に迅速、的確かつ柔軟に対応できる組織の整備や職員の適正配置、業務執行方法等の見直しによる効果的な人員体制の整備を行う。  
2 新病院の開設にあたり、病院機能が十分発揮できるよう、複数の診療科、多職種の協働による専門センター制等を推進するなど、効果的・効率的な組織の整備や、病院機能が十分発揮できるよう人員体制の整備を行う。

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																																																																																																																		
<p><b>【目標】</b> 病院事業を取り巻く環境の変化や診療報酬基準の改定、診療機能の高度化等に迅速かつ的確に対応し、県民に良質で安心な医療を効果的、効率的に提供していくため、組織・職制の見直しと人員の適正配置を行う。</p>	<p>病院事業を取り巻く環境の変化や診療報酬基準の改定、診療機能の高度化等に迅速かつ的確に対応し、県民に良質で安心な医療を効果的、効率的に提供していくため、組織・職制の見直しと人員の適正配置を行った。</p>	○	効果的・効率的な組織・人員体制の整備を着実に実施した。																																																																																																																																			
<p><b>【取組項目】</b> 1 医療機能高度化等に対応した組織及び人員体制の整備 ・ 医療機能の高度化や診療報酬制度の改定、新型コロナウイルス感染症への対応など、病院事業を取り巻く環境の変化に迅速かつ機動的に対応し、直面する課題に応じた適切な組織・職制の見直しと人員体制の整備を実施（加古川医療センターにおける新型コロナウイルス感染症臨時重症専用病床の整備に伴う増員） 2 新病院開設に対応した組織及び人員体制の整備 ・ 新病院の建替整備が続く中、新病院の体制整備にあたっては、病院運営の観点を踏まえつつ、新病院で提供する診療機能が十分発揮できるよう、効果的・効率的な組織・職制の見直しと人員体制の整備を推進（はりま姫路総合医療センター（仮称）の開設準備に向けた対応等）</p>	<p><b>【取組項目】</b> 1 医療機能高度化等に対応した組織及び人員体制の整備 [R3.4 組織改正] ・ 新型コロナウイルス臨時重症専用病棟の設置に伴い「臨床工学課」を設置（加古川） [R3.4 人員体制の整備] ・ 新型コロナウイルス感染症患者への迅速な対応（加古川：検査＋1） 2 新病院開設に対応した組織及び人員体制の整備 ・ 丹波医療センター急性期病棟オープンに伴う増員（検査＋1、作業＋1） ・ 西宮新病院整備に向けた臨床工学管理体制の充実（ME＋1）</p>	○		<p>【参考：人員体制の整備状況】 ・ 高度専門医療や地域医療連携の充実等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置数</td> <td>+144</td> <td>+32</td> <td>+61</td> <td>+81</td> <td>+29</td> <td>+47</td> <td>+40</td> <td>+48</td> <td>+949</td> </tr> <tr> <td>累計</td> <td>+144</td> <td>+176</td> <td>+327</td> <td>+318</td> <td>+347</td> <td>+394</td> <td>+434</td> <td>+482</td> <td>+1,431</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 新病院整備に伴う体制整備</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>淡路</td> <td colspan="9">(H25.5 開設)</td> </tr> <tr> <td>尼崎</td> <td>+32</td> <td>+322</td> <td colspan="7">(H27.7 開設)</td> </tr> <tr> <td>こども</td> <td>-</td> <td>+1</td> <td>+74</td> <td colspan="6">(H28.5開設)</td> </tr> <tr> <td>陽子線</td> <td>+1</td> <td>+8</td> <td>+4</td> <td>+20</td> <td colspan="5">(H29.12開設)</td> </tr> <tr> <td>丹波</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>+1</td> <td>-</td> <td>+109 (R1.7開設)</td> <td>+29</td> <td>+2</td> <td>+29</td> </tr> <tr> <td>姫路</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>+3</td> <td>+6</td> <td>-</td> <td>+816 (R4.5開設)</td> </tr> <tr> <td>西宮</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>+1</td> <td>+5</td> </tr> <tr> <td>がん</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>+3</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>+33</td> <td>+331</td> <td>+78</td> <td>+21</td> <td>-</td> <td>+112</td> <td>+35</td> <td>+3</td> <td>+853</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	配置数	+144	+32	+61	+81	+29	+47	+40	+48	+949	累計	+144	+176	+327	+318	+347	+394	+434	+482	+1,431	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	淡路	(H25.5 開設)									尼崎	+32	+322	(H27.7 開設)							こども	-	+1	+74	(H28.5開設)						陽子線	+1	+8	+4	+20	(H29.12開設)					丹波	-	-	-	+1	-	+109 (R1.7開設)	+29	+2	+29	姫路	-	-	-	-	-	+3	+6	-	+816 (R4.5開設)	西宮	-	-	-	-	-	-	-	+1	+5	がん	-	-	-	-	-	-	-	-	+3	合計	+33	+331	+78	+21	-	+112	+35	+3	+853
年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4																																																																																																																													
配置数	+144	+32	+61	+81	+29	+47	+40	+48	+949																																																																																																																													
累計	+144	+176	+327	+318	+347	+394	+434	+482	+1,431																																																																																																																													
年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4																																																																																																																													
淡路	(H25.5 開設)																																																																																																																																					
尼崎	+32	+322	(H27.7 開設)																																																																																																																																			
こども	-	+1	+74	(H28.5開設)																																																																																																																																		
陽子線	+1	+8	+4	+20	(H29.12開設)																																																																																																																																	
丹波	-	-	-	+1	-	+109 (R1.7開設)	+29	+2	+29																																																																																																																													
姫路	-	-	-	-	-	+3	+6	-	+816 (R4.5開設)																																																																																																																													
西宮	-	-	-	-	-	-	-	+1	+5																																																																																																																													
がん	-	-	-	-	-	-	-	-	+3																																																																																																																													
合計	+33	+331	+78	+21	-	+112	+35	+3	+853																																																																																																																													



IV 安定した医療提供体制の確立

項目3 看護師確保対策の推進

○ 基本方向	県立病院の建替整備や診療報酬の施設基準等に応じた看護体制を整備するため、多様な看護師確保対策を推進する。
○ 取組内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 受験生にとって受験しやすい環境整備のため、採用試験の実施方法の見直しを図る。</li> <li>2 看護師・看護学生に対して、県立病院単独の合同説明会等を実施し、県立病院で勤務する魅力のPRを一層推進する。</li> <li>3 看護師修学資金制度を活用するとともに、地元学生等への説明会を実施するなど、県立病院の看護師の地域偏在に対応する。</li> <li>4 認定看護師等の養成に向けた派遣研修制度の活用により、キャリア支援の充実を図る。</li> <li>5 看護補助者の効果的な配置等により、看護師の業務負担の軽減を図る。</li> <li>6 多様な勤務形態の整備や育児支援制度の充実・利用促進など、魅力ある職場環境づくりを更に推進する。</li> </ol>

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）																																																																																																												
<b>〔目標〕</b> 人材の確保・育成を図るための取組を積極的に推進する。	人材の確保・育成を図るための取組を積極的に推進した。	○	看護師確保対策を着実に実施した。																																																																																																													
<b>〔取組項目〕</b> 1 看護師の需給状況を考慮した採用試験の実施 （試験会場：神戸、姫路、岡山、徳島、福岡）	<b>〔取組項目〕</b> 1 看護師の需給状況を考慮した採用試験を実施 （試験会場：神戸、姫路、岡山、徳島、福岡）  ○県立病院における看護師の採用状況 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度 区分</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受験者数 (A)</td> <td>766</td> <td>839</td> <td>863</td> <td>874</td> <td>988</td> <td>909</td> <td>1016</td> <td>1358</td> </tr> <tr> <td>合格者数 (B)</td> <td>598</td> <td>535</td> <td>293</td> <td>348</td> <td>340</td> <td>353</td> <td>419</td> <td>422</td> </tr> <tr> <td>受験倍率 (A/B)</td> <td>1.28</td> <td>1.57</td> <td>2.95</td> <td>2.51</td> <td>2.91</td> <td>2.58</td> <td>2.42</td> <td>3.22</td> </tr> <tr> <td>採用者数</td> <td>547</td> <td>475</td> <td>265</td> <td>329</td> <td>320</td> <td>321</td> <td>377</td> <td>385</td> </tr> </tbody> </table>	年度 区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	受験者数 (A)	766	839	863	874	988	909	1016	1358	合格者数 (B)	598	535	293	348	340	353	419	422	受験倍率 (A/B)	1.28	1.57	2.95	2.51	2.91	2.58	2.42	3.22	採用者数	547	475	265	329	320	321	377	385	○		1 採用試験の実施状況 ○実施方法の見直し ・地方試験会場（神戸除く）の設置状況 H24～：岡山、徳島、福岡 H25～：姫路、岡山、徳島、福岡、福井、沖縄 H27～：姫路、広島、徳島、福岡、福井、沖縄 H29～：姫路、広島、徳島、福岡 R02～：姫路、岡山、徳島、福岡 ・受験可能年齢の引き上げ H23～：40歳→45歳 ・実施回数が増 H23～：1回→3回 H25～：3回→4回 R02：5回（コロナの感染状況に伴う受験機会の確保） ・実施日の増 R1～：1回目採用試験の受験者増加に伴い、2日に分けて実施																																																															
年度 区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3																																																																																																								
受験者数 (A)	766	839	863	874	988	909	1016	1358																																																																																																								
合格者数 (B)	598	535	293	348	340	353	419	422																																																																																																								
受験倍率 (A/B)	1.28	1.57	2.95	2.51	2.91	2.58	2.42	3.22																																																																																																								
採用者数	547	475	265	329	320	321	377	385																																																																																																								
2 県立病院単独の合同説明会の実施	2 県立病院単独の合同説明会を実施	○		2 県立病院単独の合同説明会の実施 (H30.4.28、H31.4.27、R2.2.22、R3.2.28、R3.12.19、R4.2.11) R3：1回→2回（オンライン開催）																																																																																																												
3 看護師修学資金制度の実施	3 看護師修学資金制度を実施  ○看護師修学資金の状況 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>募集人数</td> <td>60</td> <td>30</td> <td>20</td> <td>50</td> <td>75</td> <td>100</td> <td>50</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>応募者</td> <td>169</td> <td>143</td> <td>88</td> <td>110</td> <td>112</td> <td>151</td> <td>122</td> <td>95</td> </tr> <tr> <td>合格者</td> <td>84</td> <td>25</td> <td>18</td> <td>50</td> <td>58</td> <td>83</td> <td>30</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>1年</td> <td>27</td> <td>10</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>17</td> <td>10</td> <td>28</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2年(1年)</td> <td>20</td> <td>9</td> <td>5</td> <td>18</td> <td>23</td> <td>6</td> <td>19</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>3年(2年)</td> <td>13</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>6</td> <td>15</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>4年(3年)</td> <td>24</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>13</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>21</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>採用者</td> <td>65</td> <td>62</td> <td>48</td> <td>44</td> <td>46</td> <td>28</td> <td>54</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>丹波配属</td> <td>20</td> <td>5</td> <td>11</td> <td>3</td> <td>15</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>淡路配属</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>28</td> <td>3</td> <td>19</td> <td>39</td> <td>18</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>その他配属</td> <td>39</td> <td>50</td> <td>9</td> <td>38</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>5</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H27		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	募集人数	60	30	20	50	75	100	50	20	応募者	169	143	88	110	112	151	122	95	合格者	84	25	18	50	58	83	30	21	1年	27	10	8	9	17	10	28	1	2年(1年)	20	9	5	18	23	6	19	6	3年(2年)	13	3	4	10	9	6	15	8	4年(3年)	24	3	1	13	9	8	21	6	採用者	65	62	48	44	46	28	54	-	丹波配属	20	5	11	3	15	4	5	-	淡路配属	6	7	28	3	19	39	18	-	その他配属	39	50	9	38	12	11	5	-	○	
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4																																																																																																								
募集人数	60	30	20	50	75	100	50	20																																																																																																								
応募者	169	143	88	110	112	151	122	95																																																																																																								
合格者	84	25	18	50	58	83	30	21																																																																																																								
1年	27	10	8	9	17	10	28	1																																																																																																								
2年(1年)	20	9	5	18	23	6	19	6																																																																																																								
3年(2年)	13	3	4	10	9	6	15	8																																																																																																								
4年(3年)	24	3	1	13	9	8	21	6																																																																																																								
採用者	65	62	48	44	46	28	54	-																																																																																																								
丹波配属	20	5	11	3	15	4	5	-																																																																																																								
淡路配属	6	7	28	3	19	39	18	-																																																																																																								
その他配属	39	50	9	38	12	11	5	-																																																																																																								

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）
<p>4 認定看護師の養成に向けた派遣研修制度の実施 日本看護協会等が認定する認定看護師教育課程に看護師を派遣 年間養成数：15名程度（派遣期間6ヶ月程度）</p> <p>5 看護補助者の活用 看護師の業務負担軽減を図るため、看護補助者を配置</p> <p>6 ワークライフバランスに配慮した多様な働き方の推進</p>	<p>4 認定看護師の養成に向けた派遣研修制度の実施 日本看護協会等が認定する認定看護師教育課程に看護師を派遣 年間養成数：15名程度（派遣期間6ヶ月程度）</p> <p>5 看護補助者の活用 看護師の業務負担軽減を図るため、看護補助者を配置</p> <p>6 ワークライフバランスに配慮した多様な働き方を推進</p>	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>		<p>4 認定看護師養成派遣制度の実施 （R1：6名、R2：10名、R3：15名）</p> <p>5 看護補助者の配置（R3.12：466名）</p> <p>6 全県立病院に2交替勤務制度の導入（H27～）、夜勤専従勤務制度の導入（R3～）</p>

IV 安定した医療提供体制の確立

項目4 専門的人材の充実・確保と人材育成の取組

<p>○ 基本方向 診療機能の高度化・専門化やICTの高度化等の医療を取り巻く環境変化に迅速かつ的確に対応し、求められる専門性を備えた職種・人員の確保策を検討する。病院運営の中核となる事務部門を強化するため、病院や医療制度を熟知した専門的人材の育成・確保策を検討する。 県立病院組織の活力を更に向上するため、多種多様な研修機会の提供や研修内容の充実等を通じ、職員の資質・能力を高めるための取り組みを積極的に進める。</p> <p>○ 取組内容</p> <p>1 専門的人材の充実・確保 (1) 専門性を備えた人材について、多様な任用形態による確保策を検討する。 (2) 病院運営の中核となる人材を育成する人事ローテーション等を検討する。 (3) 事務職員に向けた病院経営に関する研修等を実施する。</p> <p>2 職員の育成、士気高揚 (1) 職種・職務毎に研修の体系や内容を点検し、更なる充実を図る。 (2) 患者に接する機会が多い職員を対象とする接遇研修を更に充実する。 (3) 病院運営に顕著な功績のあった職員等を対象に、管理者表彰及び院長表彰を積極的に実施する。 (4) 査定昇給制度の適切な運用や勤勉手当への勤務成績の反映により、職員の士気高揚を図る。</p>
--

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）
<p>【目標】 専門的人材の確保・育成を図るための取組みを実施する。</p>	<p>専門的人材の確保・育成を図るための取組みを実施した。</p>	○	<p>新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し、接遇研修を中止したが、その他の項目は計画どおりに実施した。</p>	
<p>【取組項目】</p> <p>1 専門的人材の充実・確保 (1) 診療機能の高度化・専門化や医療を取り巻く環境変化に対応するため、施設基準の改定等に応じて必要となる専門的人材の確保策を検討 ・医療情報職の増員 (2) 患者サービスの維持・向上を図るため、病院運営に係る知識・経験が豊富な人材育成ができる人事配置について、引き続き、人事当局と調整 (3) 総務事務・給与事務担当者等を対象とした会議、研修の実施 (4) 県立病院経営に係る人材育成のためのMBA受講支援 ① 兵庫県立大学大学院 ② 関西学院大学大学院 ③ 神戸大学大学院 (5) 神戸大学実践的病院経営マネジメント人材養成プラン（M×M KOB E）受講支援 受講する職員の学費を負担 (6) 診療情報管理士の育成【再掲P48】</p> <p>2 職員の育成、士気高揚 (1) 職員の資質向上のため職種別研修や階級別研修を効率的に実施 (2) 接遇研修の実施（年1回）（接遇とクレーム対応等） 【再掲P38】 ※新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ開催検討 (3) 管理者表彰や院長表彰の積極的な実施 (4) 職員の士気高揚を図るため、勤務成績を反映した査定昇給や勤勉手当への反映を実施</p>	<p>【取組項目】</p> <p>1 専門的人材の充実・確保 (1) 医療情報職を増員（R3.4:+3名） (2) 患者サービスの維持・向上を図るため、病院運営に係る知識・経験が豊富な人材育成ができる人事配置について、引き続き、人事当局と調整 (3) 総務事務・給与事務担当者等を対象とした会議、研修を実施 (4) 県立病院経営に係る人材育成のためのMBA受講を支援（R3:3名） (5) 神戸大学実践的病院経営マネジメント人材養成プラン（M×M KOB E）受講を支援（R3:科目履修コース25名） (6) 診療情報管理士を育成【再掲P48】</p> <p>2 職員の育成、士気高揚 (1) 職員の資質向上のため職種別研修や階級別研修を効率的に実施（R3：主にオンラインにより実施） (2) 接遇研修は新型コロナウイルスの感染状況を考慮し中止【再掲P38】 (3) 管理者表彰や院長表彰を積極的に実施 (4) 職員の士気高揚を図るため、勤務成績を反映した査定昇給や勤勉手当への反映を実施</p>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ▲ ○ ▲ ○	<p>認定試験受験予定者への働きかけ不足</p> <p>【コ】左記の理由により中止</p>	<p>1 専門的人材の充実・確保 (1) 専門分野に精通した人材の登用 ・副院長に看護職を積極的に登用 ・勤務延長の活用 ・新たな専門職の創設： 臨床工学技士（H16～）、医療福祉相談員（H25～）、医療情報職（H30～）、遺伝カウンセラー（R2～） 医療事務職（R4～） ・現在の任用制度を活用した必要な人材の確保 (3) 総務担当者会議の実施（R4.4、5） 新任経理研修会の実施（R4.8予定） 簿記研修の実施（R4.8予定） (4) MBA受講支援実績 累計20名（R3新規3名含） (5) M×M KOB E受講支援実績 累計36名（R3科目履修コース25名含）</p> <p>2 職員の育成、士気高揚 (1) 職員の人材育成を積極的に推進するため、看護師等の職種別研修や副院長研修、新任職員研修等の階級別研修を実施 (2) 接遇リーダー養成研修の実施【再掲P38】 新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し開催中止 (3) 病院運営に顕著な功績のあった職員等を対象に管理者表彰（年2回実施）及び院長表彰（適宜実施）を積極的に実施 (4) 査定昇給（年1回）の適切な運用や勤勉手当への勤務成績の反映（年2回）により、職員の士気高揚を推進</p>

IV 安定した医療提供体制の確立

項目5 働きやすい職場づくり

○ 基本方向	県立病院の職員を安定的に確保するため魅力ある職場環境の整備を進めるとともに、健康管理やワークライフバランスに配慮し、超過勤務の縮減、休暇の取得促進等、働きやすい職場環境づくりに取り組む。
○ 取組内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 国における医師の働き方改革に関する検討会から示される労働時間の短縮策などに取り組み、労働時間の適正化を推進する。</li> <li>2 院内施設の整備、医療秘書の設置による業務の負担軽減等、医師にとって魅力ある執務環境の整備を進める。</li> <li>3 女性医師が増加している中、仕事と育児を両立することができる育児短時間制度や部分休業制度の利用促進、院内保育所の充実等を図ることにより、女性が働きやすい環境整備を推進する。</li> </ol>

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）						
<p>〔目標〕</p> <p>働きやすい職場づくりに向けて、超過勤務の縮減や職員自身の健康管理意識の高揚を図るため、継続して以下の取組を実施する。</p>	<p>働きやすい職場づくりに向けて、超過勤務の縮減や職員自身の健康管理意識の高揚を図るため、継続して以下の取組を実施した。</p>	○	働きやすい職場づくりに資する取組を着実に実施した。							
<p>〔取組項目〕</p> <p>1 労働時間の適正化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同職種や同診療科内での業務の平準化、タスク・シフティング等による業務の効率化</li> <li>・各病院の実情に応じた超過勤務縮減に向けた取り組みの推進</li> <li>・年次休暇の計画的な取得の促進</li> </ul> <p>2 魅力ある執務環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師の業務負担軽減を図るため、医療秘書の効果的な配置</li> <li>・給与の見直しによる処遇改善</li> </ul> <p>3 女性医師が働きやすい環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・育児休業や育児短時間勤務制度等の活用促進</li> <li>・院内保育所の整備</li> <li>・在宅勤務制度の実施</li> <li>・民間情報サイト等を利用した女性医師バンクの活用</li> </ul>	<p>〔取組項目〕</p> <p>1 労働時間の適正化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国の検討会の内容を踏まえたタスクシフト/タスクシェアのより一層の検討</li> <li>・勤怠管理システムによる出退勤の打刻を全病院で導入等</li> <li>・医師の年次休暇平均取得日数（R1：5.7→R2：5.9）</li> </ul> <p>2 魅力ある執務環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療秘書の配置数拡大（H30：285名 → R3:313(R3.7 現在)）</li> </ul> <p>3 女性医師が働きやすい環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「子育てのための部分休暇」の取得単位の拡大（勤務時間の始めも取得可）（R3.4）</li> <li>・不妊治療のための休暇を新設（R4.1）</li> </ul>	○		<p>1 労働時間の適正化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○医師の働き方改革に資する取組の実施・検討状況</li> <li>・複数主治医制の導入やオンコール体制の見直し等、医師の超過勤務削減に資する取組の実施・検討</li> <li>・看護師の特定行為を実施する病院・分野・運用等の検討をはじめとする、医師から他職種へのタスクシフト/タスクシェアの更なる推進検討</li> <li>・フレックスタイム制等の弾力的な勤務時間設定の可否を判断するためのシミュレーションの実施・導入後の体制検討</li> <li>・診療科別の業務実態把握、宿日直許可の再取得 等</li> </ul> <p>3 女性医師が働きやすい環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○育児等休暇・支援制度の導入経過（全職種を対象とした制度）</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>取組実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>育児等休暇制度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学童保育への送迎を目的とした部分休暇制度を導入（H22）</li> <li>・「子育て支援休暇」の取得事由に子の健康診断や予防接種等を追加（H22）</li> <li>・「子育て支援休暇」の対象となる子を満15歳までに拡大（H30）</li> <li>・「子育てのための部分休暇」の取得単位の拡大（勤務時間の始めも取得可）（R3）</li> <li>・不妊治療のための休暇の新設（R4.1）</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>育児支援制度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・院内保育の対象職種の拡大（看護師→全職種）（H16）</li> <li>・院内保育の開設時間の延長等（H19）</li> <li>・尼崎病院（現 尼崎総合医療センター）の24時間保育を開始（H23）</li> <li>・姫路循環器病センター（現 はりま姫路総合医療センター）に院内保育所を設置（H24）</li> <li>・こども病院で休日保育を実施（H28）</li> <li>・尼崎総合医療センターで病児・病後児保育を開始（H29）</li> <li>・丹波医療センターに院内保育室を設置（R1）</li> <li>・はりま姫路総合医療センターで病児・病後児保育を開始（R4.5）</li> <li>・在宅勤務制度の試行導入（H30.10）</li> <li>・在宅勤務制度の本格実施（R2.10）</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	項目	取組実績	育児等休暇制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学童保育への送迎を目的とした部分休暇制度を導入（H22）</li> <li>・「子育て支援休暇」の取得事由に子の健康診断や予防接種等を追加（H22）</li> <li>・「子育て支援休暇」の対象となる子を満15歳までに拡大（H30）</li> <li>・「子育てのための部分休暇」の取得単位の拡大（勤務時間の始めも取得可）（R3）</li> <li>・不妊治療のための休暇の新設（R4.1）</li> </ul>	育児支援制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・院内保育の対象職種の拡大（看護師→全職種）（H16）</li> <li>・院内保育の開設時間の延長等（H19）</li> <li>・尼崎病院（現 尼崎総合医療センター）の24時間保育を開始（H23）</li> <li>・姫路循環器病センター（現 はりま姫路総合医療センター）に院内保育所を設置（H24）</li> <li>・こども病院で休日保育を実施（H28）</li> <li>・尼崎総合医療センターで病児・病後児保育を開始（H29）</li> <li>・丹波医療センターに院内保育室を設置（R1）</li> <li>・はりま姫路総合医療センターで病児・病後児保育を開始（R4.5）</li> <li>・在宅勤務制度の試行導入（H30.10）</li> <li>・在宅勤務制度の本格実施（R2.10）</li> </ul>
項目	取組実績									
育児等休暇制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学童保育への送迎を目的とした部分休暇制度を導入（H22）</li> <li>・「子育て支援休暇」の取得事由に子の健康診断や予防接種等を追加（H22）</li> <li>・「子育て支援休暇」の対象となる子を満15歳までに拡大（H30）</li> <li>・「子育てのための部分休暇」の取得単位の拡大（勤務時間の始めも取得可）（R3）</li> <li>・不妊治療のための休暇の新設（R4.1）</li> </ul>									
育児支援制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・院内保育の対象職種の拡大（看護師→全職種）（H16）</li> <li>・院内保育の開設時間の延長等（H19）</li> <li>・尼崎病院（現 尼崎総合医療センター）の24時間保育を開始（H23）</li> <li>・姫路循環器病センター（現 はりま姫路総合医療センター）に院内保育所を設置（H24）</li> <li>・こども病院で休日保育を実施（H28）</li> <li>・尼崎総合医療センターで病児・病後児保育を開始（H29）</li> <li>・丹波医療センターに院内保育室を設置（R1）</li> <li>・はりま姫路総合医療センターで病児・病後児保育を開始（R4.5）</li> <li>・在宅勤務制度の試行導入（H30.10）</li> <li>・在宅勤務制度の本格実施（R2.10）</li> </ul>									

IV 安定した医療提供体制の確立

項目 6 経営形態の検討

- **基本方向**  
持続可能な経営のもとで県民に対して高度専門・特殊医療等を継続して提供していくうえで、本県病院事業に最も相応しい経営形態のあり方を検討する。
- **取組内容**  
以下を踏まえ、「第4次病院構造改革推進方策」の終期である2023年度までは、地方公営企業法の全部適用を維持する。  
なお、国の制度の見直し等病院事業を取り巻く環境に大きな変化があった場合には、必要に応じて経営形態のあり方についての検討を行う。
  - ・ 県立病院が関係する複数の統合再編事業を協議・調整中であること
  - ・ 初期投資に必要な財源確保や統合再編・建替整備等の資金調達に懸念があること
  - ・ 地域医療の確保と公立病院改革の推進に関する調査研究会の分析では、必ずしも地方独立行政法人制度適用が経営改善に繋がるわけではないとされていること

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）
<p><b>〔目標〕</b> 令和5年度までは現在の地方公営企業法の全部適用を維持するが、国の制度の見直し等病院事業を取り巻く環境に大きな変化があった場合には、必要に応じて経営形態のあり方についての検討を行う。</p>	<p>病院事業を取り巻く環境変化や国及び他団体の動向を適切に把握した。</p>	○	同左	
<p><b>〔取組項目〕</b> 経営形態のあり方検討に資するため、病院事業を取り巻く環境変化や国及び他団体の動向を適切に把握する。</p>	<p><b>〔取組項目〕</b> 経営形態のあり方検討に資するため、病院事業を取り巻く環境変化や国及び他団体の動向を適切に把握した。</p>	○		

  

○都道府県立病院の運営形態(R4.7.1)

区分	R3.4.1		R4.7.1		増減	内 訳（病院数）	
	病院数	（割合）	病院数	（割合）			
全部適用	122	65%	122	63%	0	兵庫(13)、北海道(6)、青森(2)、岩手(20)、山形(4)、福島(5)、茨城(3)、群馬(4)、千葉(6)、新潟(13)、静岡(1)、愛知(3)、三重(3)、滋賀(3)、鳥取(2)、島根(2)、広島(2)、徳島(3)、香川(3)、愛媛(4)、高知(2)、長崎(2(一部事務組合で運営))、熊本(1)、大分(1)、宮崎(3)、鹿児島(5)、沖縄(6)	
一部適用	20	11%	11	6%	△ 9	新潟(2)、富山(2)、石川(2)、福井(2)、京都(1)、和歌山(1)、福岡(1)	
独立行政法人	46	24%	61	31%	15		
経営形態 の 独立 行政 法人 前 の 形態	全部適用	(14)	30%	(14)	23%	0	宮城(3)、山形(2)、埼玉(4)、神奈川(4)、三重(1)
	一部適用	(31)	67%	(40)	66%	9	秋田(2)、栃木(3)、東京(9)、神奈川(1)、山梨(2)、長野(5)、岐阜(3)、静岡(3)、大阪(5)、奈良(3)、岡山(1)、山口(2)、佐賀(1)
	その他	(1)	2%	(7)	11%	6	東京(6 公社→独法)、徳島(1 法適用外(健康保険病院)→県移管・独法)
	小計	(46)	100%	(61)	100%	15	
計	188	100%	194	100%	6		

※1つの自治体で複数形態で運営する団体有り

IV 安定した医療提供体制の確立

項目7 安定的な地域医療の提供

○ 基本方向	地域の医療需要や他の医療機関の状況等を適時把握し、県民から必要とされる医療を的確に提供することで、将来に亘る安定的な地域医療の提供に貢献する。
○ 取組内容	今後の安定的な地域医療の提供に貢献するため、地域の医療需要や他の医療機関の状況等を適時把握し、県民から必要とされる医療を的確に提供する。

実施計画の自己点検・評価

実施計画	実施状況	評価	説明	参考：現況（令和4年7月の状況等）
<p>【目標】</p> <p>今後の安定的な地域医療の提供に貢献するため、地域の医療需要や他の医療機関の状況等を踏まえ、各県立病院に求められる医療を提供する。</p>	<p>今後の安定的な地域医療の提供に貢献するため、地域の医療需要や他の医療機関の状況等を踏まえ、各県立病院に求められる医療を提供した。</p>	○	<p>県民から必要とされる医療を的確に提供し、安定的な地域医療の提供に貢献した。</p>	<p>○地域医療構想の推進体制</p> <p>地域医療構想の実現のため、医療機関等の自主的な取り組みや行政と医療機関等が連携した取組み等を行うため、各圏域において、医療関係者、医療保険者その他関係者からなる「地域医療構想調整会議」を設置し、地域医療構想の達成に必要な事項について、協議が行われている。</p> <p>（検討内容）</p> <p>①病床機能報告や医療資源を踏まえた、2025年を見据えた医療機関としての役割分担</p> <p>②2025年に持つべき、医療機関ごとの病床数（病床機能等）</p> <p>③施策の進捗状況の確認、医療介護基金事業の検討</p>
<p>【取組項目】</p> <p>兵庫県地域医療構想に適切に対応していくため、兵庫県保健医療計画（圏域版）を踏まえ、「第4次病院構造改革推進方策」及び「公的医療機関等2025プラン」に定められた県立病院が求められる役割を果たしながら、将来に亘る安定的な地域医療の提供に貢献する。</p>	<p>【取組項目】</p> <p>兵庫県地域医療構想に適切に対応していくため、兵庫県保健医療計画（圏域版）を踏まえ、「第4次病院構造改革推進方策」及び「公的医療機関等2025プラン」に定められた県立病院が求められる役割を果たしながら、将来に亘る安定的な地域医療の提供に貢献した。</p>	○		

○地域医療構想調整会議の議題

年度	内容
H30年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立・公的2025プランの策定</li> <li>・H29 病床機能報告・分析</li> <li>・H30 病床機能転換推進事業の審議</li> <li>・H31 医療介護推進基金事業の地域事業の議論</li> </ul>
R1年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立・公的2025プランの再検討・再検証</li> <li>・県立・公立病院の再編統合等の議論</li> <li>・R1 病床機能転換推進事業の審議</li> <li>・R2 医療介護推進基金事業の地域事業の議論</li> </ul>
R2年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立・公的2025プランの再検討・再検証</li> <li>・R2 病床機能転換推進事業の審議</li> <li>・R3 医療介護推進基金事業の地域事業の議論</li> </ul>
R3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立・公的2025プランの再検討・再検証</li> <li>・R3 医療機関再編等推進事業の審議</li> <li>・R4 医療介護推進基金事業の地域事業の議論</li> </ul>

○県立病院のある圏域の地域医療構想調整会議の開催状況(R4.3末時点)

年度	神戸	阪神 (阪神南)	東播磨	播磨姫路		丹波	淡路
				(中播磨)	(西播磨)		
H30	6	5	4	4	5	3	2
R1	3	7	3	6	4	3	3
R2	2	2	2	3	3	2	1
R3	1	3	1	2	2	0	1

各県立病院の目標・計画（経営計画）

（１）尼崎総合医療センター

経営指標に係る数値目標

区分		R3 年度 計画①	R3 年度 実績②	R2 年度 実績	②/①	評価
業務量	病床数（床）	730	730	730	100.0%	
	病床利用率（%）	88.6	78.3	79.2	88.4%	
	1日当たり入院患者数（人）	647	572	578	88.4%	
	1日当たり外来患者数（人）	1,866	1,845	1,755	98.8%	
財務	経常収支比率（%）	101.4	107.9	105.5	106.4%	
	医業収支比率（%）	84.7	82.4	81.0	97.3%	
	入院単価（円）	90,823	97,032	94,839	106.8%	
	外来単価（円）	19,454	20,644	20,389	106.1%	
	給与費比率（%）	57.5	61.4	62.7	106.8%	
	材料費比率（%）	37.7	36.1	36.1	95.8%	
	経費比率（%）	15.4	16.6	16.1	107.8%	
	平均在院日数	9.3	9.5	9.5	102.2%	
医療機能	紹介率（%）	75.9	73.1	73.3	96.3%	○
	逆紹介率（%）	95.8	91.3	98.5	95.3%	○
	救急患者数	22,938	22,428	20,373	97.8%	○
	（うち救急車搬送件数）	10,438	9,877	8,777	94.6%	○
	糖尿病新規入院患者数	240	191	209	79.6%	△
	手術件数	22,251	22,746	21,086	102.2%	○
	（うち高額手術件数）	3,191	3,184	2,977	99.8%	○
	（うちがん手術件数）	1,456	1,427	1,406	98.0%	○
	（うち冠動脈形成術件数）	514	555	482	108.0%	○
	（うち開心術件数）	188	175	159	93.1%	○
	頭頸部血管内治療件数	41	88	46	214.6%	◎
	TAVI実施件数	47	68	57	144.7%	◎
	外来化学療法件数	10,910	11,212	10,730	102.8%	○
	分娩件数	1,099	1,158	1,088	105.4%	○
	ハイリスク妊娠数（人）	172	159	161	92.4%	○
	母体搬送受入数（人）	96	100	97	104.2%	○
	2500g未満新生児実入院患者数（人）	197	199	213	101.0%	○
	新生児搬送受入総数（人）	75	54	72	72.0%	△
	ドクターカー出動回数	270	196	174	72.6%	△
	物忘れ外来患者数	592	535	617	90.4%	○
	薬剤管理指導件数	30,313	27,941	27,676	92.2%	○
	リハビリ件数	123,910	121,286	123,102	97.9%	○
	（うちOTリハビリ件数）	23,700	20,080	22,791	84.7%	○
	（うちPTリハビリ件数）	79,023	81,287	78,746	102.9%	○
	（うちSTリハビリ件数）	21,187	19,919	21,565	94.0%	○
	クリニカルパス件数	460	517	455	112.4%	○
	在宅復帰率（%）	89.7	89.7	89.0	100.0%	○
臨床研修医の受入件数	49	50	49	102.0%	○	
医師派遣等件数	275	248	299	90.2%	○	
その他	セカンド・オピニオン実施件数	27	23	21	85.2%	○
	TVカンファレンス実施回数	12	12	12	100.0%	○

区分		R3 年度 計画①	R3 年度 実績②	R2 年度 実績	②/①	評価
その他	PFMの更なる拡大（アセスメント率）（%）	50.0	59.4	51.4	118.8%	○
	重点診療科長及び事務職員による地域クリニック等訪問回数	6	0	0	0.0%	▲
	社協コラボ出前型セミナー開催回数	3	1	0	33.3%	△

収支計画

（単位：百万円）

区分		R3 年度計画	R3 年度実績	R2 年度実績
収益	入院収益	21,443	20,253	20,007
	外来収益	8,783	9,216	8,694
	その他医業収益	628	584	580
	医業収益計	30,853	30,053	29,282
	その他の収益	3,424	7,406	6,905
	収益合計	34,277	37,458	36,187
費用	給与費	17,747	18,455	18,362
	（うち退職給与金）	397	387	478
	材料費	11,623	10,857	10,570
	経費	4,746	4,975	4,705
	減価償却費	2,042	2,032	2,294
	その他の医業費用	250	148	226
	医業費用計	36,409	36,467	36,157
	その他費用	385	786	1,561
	費用合計	36,794	37,253	37,718
	差引損益	△2,517	206	△1,531
一般会計繰入金	2,998	2,808	2,897	
当期純損益	481	3,014	1,366	
経常損益	524	2,913	2,009	

各県立病院の目標・計画（経営計画）

(2) 西宮病院

経営指標に係る数値目標						収支計画						
						(単位：百万円)						
区分		R3 年度 計画①	R3 年度 実績②	R2 年度 実績	②/①	評価	区分	R3 年度計画	R3 年度実績	R2 年度実績		
業務量	病床数 (床)	400	400	400	100.0%		収益	入院収益	7,881	7,309	6,947	
	病床利用率 (%)	84.1	72.3	71.8	86.0%			外来収益	2,819	3,021	2,698	
	1日当たり入院患者数 (人)	336	289	287	86.0%			その他医業収益	282	229	231	
	1日当たり外来患者数 (人)	658	622	603	94.5%			医業収益計	10,982	10,559	9,876	
	経常収支比率 (%)	100.9	99.8	97.5	98.9%			その他の収益	901	1,744	1,704	
医業収支比率 (%)	85.6	80.5	77.7	94.0%	収益合計			11,884	12,303	11,580		
財務	入院単価 (円)	64,189	69,214	66,287	107.8%		費用	給与費	7,251	7,530	7,429	
	外来単価 (円)	17,697	20,073	18,415	113.4%			(うち退職給与金)	190	215	277	
	給与費比率 (%)	66.0	71.3	75.2	108.0%			材料費	3,191	3,174	2,858	
	材料費比率 (%)	29.1	30.1	28.9	103.4%			経費	1,699	1,815	1,756	
	経費比率 (%)	15.5	17.2	17.8	111.0%			減価償却費	626	530	618	
	平均在院日数	10.2	10.2	9.9	100.0%			○	その他の医業費用	56	75	47
	紹介率 (%)	78.0	83.4	79.4	106.9%			○	医業費用計	12,823	12,124	12,709
逆紹介率 (%)	120.0	139.6	124.7	116.3%	○		その他費用	97	107	837		
手術件数 (件)	5,170	5,098	4,792	98.6%	○		費用合計	12,920	13,231	13,546		
がん手術総件数	1,150	1,296	1,262	112.7%	○		差引損益	△1,036	△928	△1,966		
入退院支援センター入院・検査説明件数	2,650	2,388	2,165	90.1%	○		一般会計繰入金	1,150	1,130	1,167		
クリニックバス件数	258	212	226	82.2%	○		当期純損益	113	202	△798		
化学療法件数	5,980	5,495	6,488	91.9%	○		経常損益	113	△20	△315		
うち外来化学療法件数	3,800	4,065	3,723	107.0%	○							
救急患者数 (人)	5,970	5,279	5,743	88.4%	○							
(うち救急車搬送件数)	3,610	3,814	3,509	105.7%	○							
小児救急車搬送件数	360	357	328	99.2%	○							
ドクターカー出動実績	630	540	585	85.7%	○							
分娩件数	430	421	426	97.9%	○							
ハイリスク妊娠数	110	120	151	109.1%	○							
母体搬送受入数	75	58	82	77.3%	△							
2500g未満新生児実入院患者数	120	97	94	80.8%	○							
新生児搬送受入総数	40	38	39	95.0%	○							
さい帯血採取数	140	88	94	62.9%	△							
糖尿病新規入院患者数	220	233	208	105.9%	○							
腎移植実施数	12	9	12	75.0%	△							
透析件数	4,300	3,708	3,621	86.2%	○							
リハビリ件数	42,204	43,524	44,064	103.1%	○							
臨床研修医の受入件数	19	21	20	110.5%	○							
骨折等疾患の救急、整形外科の連携治療実施件数 (四肢外傷センターの充実)	350	360	300	102.9%	○							
その他	腎臓病教室の開催回数	6	0	0	0.0%	▲						
	西宮薬師会と薬師部の合同研修会の開催回数	1	1	1	100.0%	○						

各県立病院の目標・計画（経営計画）

(3) 加古川医療センター

経営指標に係る数値目標						収支計画					
区分		R3年度 計画①	R3年度 実績②	R2年度 実績	②/①	評価	(単位：百万円)				
業務量	病床数(床)	353	353	353	100.0%		収益	入院収益	5,986	5,946	4,390
	病床利用率(%)	70.2	52.1	44.6	74.2%			外来収益	3,160	3,487	3,146
	1日当たり入院患者数(人)	248	184	158	74.2%			その他医業収益	340	188	154
	1日当たり外来患者数(人)	643	664	619	103.3%			医業収益計	9,486	9,621	7,691
財務	経常収支比率(%)	102.8	112.8	112.1	109.7%			その他の収益	3,068	5,236	5,968
	医業収支比率(%)	72.2	69.3	60.4	96.0%			収益合計	12,554	14,857	13,659
	入院単価(円)	66,202	88,501	76,366	133.7%		費用	給与費	6,393	7,353	6,920
	外来単価(円)	20,322	21,691	20,912	106.7%			(うち退職給与金)	216	209	186
	給与費比率(%)	67.4	76.4	90.0	113.4%			材料費	3,379	3,084	2,721
	材料費比率(%)	35.6	32.1	35.4	90.2%			経費	1,959	2,083	1,965
経費比率(%)	20.6	21.6	25.6	104.9%	減価償却費			1,332	1,323	1,039	
平均在院日数	11.4	10.8	10.5	94.7%	○			その他の医業費用	73	49	89
医療機能	紹介率(%)	83.9	58.2	62.3	69.4%		△	医業費用計	13,135	13,891	12,734
	逆紹介率(%)	83.4	52.9	63.2	63.4%		△	その他費用	429	395	915
	ドクターヘリ運航件数	404	360	355	89.1%		○	費用合計	13,564	14,286	13,649
	救急患者数(人)	5,996	5,215	4,337	87.0%		○	差引損益	△1,009	571	9
	(うち救急車搬送患者数)	2,335	1,620	946	69.4%		△	一般会計繰入金	1,325	1,421	1,367
	手術件数(件)	4,508	3,814	3,358	84.6%		○	当期純損益	315	1,991	1,376
	化学療法件数	2,985	3,072	3,038	102.9%		○	経常損益	378	1,828	1,594
	[うち外来化学療法件数]	2,594	2,701	2,652	104.1%		○				
	緩和ケア病床入院患者数(人)	2,555	1,850	1,322	72.4%		△				
	糖尿病教育入院患者数(人)	93	77	56	82.8%		○				
	リハビリ件数(人)	26,180	25,655	20,472	98.0%		○				
	新規紹介患者数(人)	7,228	6,011	4,882	83.2%		○				

各県立病院の目標・計画（経営計画）

（４）丹波医療センター

経営指標に係る数値目標						収支計画						
						(単位：百万円)						
区分		R3年度 計画①	R3年度 実績②	R2年度 実績	②/①	評価	区分	R3年度計画	R3年度実績	R2年度実績		
業務量	病床数（床）	275	275	275	100.0%	/	収益	入院収益	4,829	4,514	4,149	
	病床利用率（％）	85.9	78.4	73.4	91.3%			外来収益	1,813	1,984	1,791	
	1日当たり入院患者数（人）	236	216	202	91.5%			その他医業収益	374	394	373	
	1日当たり外来患者数（人）	521	537	498	103.1%			医業収益計	7,016	6,892	6,313	
	経常収支比率（％）	93.3	97.4	95.5	104.4%			その他の収益	1,219	2,045	1,956	
医業収支比率（％）	72.3	69.1	67.5	95.6%	収益合計			8,234	8,937	8,269		
財務	入院単価（円）	56,014	57,358	56,340	102.4%		費用	給与費	5,069	5,182	4,939	
	外来単価（円）	14,389	15,279	14,804	106.2%			（うち退職給与金）	203	166	183	
	給与費比率（％）	72.3	75.2	78.2	104.0%			材料費	1,522	1,597	1,380	
	材料費比率（％）	21.7	23.2	21.9	106.9%			経費	1,960	2,064	1,927	
	経費比率（％）	27.9	30.0	30.5	107.5%			減価償却費	1,115	1,116	1,076	
	平均在院日数	11.9	12	12.5	100.8%			○	その他の医業費用	34	20	26
医療機能	紹介率（％）	76.1	77.6	72.6	102.0%			○	医業費用計	9,700	9,978	9,348
	逆紹介率（％）	74.5	87.9	74.0	118.0%			○	その他費用	3,021	1,419	1,664
	がんの手術件数（件）	296	244	230	82.4%			○	費用合計	12,721	11,397	11,012
	緩和ケア病棟の入院患者数	7,665	7583	7,641	98.9%			○	差引損益	△4,487	△2,461	△2,743
	冠動脈形成術の件数	100	93	107	93.0%			○	一般会計繰入金	1,073	1,147	1,135
	救急患者数	6,897	7310	6,312	106.0%			○	当期純損益	△3,414	△1,314	△1,607
	（うち救急車搬送件数）	2,300	2415	2,017	105.0%		○	経常損益	△665	△267	△432	
	分娩件数	337	303	303	89.9%		○					
	小児の救急車搬送件数	139	168	140	120.9%		◎					
	リハビリ件数	28,000	29452	25,772	105.2%		○					
	へき地診療所への派遣回数	100	95	98	95.0%		○					
	術中迅速病理組織検査実施件数	102	100	96	98.0%		○					
	休日乳がん検診の継続実施（受診患者数）	70	65	66	92.9%		○					
	消化器がんの内視鏡的治療実施件数	44	36	25	81.8%		○					
	ポータルX線撮影装置による出張撮影等件数	100	89	107	89.0%		○					
	消化器、循環器救急の 24時間受入れ件数	内視鏡	250	255	62		102.0%	○				
		心カテ	60	67	66	111.7%	○					
	その他	研修医受入人数	51	46	49	90.2%	○					
		医療相談の件数	12,500	15796	15,252	126.4%	◎					
		県養成医の受入れ人数	15	12	12	80.0%	○					
TVカンファレンスの実施		126	127	124	100.8%	○						
IVナースの年間養成数		10	13	14	130.0%	◎						
オープンセミナー等の開催回数		12	2	0	16.7%	▲						
診療機器の共同利用件数		C T	740	684	717	92.4%	○					
	MR I	350	385	389	110.0%	○						

各県立病院の目標・計画（経営計画）

(5) 淡路医療センター

経営指標に係る数値目標						収支計画						
区分		R3 年度 計画①	R3 年度 実績②	R2 年度 実績	②/①	評価	(単位：百万円)					
区分		R3 年度計画	R3 年度実績	R2 年度実績			区分	R3 年度計画	R3 年度実績	R2 年度実績		
業務量	病床数 (床)	441	441	441	100.0%		収益	入院収益	8,929	8,900	8,340	
	病床利用率 (%)	77.9	71.2	70.6	91.4%			外来収益	2,993	3,079	2,787	
	1日当たり入院患者数 (人)	343	314	311	91.5%			その他医業収益	220	189	193	
	1日当たり外来患者数 (人)	794	766	734	96.5%			医業収益計	12,141	12,168	11,320	
	経常収支比率 (%)	101.1	104.8	102.2	103.7%			その他の収益	1,301	2,462	2,422	
医業収支比率 (%)	82.8	81.2	78.3	98.1%	収益合計			13,442	14,630	13,742		
財務	入院単価 (円)	71,248	77,661	73,409	109.0%		費用	給与費	7,465	7,671	7,649	
	外来単価 (円)	15,569	16,599	15,622	106.6%			(うち退職給与金)	308	214	380	
	給与費比率 (%)	61.5	63.0	67.6	102.4%			材料費	3,911	4,022	3,636	
	材料費比率 (%)	32.2	33.1	32.1	102.8%			経費	2,184	2,230	2,203	
	経費比率 (%)	18.0	18.3	19.5	101.7%			減価償却費	1,043	999	812	
	平均在院日数	12.0	11.8	11.9	98.3%			その他の医業費用	62	59	153	
医療機能	紹介率 (%)	82.9	74	73.0	89.3%			○	医業費用計	14,665	14,982	14,454
	逆紹介率 (%)	81.2	72.1	70.9	88.8%			○	その他費用	292	299	1,546
	救急患者数 (人)	7,200	7,008	7,100	97.3%			○	費用合計	14,957	15,282	16,000
	(うち救急車搬送患者数)	3,000	3,121	2,711	104.0%			○	差引損益	△1,515	△652	△2,258
	手術件数 (件)	3,200	3,154	3,250	98.6%			○	一般会計繰入金	1,682	1,706	1,695
	リハビリ延単位数 (単位)	64,000	64,754	60,288	101.2%			○	当期純損益	167	1,054	△563
	認知症鑑別診断件数 (人)	270	280	262	103.7%		○	経常損益	165	727	319	
	子宮動脈塞栓術 (UAE) の実施件数	5	7	5	140.0%		◎					
	淡路圏域がんネットワーク会議の開催 (開催回数)	1	0	0	0.0%	▲						
その他	「淡路島を医療で元気にする会—元気な医療・介護連携をともに考える—」の開催回数	1	0	0	0.0%	▲						

各県立病院の目標・計画（経営計画）  
 (6) ひょうごこころの医療センター

経営指標に係る数値目標						収支計画					
区分		R3年度 計画①	R3年度 実績②	R2年度 実績	②/①	評価	(単位：百万円)				
区分		R3年度計画	R3年度実績	R2年度実績			区分	R3年度計画	R3年度実績	R2年度実績	
業務量	病床数(床)	254	254	254	100.0%		収益	入院収益	1,387	1,119	982
	病床利用率(%)	62.3	47.8	43.3	76.7%			外来収益	361	330	346
	1日当たり入院患者数(人)	158	121	114	76.6%			その他医業収益	16	18	12
	1日当たり外来患者数(人)	213	208	206	97.7%			医業収益計	1,764	1,467	1,340
	経常収支比率(%)	91.4	94.3	93.8	103.2%			その他の収益	551	1,019	1,000
財務	医業収支比率(%)	42.4	35.2	33.2	83.0%		収益合計	2,315	2,486	2,340	
	入院単価(円)	24,000	25,256	23,500	105.2%		費用	給与費	3,058	2,942	3,053
	外来単価(円)	6,994	6,568	6,912	93.9%			(うち退職給与金)	150	179	159
	給与費比率(%)	173.4	200.5	227.9	115.6%			材料費	193	158	152
	材料費比率(%)	10.9	10.7	11.4	98.2%			経費	544	597	559
経費比率(%)	30.8	40.7	41.7	132.1%	減価償却費			350	454	242	
医療機能	平均在院日数(日)	80.0	49.5	67.2	61.9%		△	その他の医業費用	16	19	31
	紹介率(%)	35.0	27.3	31.7	78.0%		△	医業費用計	4,161	4,170	4,038
	逆紹介率(%)	46.0	47.1	46.5	102.4%		○	その他費用	98	100	690
	クリニカルパス数	8	8	8	100.0%		○	費用合計	4,259	4,270	4,727
	救急患者数(人)	450	413	304	91.8%	○	差引損益	△1,944	△1,784	△2,388	
	訪問看護件数(件)	3,300	3,402	3,275	103.1%	○	一般会計繰入金	1,573	1,643	1,597	
相談件数	39,000	59,594	49,139	152.8%	◎	当期純損益	△371	△141	△791		
							経常損益	△367	△245	△256	

各県立病院の目標・計画（経営計画）  
 (7) こども病院

経営指標に係る数値目標						収支計画						
区分		R3 年度 計画①	R3 年度 実績②	R2 年度 実績	②/①	評価	(単位：百万円)					
業務量	病床数 (床)	282	282	282	100.0%		収益	入院収益	8,779	8,437	8,136	
	病床利用率 (%)	87.0	78.6	78.3	90.3%			外来収益	1,834	1,965	1,766	
	1日当たり入院患者数 (人)	245	222	221	90.6%			その他医業収益	154	132	149	
	1日当たり外来患者数 (人)	421	456	400	108.3%			医業収益計	10,767	10,535	10,051	
経常収支比率 (%)	100.8	99.0	97.4	98.2%	その他の収益			895	1,525	1,225		
医業収支比率 (%)	78.3	74.9	73.4	95.7%	収益合計			11,662	12,059	11,276		
財務	入院単価 (円)	98,000	104,245	100,943	106.4%		費用	給与費	7,984	8,176	8,046	
	外来単価 (円)	18,000	17,811	18,150	99.0%			(うち退職給与金)	177	173	164	
	給与費比率 (%)	74.2	77.6	80.0	104.6%			材料費	2,291	2,438	2,277	
	材料費比率 (%)	21.3	23.1	22.7	108.5%			経費	2,138	2,147	2,117	
	経費比率 (%)	19.9	20.4	21.1	102.5%			減価償却費	1,233	1,247	1,195	
	平均在院日数 (日)	12.5	11.1	12.1	88.8%			◎	その他の医業費用	97	58	54
医療機能	紹介率 (%)	86.4	87.7	87.6	101.5%			◎	医業費用計	13,743	14,067	13,689
	逆紹介率 (%)	55.8	62.3	54.6	111.6%			◎	その他費用	149	313	614
	救急患者数 (人)	9,800	12,936	9,589	132.0%			◎	費用合計	13,892	14,380	14,303
	小児の救急車搬送患者数(人)	1,300	1,750	1,169	134.6%			◎	差引損益	△2,230	△2,321	△3,027
	手術件数 (件)	3,340	3,213	2,985	96.2%			◎	一般会計繰入金	2,332	2,227	2,360
	開心術 (件)	140	169	152	120.7%			◎	当期純損益	92	△93	△666
	ハイリスク妊娠数(人)	160	159	154	99.4%		◎	経常損益	110	△136	△367	
	母体搬送受入数(人)	100	153	106	153.0%		◎					
	2500g未満新生児実入院患者数(人)	220	229	353	104.1%	◎						
	新生児搬送受入総数(人)	180	179	173	99.4%	◎						
	造血幹細胞移植	30	39	30	130.0%	◎						
	リハビリテーション実施単位	18,000	18,817	17,622	104.5%	◎						
	看護相談外来	2,000	1,876	1,846	93.8%	◎						

各県立病院の目標・計画（経営計画）  
（8）がんセンター

経営指標に係る数値目標						収支計画					
区分		R3年度 計画①	R3年度 実績②	R2年度 実績	②/①	評価	(単位：百万円)				
業務量	病床数（床）	377	377	377	100.0%		収益	入院収益	7,114	6,499	6,985
	病床利用率（%）	72.9	62.4	70.1	85.6%			外来収益	8,477	9,251	8,742
	1日当たり入院患者数（人）	275	235	264	85.5%			その他医業収益	481	446	450
	1日当たり外来患者数（人）	664	669	662	100.8%			医業収益計	16,072	16,197	16,177
経常収支比率（%）	98.9	97.3	97.3	98.4%	その他の収益			599	983	763	
医業収支比率（%）	91.1	88.9	89.1	97.6%	収益合計			16,671	17,180	16,940	
財務	入院単価（円）	70,878	75,635	72,381	106.7%		費用	給与費	6,699	6,849	6,994
	外来単価（円）	52,756	57,141	54,355	108.3%			（うち退職給与金）	297	355	302
	給与費比率（%）	41.7	42.3	43.2	101.4%			材料費	8,005	8,338	8,267
	材料費比率（%）	49.8	51.5	51.1	103.4%			経費	1,945	2,066	1,929
	経費比率（%）	12.1	12.8	11.9	105.8%			減価償却費	855	843	819
	平均在院日数	13.0	11.5	11.7	88.5%			○	その他の医業費用	142	121
紹介率（%）	71.6	73.5	71.6	102.7%	○			医業費用計	17,646	18,218	18,148
逆紹介率（%）	46.9	46.8	46.8	99.8%	○			その他費用	124	115	1,401
リハビリ件数	21,680	16,175	21,753	74.6%	△			費用合計	17,770	18,332	19,549
クリニカルパス件数	159	163	159	102.5%	○			差引損益	△1,099	△1,153	△2,609
手術件数	3,420	3,175	3,387	92.8%	○			一般会計繰入金	885	864	919
放射線治療件数	14,278	14,185	15,084	99.3%	○			当期純損益	△214	△289	△1,690
放射線診断件数	74,593	74,338	75,524	99.7%	○		経常損益	△204	△491	△494	
化学療法件数	20,000	18,706	20,092	93.5%	○						
[うち外来化学療法件数]	14,500	13,891	14,198	95.8%	○						
がん登録届出件数	3,500	3,534	3,602	101.0%	○						
相談支援件数	2,210	1,861	1,913	84.2%	○						
薬剤管理指導件数	13,900	14,012	13,927	100.8%	○						

各県立病院の目標・計画（経営計画）

(9) 姫路循環器病センター

経営指標に係る数値目標						収支計画					
						(単位：百万円)					
区分		R3年度 計画①	R3年度 実績②	R2年度 実績	②/①	評価	区分		R3年度計画	R3年度実績	R2年度実績
業務量	病床数 (床)	330	330	330	100.0%		収益	入院収益	9,002	8,896	8,531
	病床利用率 (%)	68.8	65.9	63.3	95.8%			外来収益	2,303	2,173	2,239
	1日当たり入院患者数 (人)	226	217	209	96.0%			その他医業収益	188	163	181
	1日当たり外来患者数 (人)	344	330	323	95.9%			医業収益計	11,493	11,232	10,951
経常収支比率 (%)	98.6	98.3	98.6	99.7%	その他の収益			715	1,602	1,253	
医業収支比率 (%)	85.6	83.2	81.9	97.2%	収益合計			12,209	12,834	12,204	
財務	入院単価 (円)	109,004	112,097	111,913	102.8%		費用	給与費	5,766	5,889	6,148
	外来単価 (円)	27,639	27,239	28,528	98.6%			(うち退職給与金)	139	140	279
	給与費比率 (%)	50.2	52.4	56.1	104.4%			材料費	5,351	5,041	5,125
	材料費比率 (%)	46.6	44.9	46.8	96.4%			経費	1,687	1,960	1,492
	経費比率 (%)	14.7	17.5	13.6	119.0%			減価償却費	550	554	543
	平均在院日数 (日)	14.0	13.7	13.2	97.9%			その他の医業費用	67	63	65
医療機能	紹介率 (%)	76.0	70.6	71.5	92.9%		○	医業費用計	13,422	13,508	13,374
	逆紹介率 (%)	170.0	180	156.8	105.9%		○	その他費用	253	511	1,009
	救急患者数 (人)	4,106	4,152	4,272	101.1%		○	費用合計	13,675	14,019	14,382
	(うち救急車搬送患者数)	2,292	2,300	2,385	100.3%		○	差引損益	△1,466	△1,186	△2,178
	手術件数 (件)	1,493	1,537	1,522	102.9%		○	一般会計繰入金	1,258	1,167	1,260
	地域連携パス件数	150	196	177	130.7%		◎	当期純損益	△208	△19	△919
	頭頸部血管内治療件数	93	94	97	101.1%		○	経常損益	△187	△245	△188
	TAVI実施件数	56	96	85	171.4%		◎				
	リハビリ件数 (件)	27,443	40,661	39,122	148.2%	◎					
	糖尿病新規入院患者数	115	73	96	63.5%	△					
	糖尿病新規外来患者数	267	284	278	106.4%	○					
	慢性閉塞再開通デバイスを用いた下肢閉塞動脈治療件数	22	10	19	45.5%	▲					
	超急性期脳梗塞に対する血管内治療件数	26	57	31	219.2%	◎					
	胸腔鏡下弁形成術 (MICS)の件数	5	4	12	80.0%	○					
	経皮的カテーテル心筋焼灼術の件数	367	403	382	109.8%	○					
	クリップを使った僧帽弁閉鎖症治療件数	28	31	43	110.7%	○					
	超急性期脳梗塞に対する経皮的脳血栓回収術件数	17	17	15	100.0%	○					
	補助人工心臓ポンプカテーテル治療 (インペラ) の件数	50	24	39	48.0%	▲					

各県立病院の目標・計画（経営計画）  
（10-1）粒子線医療センター

経営指標に係る数値目標						収支計画					
区分		R3年度 計画①	R3年度 実績②	R2年度 実績	②/①	評価	(単位：百万円)				
業務量	病床数（床）	50	50	50	100.0%		収益	入院収益	871	589	642
	病床利用率（%）	68.9	46.2	50.3	67.1%			外来収益	335	175	172
	1日当たり入院患者数（人）	34	23	25	67.6%			その他医業収益	49	16	41
	1日当たり外来患者数（人）	30	15	16	50.0%			医業収益計	1,255	780	855
財務	経常収支比率（%）	83.1	67.0	71.3	80.6%			その他の収益	382	420	326
	医業収支比率（%）	55.0	37.4	41.5	68.0%			収益合計	1,638	1,200	1,181
	入院単価（円）	69,235	69,944	69,879	101.0%		費用	給与費	610	641	605
	外来単価（円）	46,039	47,718	44,057	103.6%			（うち退職給与金）	21	24	24
	給与費比率（%）	48.6	82.2	70.8	169.1%			材料費	102	62	72
	材料費比率（%）	8.1	7.9	8.5	97.5%			経費	1,038	1,058	1,035
経費比率（%）	82.7	135.7	121.1	164.1%	減価償却費			362	311	338	
平均在院日数（日）	36.0	35.7	36.6	99.2%	○			その他の医業費用	169	12	6
医療機能	紹介率（%）	100.0	100.0	100.0	100.0%		○	医業費用計	2,281	2,084	2,057
	逆紹介率（%）	100.0	100.0	100.0	100.0%		○	その他費用	284	417	390
	医師派遣等件数	96	73	66	76.0%		△	費用合計	2,566	2,501	2,447
	クリニカルパス導入状況（種類）	97	97	97	100.0%		○	差引損益	△928	△1,302	△1,266
	セカンドオピニオン実施状況（件数）	60	52	46	86.7%		○	一般会計繰入金	492	505	510
	インシデント報告件数	300	223	269	74.3%		△	当期純損益	△435	△796	△756
	経過観察（電話相談）件数	2,800	2,828	2,463	101.0%		○	経常損益	△431	△777	△672
	連携病院からの通院患者数	30	0	0	0.0%		▲				
	外国人患者の治療実績	30	0	2	0.0%	▲					
	その他	患者満足度（%）	96.0	未実施	未実施	—	—				
医療相談件数		30	36	34	120.0%	◎					

各県立病院の目標・計画（経営計画）  
（10-2）神戸陽子線センター

経営指標に係る数値目標						収支計画						
区分		R3年度 計画①	R3年度 実績②	R2年度 実績	②/①	評価	(単位：百万円)					
区分		R3年度計画	R3年度実績	R2年度実績			区分	R3年度計画	R3年度実績	R2年度実績		
業務量	病床数（床）	—	—	—	—	○	入院収益	—	—	—		
	病床利用率（%）	—	—	—	—		外来収益	720	581	566		
	1日当たり入院患者数（人）	—	—	—	—		その他医業収益	1	3	1		
	1日当たり外来患者数（人）	34	33	33	97.1%		医業収益計	721	584	567		
	経常収支比率（%）	69.9	67.6	66.3	96.7%		その他の収益	277	298	284		
医業収支比率（%）	51.0	46.3	44.9	90.8%	収益合計		998	882	851			
財務	入院単価（円）	—	—	—	—		○	給与費	339	284	310	
	外来単価（円）	88,623	71,952	71,651	81.2%			（うち退職給与金）	0	19	20	
	給与費比率（%）	47.1	48.7	54.6	103.4%			材料費	10	8	8	
	材料費比率（%）	1.4	1.5	1.4	107.1%			経費	543	447	428	
	経費比率（%）	75.4	76.5	75.4	101.5%			減価償却費	517	518	518	
医療機能	紹介率	100.0	100.0	100.0	100.0%			○	その他の医業費用	3	3	1
	逆紹介率	100.0	100.0	100.0	100.0%				医業費用計	1,413	1,260	1,263
					その他費用				91	417	134	
					費用合計				1,504	2,501	1,397	
					差引損益	△506			△475	△546		
					一般会計繰入金	53	52		53			
					当期純損益	△453	△422		△493			
					経常損益	△453	△439		△458			

各県立病院の目標・計画（経営計画）

（11）災害医療センター

経営指標に係る数値目標						収支計画					
区分		R3年度 計画①	R3年度 実績②	R2年度 実績	②/①	評価	(単位：百万円)				
区分		R3年度計画	R3年度実績	R2年度実績			区分	R3年度計画	R3年度実績	R2年度実績	
業務量	病床数（床）	30	30	30	100.0%	/	収益	入院収益	0	0	0
	病床利用率（%）	87.0	76.4	80.7	87.8%			(1,354)	(1,472)	(1,518)	
	1日当たり入院患者数（人）	26	23	24	88.5%			0	0	0	
	1日当たり外来患者数（人）	1	2	1	200.0%			(110)	(86)	(35)	
財務	経常収支比率（%）	100.0	103.9	105.1	103.9%			0	0	0	
	医業収支比率（%）	70.0	74.2	75.3	106.0%			(9)	(10)	(10)	
	入院単価（円）	142,112	175,809	171,833	123.7%			0	0	0	
	外来単価（円）	541,112	155,509	219,440	28.7%			(1,473)	(1,568)	(1,562)	
	給与費比率（%）	91.1	82.6	81.9	90.7%			161	162	160	
	材料費比率（%）	33.2	30.6	29.7	92.2%		(49)	(26)	(26)		
	経費比率（%）	24.8	21.0	20.6	84.7%		161	162	160		
医療機能	平均在院日数（日）	8.0	6.9	7.2	86.3%		(1,522)	(1,594)	(1,588)		
	手術件数（件）	1,229	1,225	1,230	99.7%						
	（うち高額手術件数）	213	215	202	100.9%						
							費用	給与費	45	37	45
								(1,296)	(1,295)	(1,279)	
						0		0	0		
						(0)		(0)	(0)		
						0		0	0		
						(489)		(479)	(464)		
						688		687	703		
						(300)		(330)	(322)		
						145		147	145		
						(0)		(0)	(0)		
						0	1	1			
						(21)	(9)	(9)			
						878	871	893			
						(2,106)	(2,113)	(2,074)			
						40	38	40			
						(101)	(81)	(85)			
						918	909	933			
						(2,207)	(2,194)	(2,159)			
						差引損益	△757 (△685)	△747 (△600)	△773 (△571)		
						一般会計繰入金	757 (685)	747 (685)	773 (681)		
						当期純損益	0 (0)	0 (85)	0 (110)		
						経常損益	0 (0)	0 (85)	0 (110)		

※上段は病院局の決算・計画、下段（ ）書きは指定管理病院の決算・計画を記載

各県立病院の目標・計画（経営計画）  
 (12) リハビリテーション中央病院

経営指標に係る数値目標

区分		R3年度 計画①	R3年度 実績②	R2年度 実績	②/①	評価
業務量	病床数(床)	330	330	330	100.0%	
	病床利用率(%)	79.8	68.2	68.6	85.5%	
	1日当たり入院患者数(人)	263	225	226	85.6%	
	1日当たり外来患者数(人)	207	213	193	102.9%	
財務	経常収支比率(%)	100.0	101.1	101.5	101.1%	
	医業収支比率(%)	87.3	91.2	82.6	104.5%	
	入院単価(円)	32,865	37,203	35,013	113.2%	
	外来単価(円)	19,104	18,737	19,926	98.1%	
	給与費比率(%)	65.6	65.1	67.9	99.2%	
	材料費比率(%)	26.3	26.0	24.5	98.9%	
	経費比率(%)	23.4	29.6	28.6	126.5%	
	紹介率(%)	66.9	64.6	65.3	96.6%	
医療機能	逆紹介率(%)	57.7	68.3	84.9	118.4%	
	糖尿病教育入院患者数	9	1	1	11.1%	▲

収支計画

(単位：百万円)

区分		R3年度計画	R3年度実績	R2年度実績	
収益	入院収益	0 (3,160)	0 (3,056)	0 (2,895)	
	外来収益	0 (959)	0 (964)	0 (934)	
	その他医業収益	0 (64)	0 (63)	0 (60)	
	医業収益計	0 (4,183)	0 (4,083)	0 (3,888)	
	その他の収益	451 (324)	455 (623)	461 (677)	
	収益合計	451 (4,507)	455 (4,706)	461 (4,565)	
	費用	給与費	33 (2,713)	21 (2,660)	22 (2,640)
		(うち退職給与金)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		材料費	0 (1,099)	0 (1,061)	0 (953)
経費		283 (976)	282 (1,210)	270 (1,114)	
減価償却費		425 (0)	425 (0)	397 (0)	
その他の医業費用		1 (1)	6 (0)	4 (0)	
医業費用計		742 (4,789)	734 (4,931)	693 (4,707)	
その他費用		50 (0)	27 (0)	81 (58)	
費用合計		792 (4,789)	761 (4,931)	774 (4,765)	
差引損益		△341 (△282)	△306 (△225)	△313 (△200)	
一般会計繰入金	341 (283)	306 (281)	313 (270)		
当期純損益	0 (1)	0 (57)	0 (70)		
経常損益	0 (1)	1 (57)	0 (70)		

※上段は病院局の決算・計画、下段( )書きは指定管理病院の決算・計画を記載

各県立病院の目標・計画（経営計画）  
 (13) リハビリテーション西播磨病院

経営指標に係る数値目標

区分		R3年度 計画①	R3年度 実績②	R2年度 実績	②/①	評価	
業務量	病床数(床)	100	100	100	100.0%		
	病床利用率(%)	95.5	87.8	86.7	91.9%		
	1日当たり入院患者数(人)	95	88	87	92.6%		
	1日当たり外来患者数(人)	46	40	40	87.0%		
財務	経常収支比率(%)	100.0	99.6	99.0	99.6%		
	医業収支比率(%)	91.5	91.2	89.8	99.7%		
	入院単価(円)	38,557	39,694	40,357	102.9%		
	外来単価(円)	31,494	35,440	34,132	112.5%		
	給与費比率(%)	62.0	62.9	63.3	101.5%		
	材料費比率(%)	18.5	19.2	19.4	103.8%		
	経費比率(%)	30.1	28.0	28.7	93.0%		
医療機能	紹介率(%)	79.0	92	90.0	116.5%		○
	逆紹介率(%)	140.0	143.9	151.5	102.8%		○
	回復期病棟在宅復帰率(%)	87.0	83.3	87.6	95.7%		○
	P Tリハビリ件数(単位)	74,600	66,414	71,969	89.0%	○	
	O Tリハビリ件数(単位)	73,700	64,578	69,140	87.6%	○	
	S Tリハビリ件数(単位)	41,800	38,793	39,835	92.8%	○	
	認知症鑑別診断件数(人)	1,122	1,248	1,141	111.2%	○	
その他	脳卒中地域連携バス件数(人)	105	99	112	94.3%	○	
	認知リハビリ件数(人)	4,100	2,976	3,642	72.6%	△	
	音楽療法件数(人)	3,800	3,198	3,102	84.2%	○	
	園芸療法件数(人)	2,000	245	1,250	12.3%	▲	
	認知症専門医療相談件数(人)	2,610	2,396	2,553	91.8%	○	
短時間通所リハ件数(人)	1,073	577	683	53.8%	▲		

収支計画

(単位:百万円)

区分		R3年度計画	R3年度実績	R2年度実績	
収益	入院収益	0 (1,344)	0 (1,271)	0 (1,277)	
	外来収益	0 (351)	0 (343)	0 (334)	
	その他医業収益	0 (24)	0 (24)	0 (25)	
	医業収益計	0 (1,719)	0 (1,639)	0 (1,636)	
	その他の収益	234 (28)	236 (34)	245 (54)	
	収益合計	234 (1,747)	236 (1,673)	245 (1,690)	
	費用	給与費	23 (1,043)	11 (1,030)	11 (1,035)
		(うち退職給与金)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
材料費		0 (318)	0 (315)	0 (317)	
経費		131 (517)	125 (459)	125 (470)	
減価償却費		224 (0)	225 (0)	223 (0)	
その他の医業費用		0 (0)	0 (0)	1 (0)	
医業費用計		378 (1,878)	361 (1,804)	360 (1,822)	
その他費用		28 (0)	13 (0)	39 (12)	
費用合計		406 (1,878)	374 (1,804)	400 (1,834)	
差引損益		△172 (△131)	△138 (△131)	△154 (△143)	
一般会計繰入金		172 (131)	138 (124)	154 (125)	
当期純損益	0 (0)	0 (△7)	0 (△19)		
経常損益	0 (0)	0 (△7)	0 (△19)		

※上段は病院局の決算・計画、下段( )書きは指定管理病院の決算・計画を記載